

Tenpovisor電子レジソリューション

ER-A421/411

--- 初期設定マニュアル ---

□ 目次 □

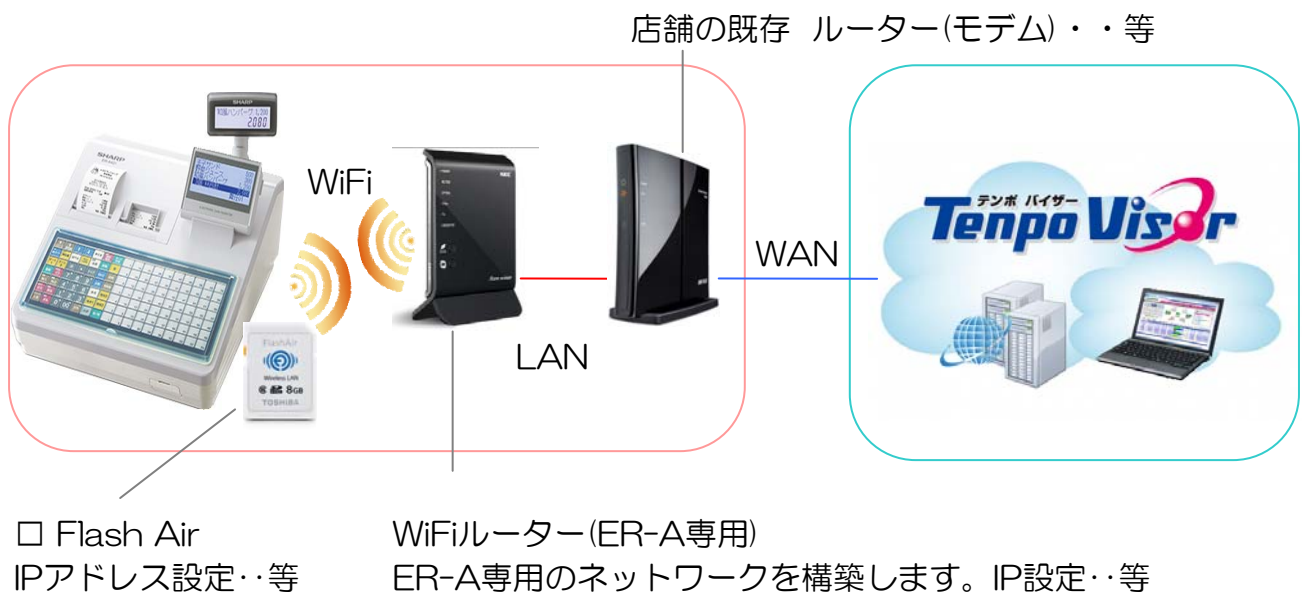
P- 4 ■ AtermWG1800HP2設定マニュアル	P- 59 FlashAirの初期化 - ①
P- 5 ルーター設定用のパソコン設定 - ①	P- 60 FlashAirの初期化 - ②
P- 6 ルーター設定用のパソコン設定 - ②	P- 62 ■ Tenpovisor設定マニュアル
P- 7 ルーター設定用のパソコン設定 - ③	P- 63 商品マスタの配信と更新- ①
P- 8 ルーター設定時のLAN接続	P- 64 商品マスタの配信と更新- ②
P- 9 らくらくWEB設定 - ①	P- 65 ログイン(パソコン編)
P- 10 らくらくWEB設定 - ②	P- 66 基本設定
P- 11 らくらくWEB設定 - ③	P- 67 ※ 重要 ※ 部門コードについて
P- 12 クイック設定WEB - ①	P- 68 部門マスタの作成
P- 13 クイック設定WEB - ②	P- 69 大部門マスタの作成
P- 14 クイック設定WEB - ③	P- 70 商品マスタの登録/PLU - ①
P- 15 付録-FlashAir設定用 ID・KEY	P- 71 商品マスタの登録/PLU - ② 必須項目
P- 16 付録-WiWi接続用PW(暗号化キー)の変更	P- 72 商品マスタの登録/PLU - ③ 必須項目
P- 17 レジ運用時のLAN接続	P- 73 商品マスタの登録/PLU - ④ 任意項目
P- 18 WiWi接続・確認方法	P- 74 商品マスタの登録/部門
P- 19 付録-初期化方法(出荷状態)	P- 75 ユーザーの利用権限設定
P- 22 ■ FlashAir設定マニュアル	P- 76 Tenpovisor利用ユーザー登録
P- 23 ※ 重要 ※ FlashAirの取出しについて	P- 77 Tenpovisorの利用不可項目
P- 24 ※メモ帳の準備	P- 80 ■ TVアプリ設定マニュアル
P- 25 FlashAirのアップデート - ①	P- 81 TVアプリ-入手
P- 26 FlashAirのアップデート - ②	P- 82 TVアプリ-ログイン設定
P- 27 FlashAirのアップデート - ③	P- 83 TVアプリ-全体日報
P- 28 FlashAirの設定 - ①	P- 84 TVアプリ-全体日報表示設定
P- 29 FlashAirの設定 - ②	P- 85 TVアプリ-の利用不可メニュー
P- 30 FlashAirの設定 - ③	P- 88 ■ カスタマサポートツール設定マニュアル
P- 31 FlashAirの設定 - ④	P- 89 インストール
P- 32 FlashAirの設定 - ⑤	P- 90 フォルダ選択
P- 33 FlashAirの設定 - ⑥	P- 91 ログ書込み
P- 36 ■ ER-A421/421設定マニュアル	P- 92 キーNoに割付けられている商品の確認
P- 37 ER-A のバージョンアップ	P- 93 キーシートの作成&印刷
P- 38 ER-A のマスタリセット	P- 94 キーシートの保存先
P- 39 ER-A フォルダ選択	P- 95 B4印刷が出来ない場合(コンビニ利用方法)
P- 40 ER-A 設定データの読込	P- 98 ■ バーコードラベル印字マニュアル
P- 41 ER-A &TV接続設定 - ①	P- 99 ドライバインストール - ①
P- 42 ER-A &TV接続設定 - ②	P-100 ドライバインストール - ②
P- 43 ER-A &TV接続テスト	P-101 ドライバインストール - ③
P- 44 Tenpovisorマスタダウンロード機能-概要	P-102 ラベルフォーマットのインストール
P- 45 付録 ER-A 文字入力方法	P-103 商品リストCSVのダウンロード
P- 46 付録 ER-A文字入力方法(例)	P-104 商品リストCSVのダウンロード
P- 48 ■ 1店舗複数台使用時設定マニュアル	P-105 印刷用ラベルフォーマットの決定 - ①
P- 49 FlashAirのIP設定(1店舗複数台使用時)	P-106 印刷用ラベルフォーマットの決定 - ②
P- 50 ER-A マシン番号(1店舗複数台使用時)	P-107 バーコードラベルの印刷
P- 52 ■ 複数店舗使用時設定マニュアル	P-108 次回からのP-touchEditorの起動方法
P- 53 ER-A &TV接続設定 - ①(複数店舗)	P-109
P- 54 ER-A &TV接続設定 - ②(複数店舗)	P-110 ■ その他
P- 56 ■ 付録 FlashAir初期化マニュアル	P-111 ラベルプリンタ(ハードウェア)ラベル用紙
P- 57 FlashAir設定用プログラムのインストール	P-112 店名ロゴ作成依頼書

セットアップ手順書

□ セットアップの流れ

- P- 5 ① ルーター設定用のパソコン設定
- P- 8 ② ルーターの設定
- P-22 ③ FlashAirの設定
- P-36 ④ ER-Aレジスタ-設定
- P-62 ⑤ Tenpovisor設定
- P-68 ⑥ 商品・部門・・・等、マスタ作成(Tenpovisor)
注) ER-Aに反映する前日までに行う
- P-80 ⑦ Tenpovisorアプリ設定
- P-91 ⑧ レシート・領収書ロゴ設定
- P-93 ⑨ ER-Aキーシート作成
- P-98 ⑩ バーコードラベル作成

□ WiFiネットワーク図



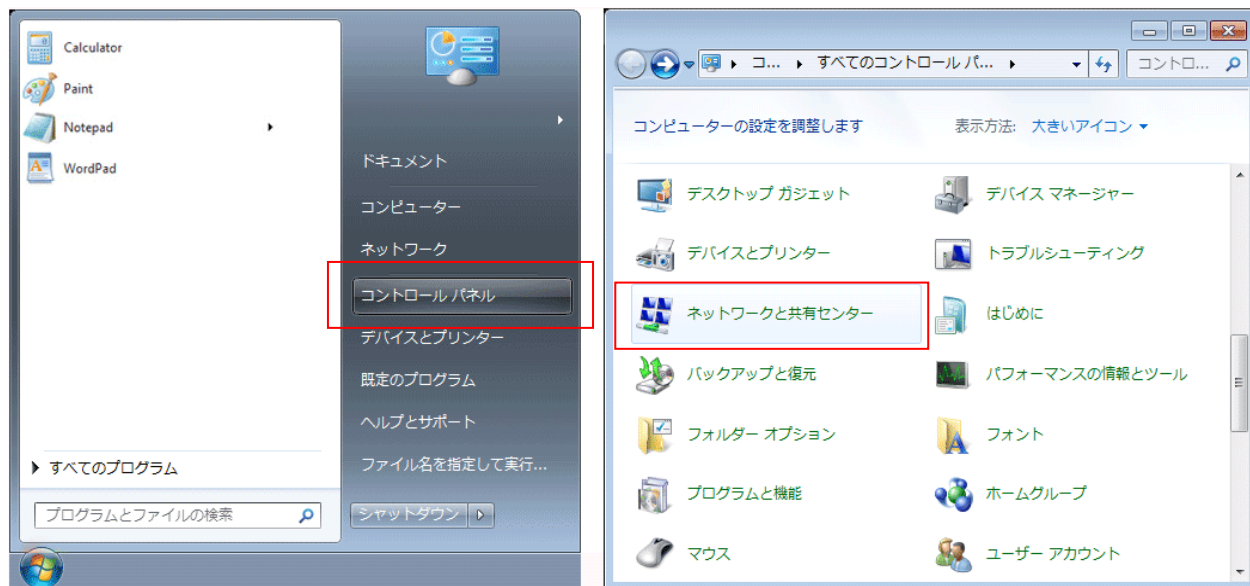
■ AtermWG1800HP2設定マニュアル

ルーター設定用のパソコン設定 - ①

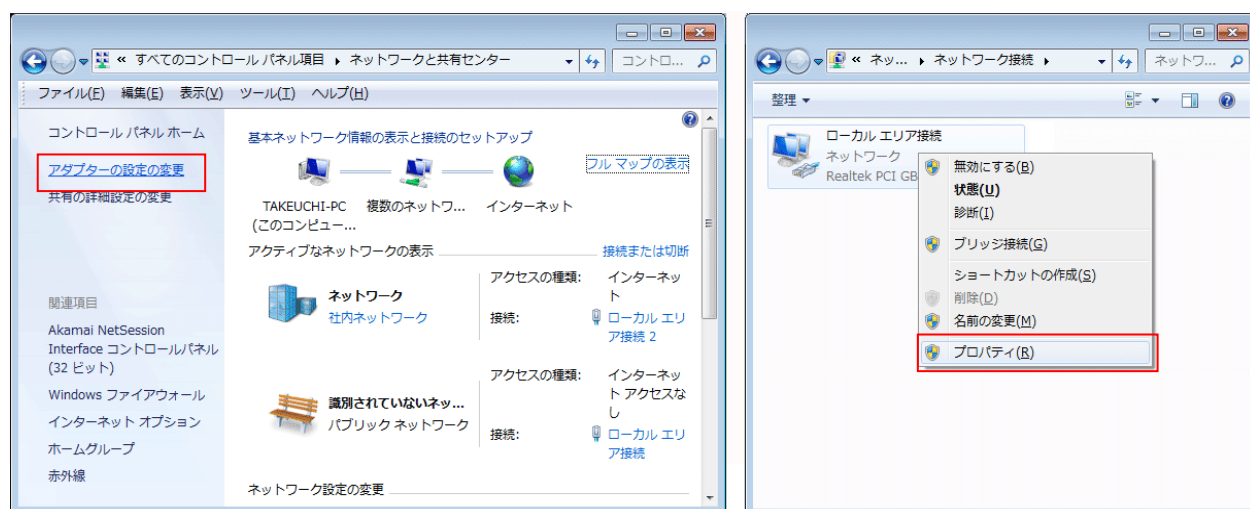
パソコンのIPアドレスが固定の場合、ルーター設定変更後、設定の確認ができなくなります。下記、手順でパソコンのIP設定を確認し、IP固定設定の場合「追加IPアドレス」設定を行う事で、IP設定の確認が安易になります。

1-IPアドレス設定の、固定設定 or 自動取得設定(DHCP設定)を確認します

- ①- Windowsキーを押して「スタートメニュー」から「コントロールパネル」を表示します
 ※Windows 8 の場合※ デスクトップ画面で左下の「Windows」キーを長押しすると、画面左下の一覧から「コントロールパネル」が表示されます
 ※Windows10の場合※ デスクトップ左下の検索窓で「コントロールパネル」で検索
- ②- 「コントロールパネル」内の「ネットワークと共有センター」をクリックします

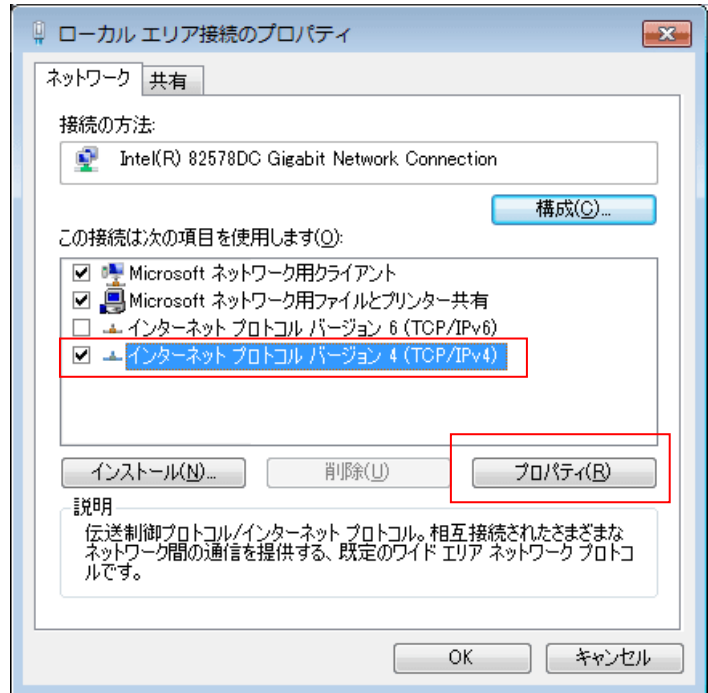


- ③- 「ネットワークと共有センター」が開きます、左の「アダプターの設定の変更」をクリック
- ④- 「ネットワーク接続」が開きます。
 幾つか接続先がある場合、ネットワークと表示されている接続先を選択し(WiFiは無視してください)右クリックで「プロパティ」をクリックします



ルーター設定用のパソコン設定 - ②

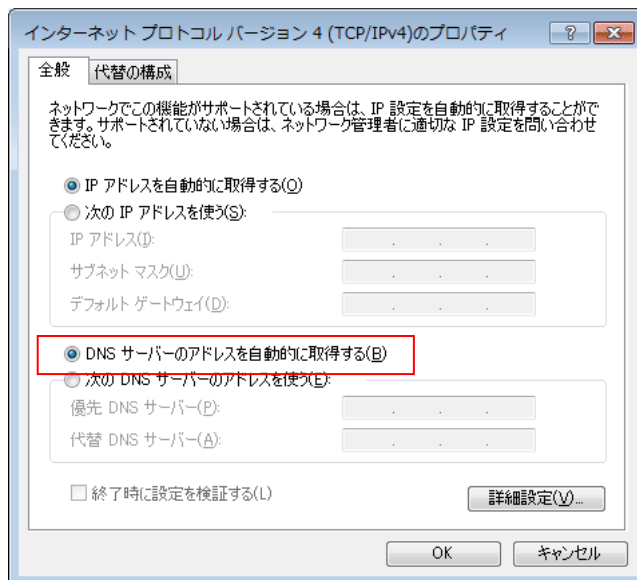
⑤-「ローカルエリア接続のプロパティが開きますので、「この接続は次の項目を使用します」の中の【インターネット プロトコルバージョン4(TCP/IPv4)】を選択して「プロパティ」をクリックします。



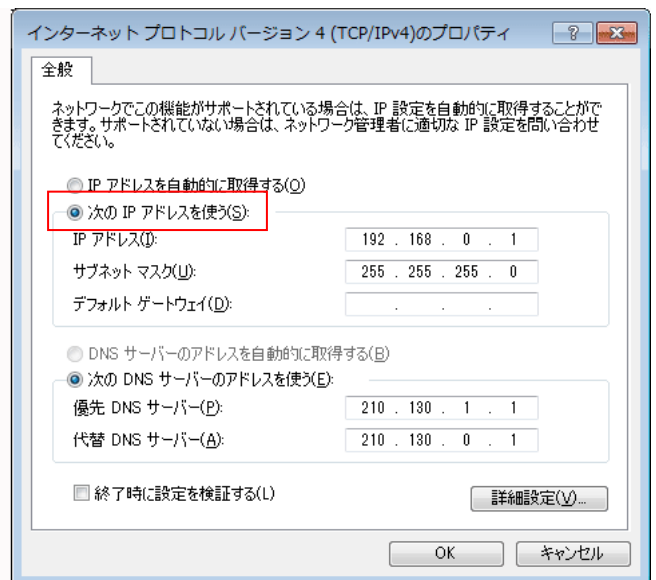
⑥-「インターネット プロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」のプロパティが開きます。

▶ 【IPアドレスを自動で取得する】
に☑チェックが入っている場合は、
設定～確認まで、こちらのパソコンで行えます
ので、画面を閉じて終了してください。

▶ 【次のIPアドレスを使う】
に☑チェックが入っている場合は、次項の
「2-「追加IPアドレス」設定」へ進んでください。



設定不要



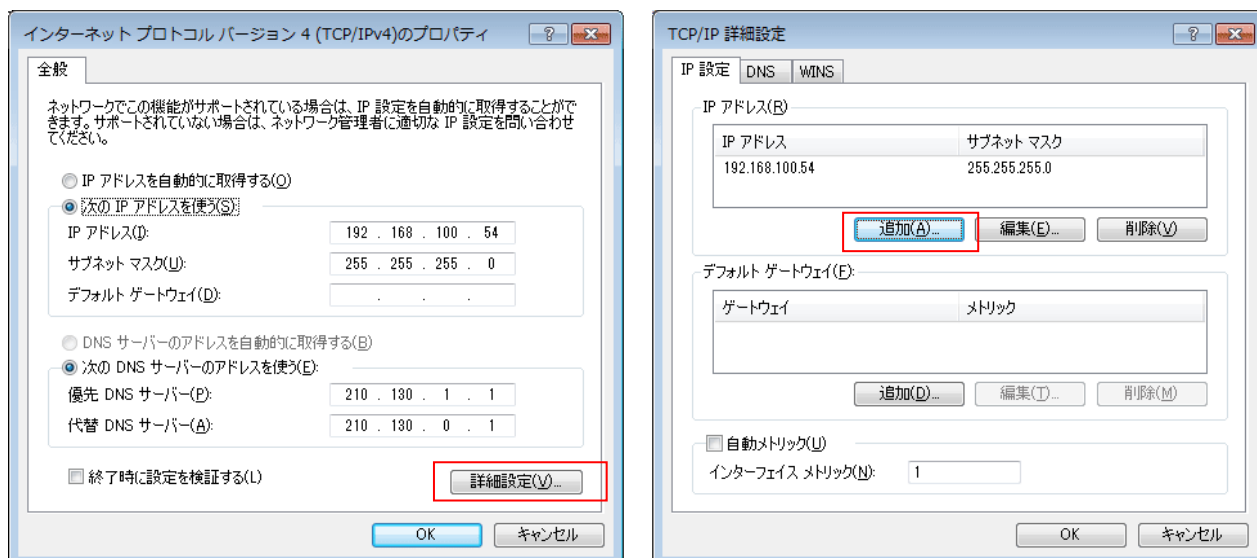
次項へ進む

ルーター設定用のパソコン設定 - ③

2-「追加IPアドレス」設定

※下記設定を行う事で、設定～ルーターの設定確認まで1台のパソコンで行えます

- ①-「インターネット プロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」のプロパティ画面内の「詳細設定」をクリックします。
- ②-「TCP/IP詳細設定」が開きますので、「追加」をクリックします。



- ③-「TCP/IP アドレス」の追加画面が表示されますので、下記設定を追加してください。



▶ 【WiFiルーター設定用】

IPアドレス : 192.168.11.10
サブネットマスク : 255.255.255.0

「追加」をクリック、「TCP/IP詳細設定」に戻りますので再度「追加」をクリック

▶ 【WiFiルーター設定確認用】

IPアドレス : 192.168.150.159
サブネットマスク : 255.255.255.0

「追加」をクリックして、その後の画面は「OK」をクリックして画面を閉じます。

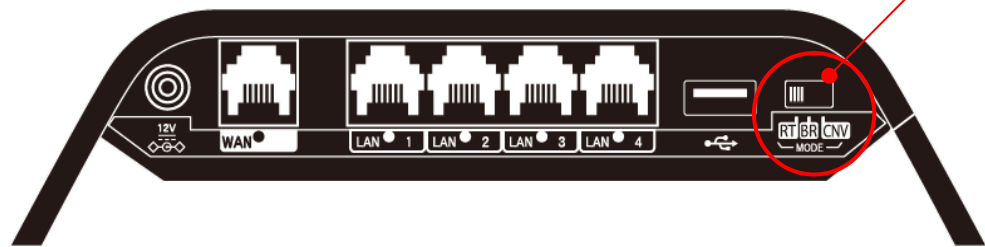
以上で設定用のパソコン設定は終了です

ルーター設定時のLAN接続

本機ルーターの設定時と、運用時のLANケーブルの差込口は変わります。
設定時は、下記方法で接続してください。

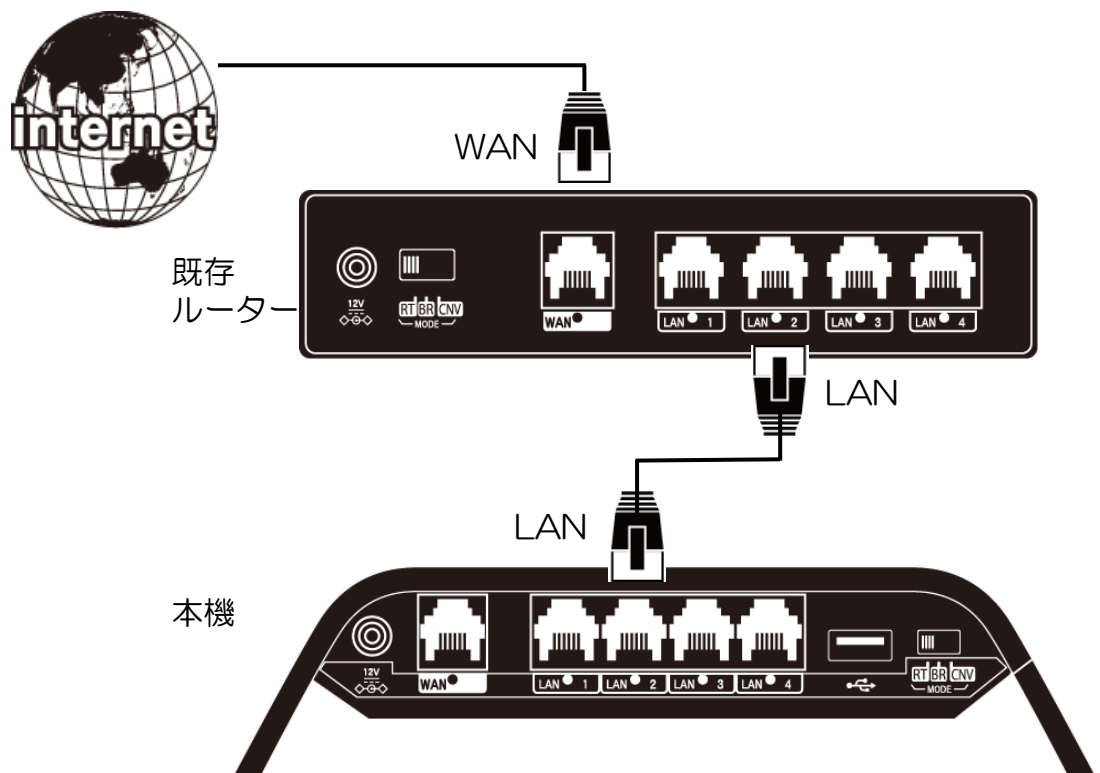
- ① 本機ルーターのMODEスイッチが「RT」になっている事を確認します。

注) 電源アダプタを接続しないでください。



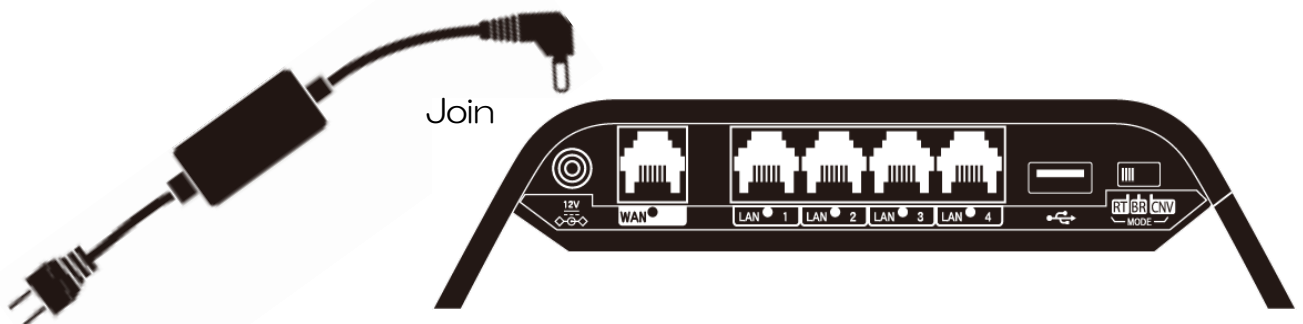
- ② 本機ルーターに電源アダプタが接続されていない状態で、既存ルーターとLANケーブルで接続します。

注) 接続は、本機、既存ルーター共にLANポート同士で接続します。



- ③ 本機ルーターに電源アダプタを接続します。

※ 次項の、本機へブラウザからのアクセスには電源投入後1～2分後にアクセスしてください。



らくらくWEB設定 - ①

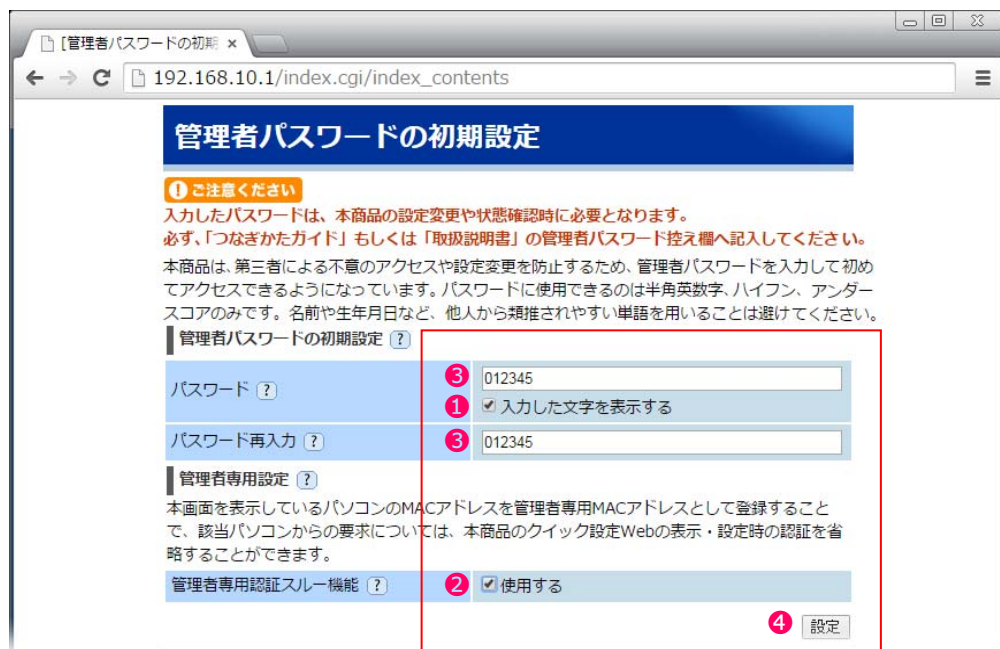
らくらく設定WEBを使って「クイック設定WEB」の、ログイン用 PW設定/動作モード/WAN側IPアドレス(DHCP機能)の設定を行います

- ① ブラウザのURL入力欄に「192.168.10.1」を入力してEnterをおします。



- ② 管理者パスワードの初期設定が開きます。

- 1-「入力した文字を表示する」にチェックをいれます
- 2-「管理者専用認証するー接続」は、任意でチェックを入れます
(チェックを入れると、同一パソコン・ブラウザで「クイック設定WEB」にアクセスした場合、パスワードの入力を求められないでダイレクトにログイン可能です)
- 3-任意のパスワードを入力します。(※ パスワードは、メモして保管してください)
- 4-設定を押します

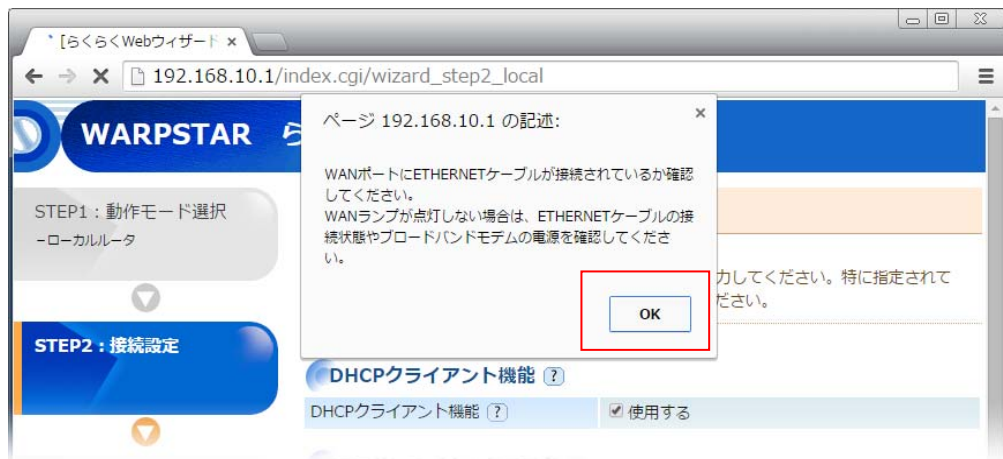


- ③ 動作モード選択画面が表示されますので「ローカルルーター」にチェックを入れて「次へ」を押します。



らくらくWEB設定 - ②

- ④ ページ192.168.10.1の記述が表示されます。「OK」を押します。
注) 内容は無視してください。

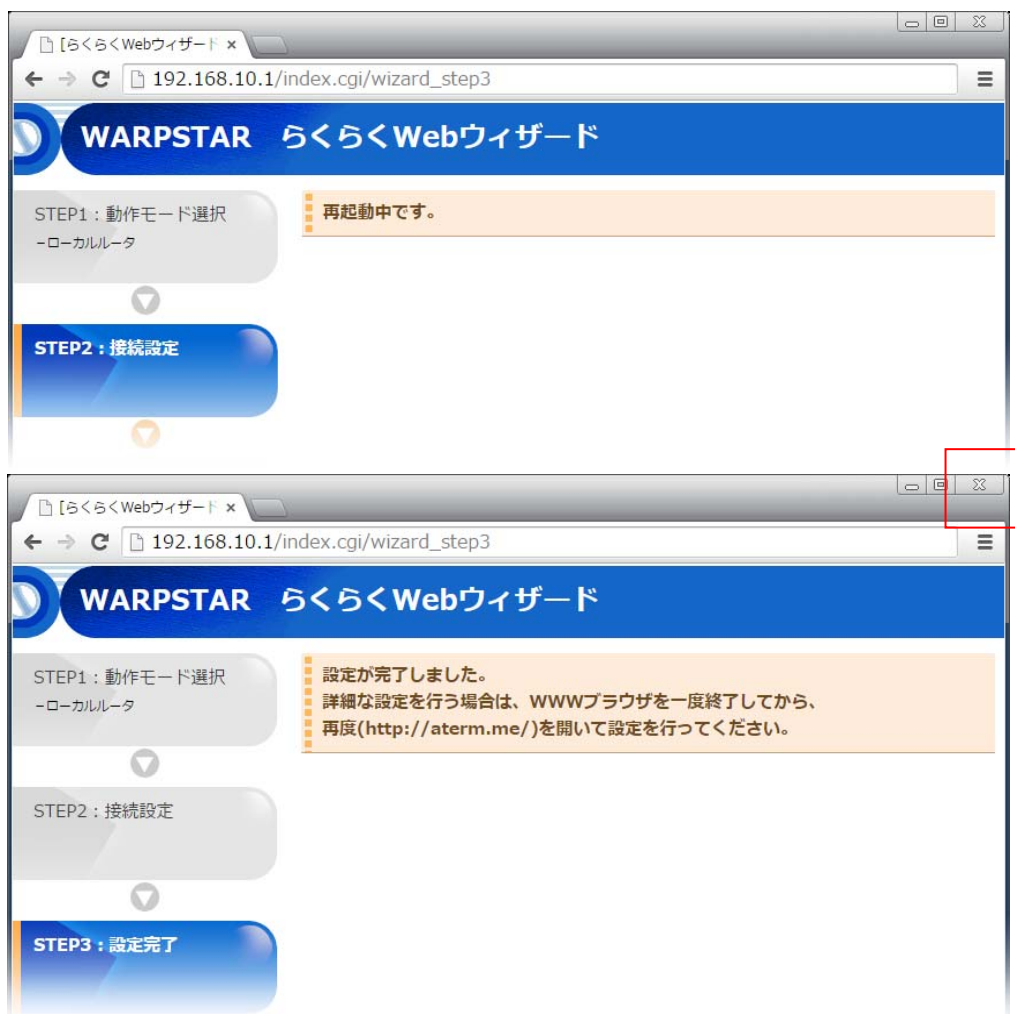


- ⑤ 接続設定(ローカルルーター)の設定を行います画面⑧が表示されますので、なにもしないで「設定」を押します。



らくらくWEB設定 - ③

- ⑥ ルーター本体を再起動します（数分かかります）待機していると「設定が完了しました」と表示されますので、現在開いているブラウザを閉じます



- ※ 次項の手順でブラウザのURL入力欄に「192.168.10.1」を入力してEnterをおしますが、パスワード/IDを求められた場合
ユーザーID：admin
パスワード：設定した任意の番号（P-9参照）
でログイン可能です



クイック設定WEB - ①

クイック設定WEBで、本機ルーターのIPアドレスを固定します。

- ① ブラウザのURL入力欄に「192.168.10.1」を入力しEnterをおすと、
「クイック設定WEB」が開きます
- 1-左メニューの「詳細設定」を押します
- 2-メニュー内の「IPv4LAN側設定」を押します

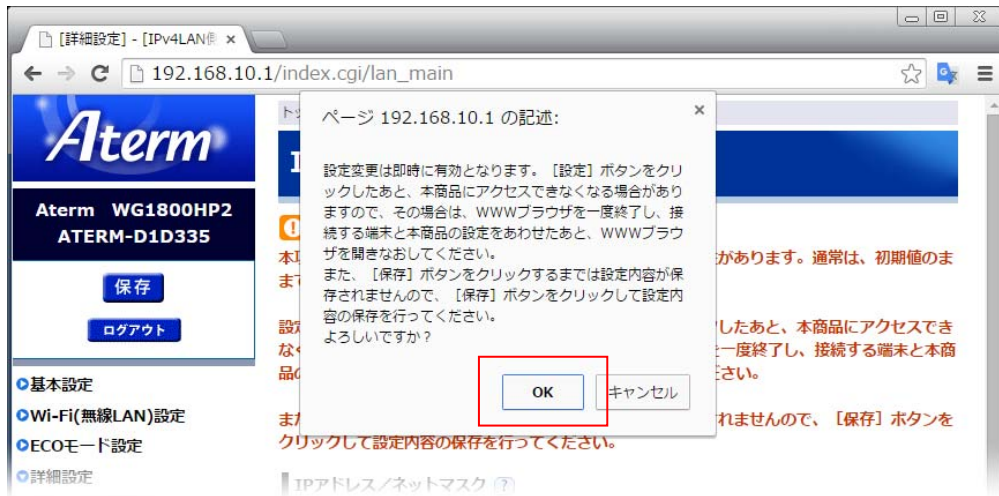


- ② IPv4LAN設定が開きますので、
- 1-「IPアドレス/ネットマスク」欄に「192.168.150.1」 / 「24」を入力
- 2-「設定」を押します



クイック設定WEB - ②

- ③ クイック設定WEBへのアクセスが192.168.10.1から変更される旨と、保存・・・等の注意が表示されます。そのまま「OK」を押します



- ④ 「保存」を押して、ブラウザを閉じます。



※ 放置した場合、下記表示に変わります。この場合もブラウザを閉じてください



クイック設定WEB - ③

- ⑤ 一旦閉じたブラウザを再度開きます。クイック設定WEBへのアクセスが変更されていますので、「192.168.150.1」を入力してEnterを押します。



- ⑥ 「クイック設定WEB」が開けば、設定は完了です。ブラウザを閉じて、次項の「インターネット用のLAN接続設定」を行ってください。



注意) 【らくらくWEBウィザードを起動】は、**押さないでください。**
 ※押した場合、初期化を行い、設定をやり直してください。

※ブラウザのURL入力欄に「192.168.150.1」を入力してEnterをおして、
 パスワード/IDを求められた場合
 パスワード：admin
 ユーザーID：設定した任意の番号
 でログイン可能です

認証が必要

http://192.168.10.1:80 サーバーでは、ユーザー名とパスワードが必要です。サーバーからのメッセージ:
Aterm(admin)

ユーザー名:

パスワード:

ログイン キャンセル

付録-FlashAir設定用 ID・KEY

クイック設定WEBの下記項目をコピーする事で、FlashAirの設定が楽になります

- ① ブラウザのURL入力欄に「192.168.150.1」を入力しEnterをおすと、
「クイック設定WEB」が開きます
1-左メニューの「WiFi(無線LAN)設定」を押します
2-メニュー内の「WiFi詳細設定(2.4GHz)」を押します



- ② 「WiFi詳細設定(2.4GHz)」が開きます。
赤枠内をFlashAirの設定値として使用します。コピーして保存する事で、FlashAirの設定ミスを防げます。



付録-WiFi接続用PW(暗号化キー)の変更

WiFi経由で接続する再の、暗号化キー(AES)を変更する事が可能です
 ※暗号化キー(AES)とは、WiFi接続時に求められるパスワードとなります。

- ① ブラウザのURL入力欄に「192.168.150.1」を入力して「クイック設定WEB」を開きます
- 1-左メニューの「WiFi(無線LAN)設定」を押します
- 2-メニュー内の「WiFi詳細設定(2.4GHz)」を押します

クイック設定WEBで
 パスワード/IDを求められた場合
 パスワード：admin
 ユーザーID：設定した番号
 でログイン可能です。

- ② WiFi詳細設定(2.4GHz)が開きますので、
- 1-「暗号化モード」欄の「●●●」(本体背面記載キーP-18参考画像)を、任意の番号へ変更します。
- 2-「設定」を押します 3-「保存」を押します

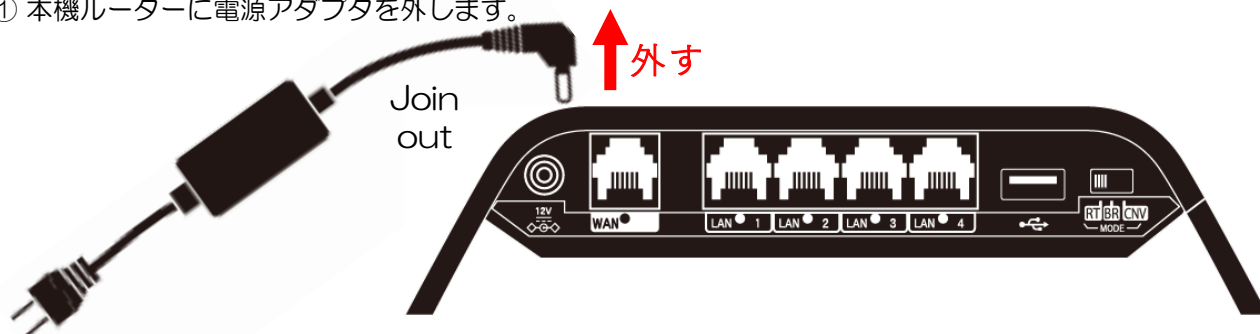
注-1) 上記WiFi詳細設定(2.4GHz)のパスワード変更は、FlashAir用で、Aterm-OOOO-gのPW変更となります。スマートフォン等でWiFi接続する場合、Aterm-OOOO-aが最適で、PWを変更する場合、WiFi詳細設定(5GHz)も同じPW設定をする事を推奨します。

注-2) 上記方法で、パスワードを変更した場合、FlashAir設定で記述するパスワードも、本マニュアルと異なりますのでご注意ください

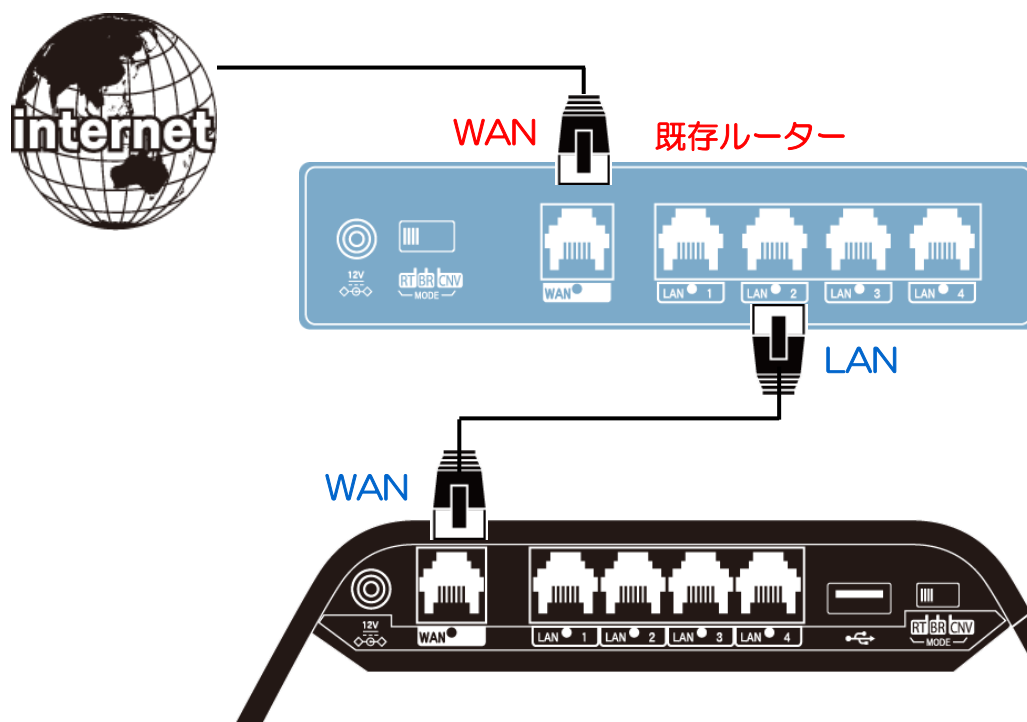
レジ運用時のLAN接続

本機ルーターの**設定時と、運用時(インターネットアクセス)のLANケーブルの差込口は変わります**。下記接続はインターネット接続用となり、本機の設定時はP-8を参照して下さい。

- ① 本機ルーターに電源アダプタを外します。

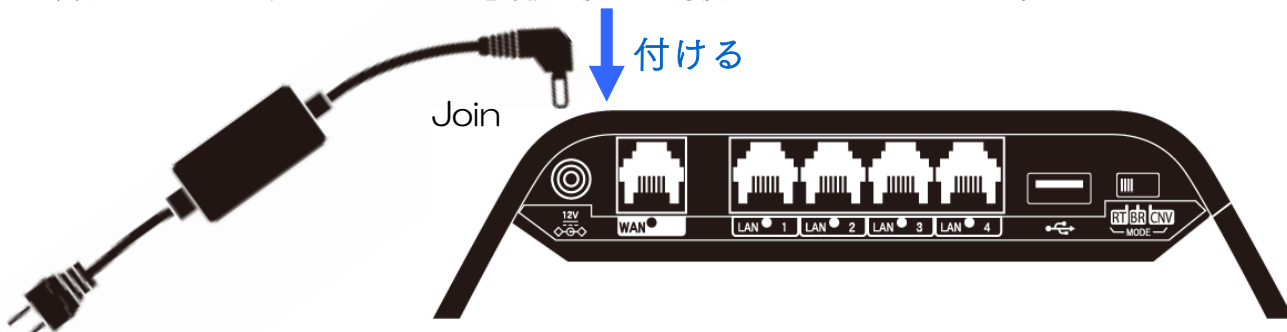


- ② 本機ルーターに電源アダプタが接続されていない状態で、既存ルーターのLANポート側と、本機ルーターのWANポート側をLANケーブルで接続します。



- ③ 本機ルーターに電源アダプタを接続します。

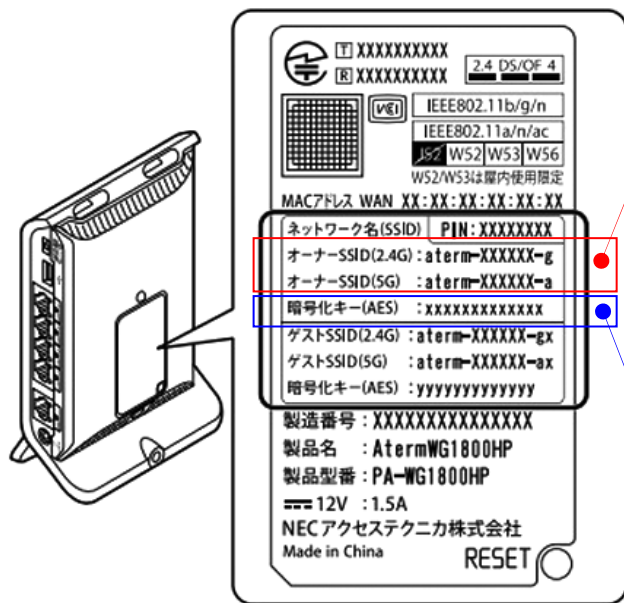
※ 本機へのインターネットアクセスは電源投入後1～2分後にアクセスしてください。



※本機ルーターだけで、お店の全ての機器(パソコン・プリンタ等)の接続が可能ですが、IP固定の場合、接続先機器のIPアドレスを(192.168.150.~)にする必要があります。≫ 詳しくは、貴社ネットワーク管理者へお尋ねください。

WiFi接続・確認方法

本機の設定が正しいか・・・等を、スマートフォンを使いテストする場合は、下記方法で本機へ接続して、インターネットを閲覧できるか確認してください。
※既存(親機)のルーターが、インターネットに接続されている事が前提となります。



オーナーSSID (2.4GHz) 【g】
スマホ等のWiFi接続画面に表示される名称で、電波周波数帯が2.4GHz (FlashAirで使用)

オーナーSSID (5GHz) 【a】
スマホ等のWiFi接続画面に表示される名称で、電波周波数帯が5GHz (テスト・スマホ・・・等で使用する場合は、こちらに接続してください)

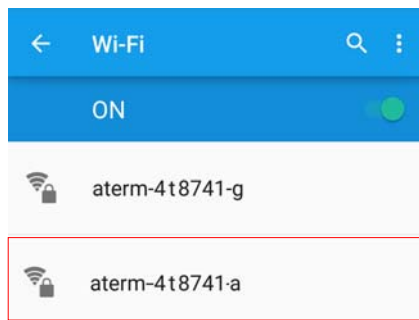
オーナーSSID (2.4GHz) 【g】
オーナーSSID (5GHz) 【a】
共に、共通の暗号化キー
※スマートフォン接続時の
・暗号化キーやパスワードの入力値となります
注) P-16で接続PW(暗号化キー)を変更している場合は、変更した値となります

本機の設定が正しいか・・・等を、スマートフォンを使いテストする場合の接続

① 設定＞WiFiをタップします



③ aterm-●●-aをタップします。
表示される2種類の解説は上記参照



■2.4GHz帯の特徴 ＜長所＞

- ・壁や床などの障害物に強く、電波が遠くまで届きやすい。
- ・各Wi-Fi端末が対応している。

＜短所＞

- ・色々な製品で使用されている無線帯域なので、**混雑や不安定**になりやすいです。
- (アパート、マンション等だと他の部屋からの電波の影響を受ける事もあります)

■5GHz帯の特徴 ＜短所＞

- ・2.4GHzと比較して壁や床などの障害物に弱く、通信距離が長くなると電波が弱くなります。
- ・旧世代のWi-Fi端末の場合、5GHzに対応していない場合があります。

＜長所＞

- ・基本的にルータ以外で使用されない帯域なので、**非常に繋がりがやすく安定**しています。
- ・2.4GHzと比較してより、**高速な通信**が可能です。

② WiFiを「ON」にします



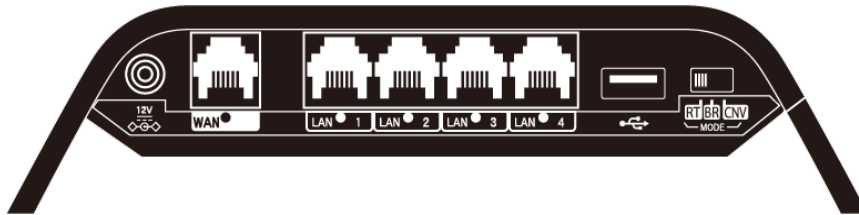
④ パスワードを入力して接続します
※ パスワードは本体裏に記載されている、上部オーナー側の暗号化キー(AES)です。
注) 暗号化キーを変更している場合、この限りではありません。



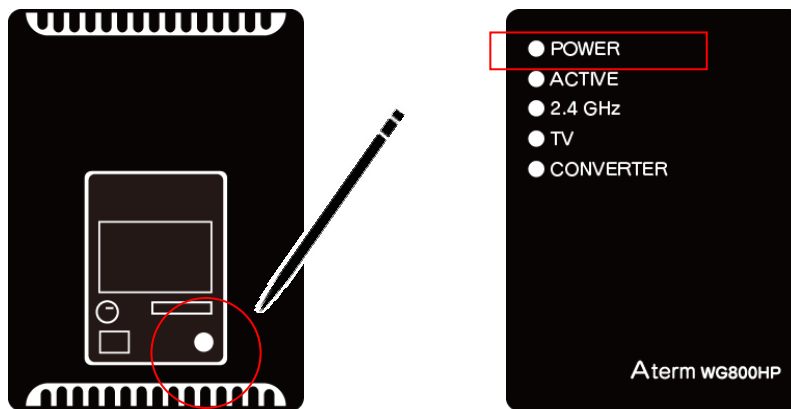
付録-初期化方法(出荷状態)

本機ルーターの設定をリセットし、工場出荷方法へ戻す方法となります。
設定したPW等がわからなくなった場合等は下記方法でリセットしてください。

- ① MODEスイッチが「RT (ROUTER)」になっている事を確認します



- ② ルーター背面の、赤枠内窪み内に、電気を通さない物（爪楊枝等）を差込みます。
本体正面のPOWRランプが、ミドリから赤色点滅へ変るまで押し続けます



- ③ 本体正面のPOWRランプが、赤色点滅になったら、電源ケーブルを外して、10～20秒ほど待ち、再度電源ケーブルを差込みます。1～2分ほどで設定がリセットされて工場出荷状態へと戻ります。
設定は、P-8ルーター設定時のLAN接続からやり直しとなります。



■ FlashAir設定マニュアル

※ 重要 ※ FlashAirの取出しについて

FlashAirの取出し(抜き差し)は、必ず下記手順で行ってください。

FlashAir固有の設定ファイル・・・等が壊れて、通信できなくなる場合がございます。

Flash Air

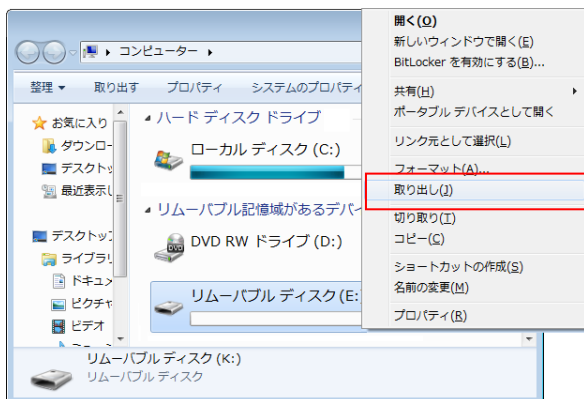
必ず実行してください

FlashAirの取り出しは、
パソコン・ER-A共に、この項目の手順
を必ず実行してください。



Windows からの取り出し

- ① コンピューターのFlashAir(リムーバブルディスク)を右クリックして「取り出し」をクリックした後、パソコンから「FlashAir」を取り出します。

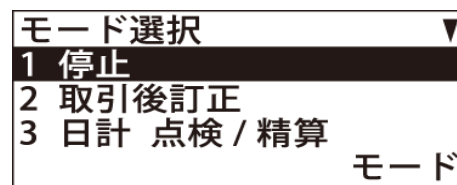


ER-A からの取り出し

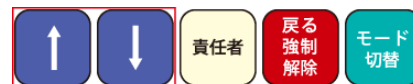
- ① 販売画面から、設定画面を表示します
「モード切替」でモード選択画面にします。



- ② 画面が「モード選択」に切り替わります
※画面上部が、現在の画面タイトル



キーの「↑」「↓」で「8 iSDC」を選択



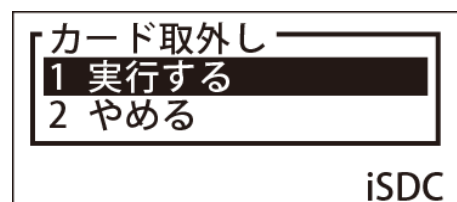
「現/預」キーで決定します



- ③ 「iSDC」画面になりますので「↑」「↓」キーで
「4 カード取外し」を選択「現/預」キーで決定



- ④ 「カード取外し」画面で、「1 実行する」を行ってからFlashAirを取り外してください



※メモ帳の準備

メモ帳を空のまま2つ開いてください。

□ Windows7の場合

- ① スタートボタンをクリックします



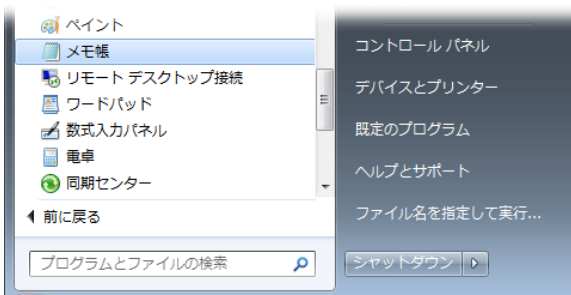
- ② 「すべてのプログラム」をクリックします



- ③ 「アクセサリ」をクリックします



- ④ 「メモ帳」をクリック、これを2階繰り返します。



□ Windows8の場合

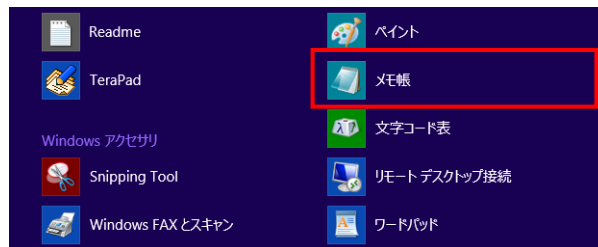
- ① スタート画面をタップして「↓」ボタンをタップ



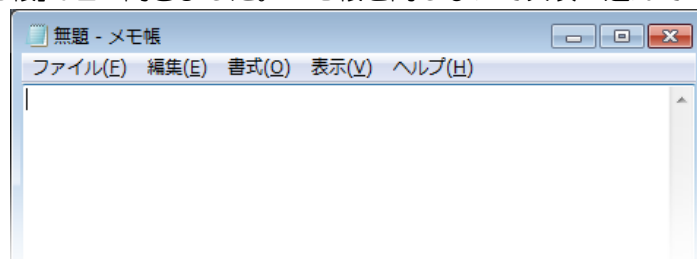
- ② 「アプリ」が表示されます、メモ帳が無い場合は右方向へスクロールする事で、画面遷移します。



- ③ 「メモ帳」をタップ、これを2階繰り返します。



※「メモ帳」が2つ開きました。メモ帳を閉じないで次項へ進んでください



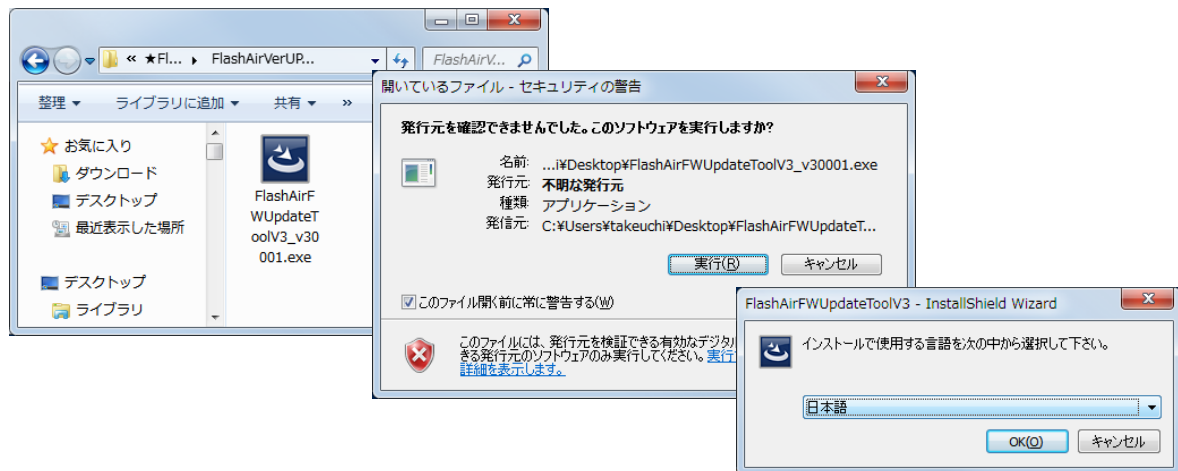
※ 次項以降で開く「CONFIG」、「CONFIG_Copy」ファイルは下記の様にドラッグ&ドロップで開いてください。



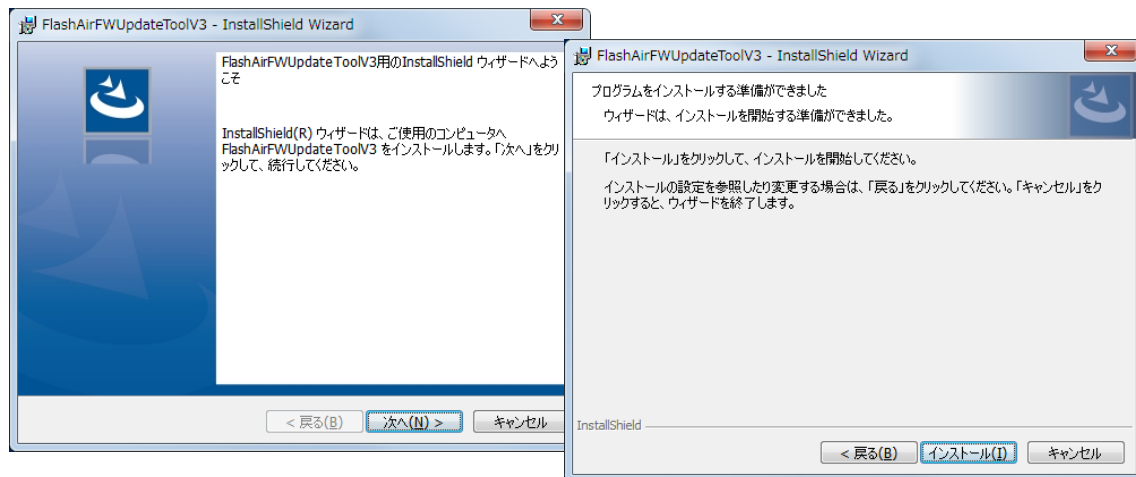
FlashAirのアップデート - ① (重要)

FlashAirのフォームウェアを最新版にするアップデーターをインストールします。

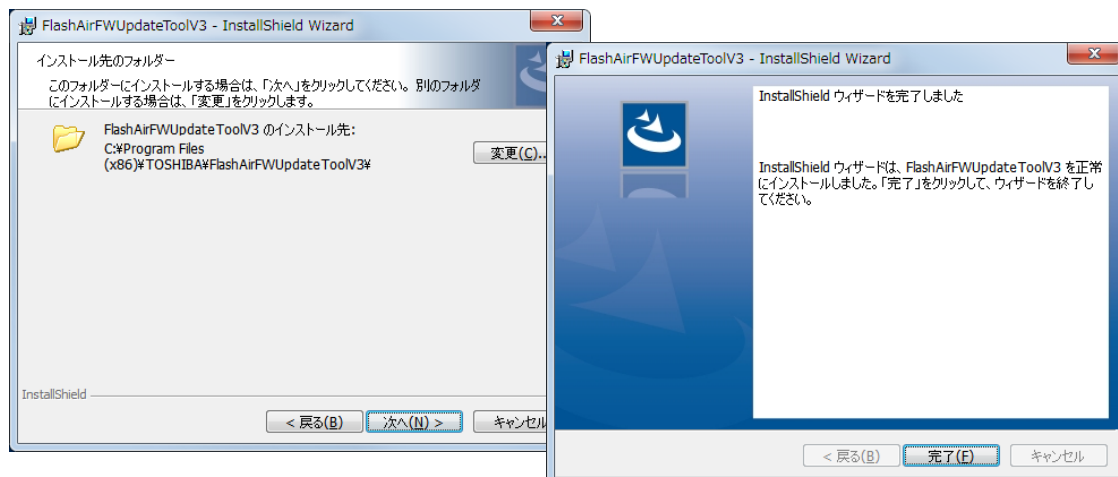
- ① ER-A_TVマニュアル > 「1-FlashAirVerUPプログラム」フォルダ内の
【FlashAirFWUpdateToolV3_v30001.exe】をダブルクリック
- ② 「実行」 > 「日本語」を選択し、「次へ」をクリック



- ③ ウィザードが開きますので「次へ」 > 「インストール」をクリックします。



- ③ フォルダーの選択が開きます「次へ」 > 「完了」をクリックして終了です。



- ④ デスクトップに「FlashAirFWUpdateToolV3」ショートカットが作成されます。



FlashAirのアップデート - ②

FlashAirのファームウェアを最新版にアップデートします。

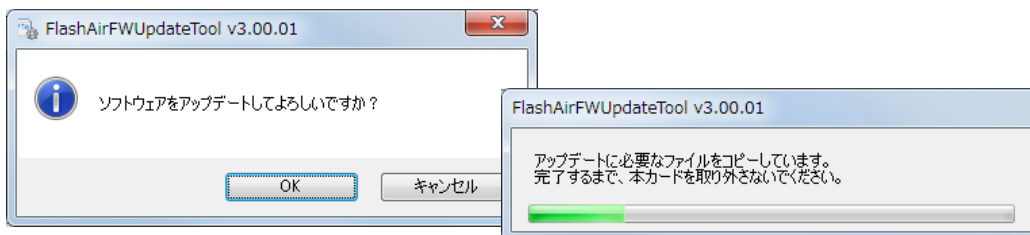
- ① FlashAirをSDカードスロットに差込みます。
- ② デスクトップに作成された「FlashAirFWUpdateToolV3」ショートカットをダブルクリックします。



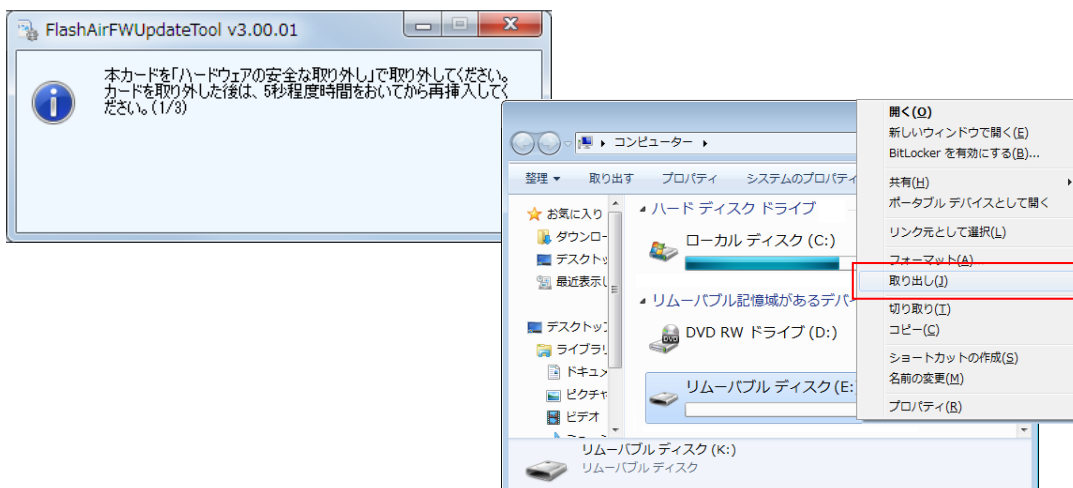
- ③ 確認画面が表示されますので「OK」をクリックします。
- ④ FlashAirのドライブ(リムーバブルディスク)を選択します



- ⑤ ソフトウェアアップデートの確認をされますので「OK」を押します。



- ⑥ アップデートの手順 【1/3】 ハードウェアの取外しを求められます。
コンピューター> FrashAir (リムーバブルディスク：O) を右クリック> 【取り出し】をクリック。

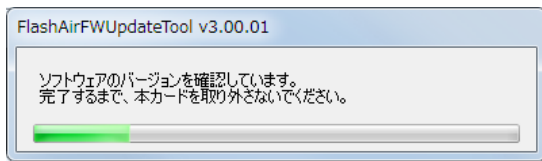


- ⑦ FflashAirを一旦取り外し、5秒後に差込みます。

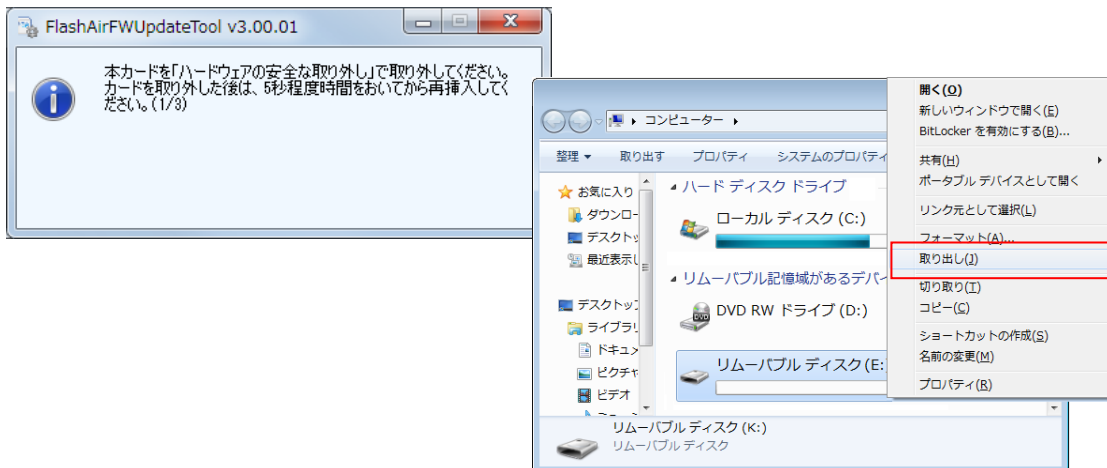


FlashAirのアップデート - ③

⑧ FklashAirアップデートプログラムが再開されます。



⑨ アップデートの手順 【2/3】 ハードウェアの取外しを求められます。
コンピューター> FrashAir（リムーバブルディスク：O）を右クリック>【取り出し】をクリック。



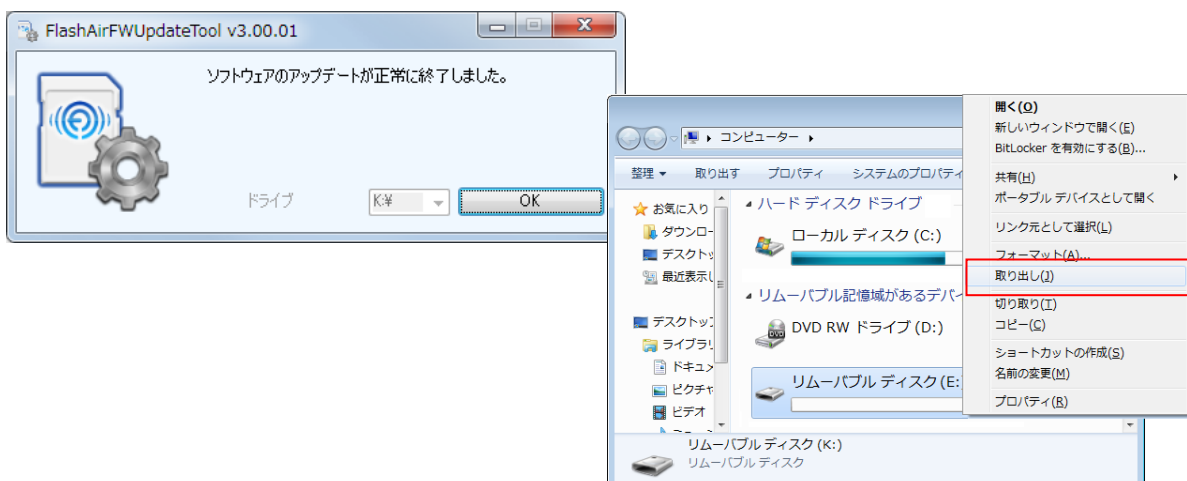
⑦ FklashAirを一旦取り外し、5秒後に差込みます。



⑪ アップデートの手順 【3/3】

前記述同様の手順を行います。

⑫ ソフトウェアのアップデートが終了しましたと表示されますので「OK」を押して
コンピューター> FrashAir（リムーバブルディスク：O）を右クリック>【取り出し】をクリック
してFlashAirを



FlashAirの設定 - ①

新しいFlashAirの「CONFIG」ファイルをFlashAir外に保存して、設定済みのファイル類をFlashAirにコピーした後に、保存したCONFIGファイルに記載されている固有情報と、ルーター接続情報を「CONFIG」ファイルに設定します。

- ① FlashAir を、パソコンの「SDカードスロット」または「SDカードリーダー」でパソコンに接続します。

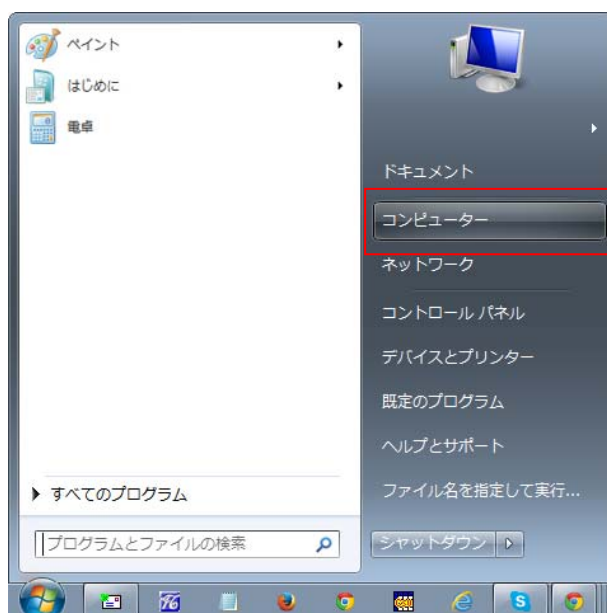


新しい「FlashAir」



Flash Air

- ② コンピューターを開きます。

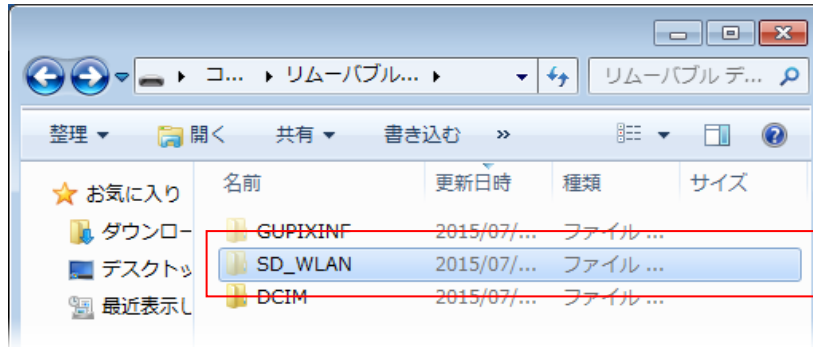


- ③ コンピューターが開きますので、FlashAirのドライブをクリックします。
注）下図のディスク(E)は一例です。
ディスクがわからない場合、ボリュームバーが0で、空き領域が8GB以下(7.32GB)のリムーバブルディスクがFlashAirです。

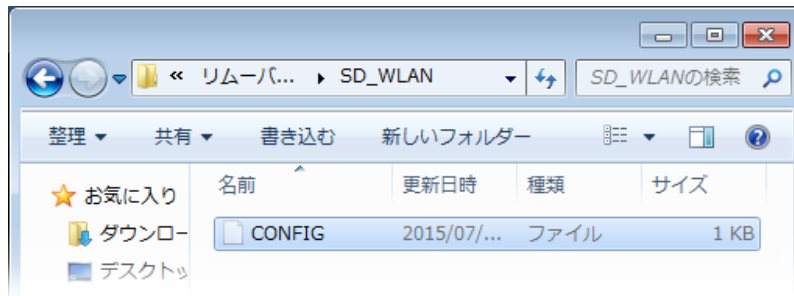


FlashAirの設定 - ②

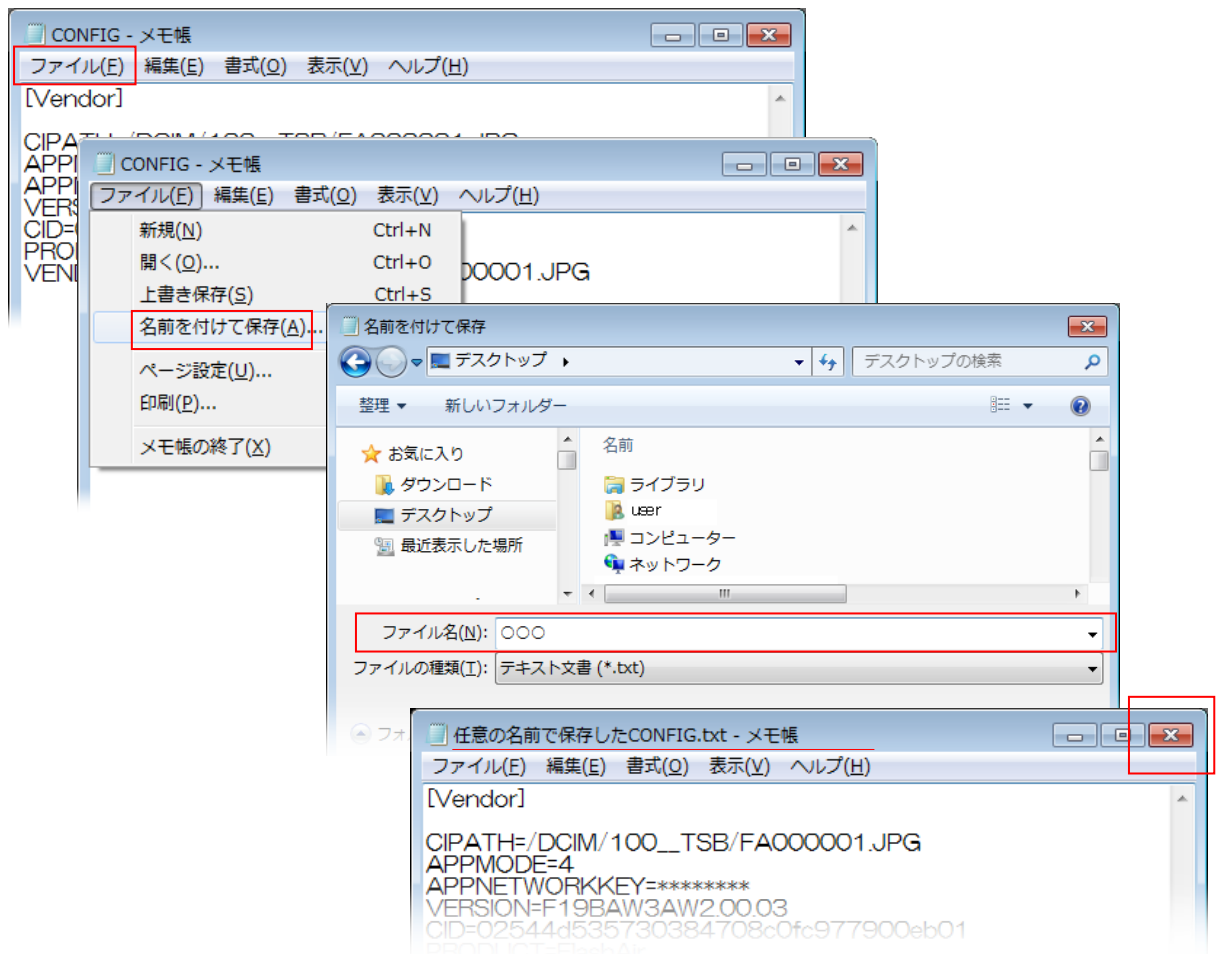
- ④ FlashAirが開きますので、「SD_WLAN」をクリックします。



- ⑤ 「SD_WLAN」が開きますので「CONFIG」ファイルを、メモ帳にドラッグ&ドロップします

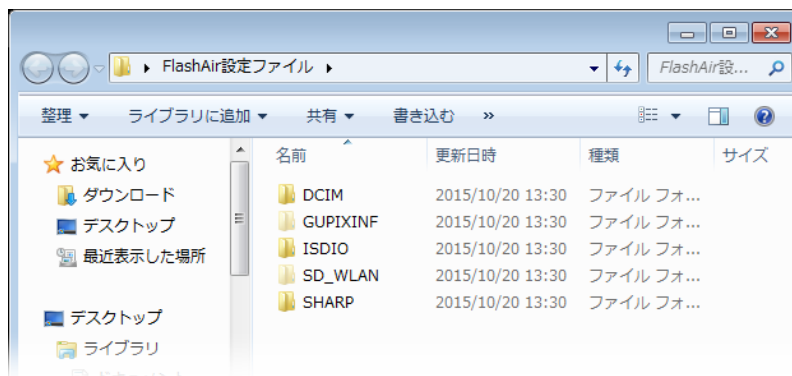


- ⑥ 左上の「ファイル」>「名前を付けて保存」で、デスクトップ等に【必ず任意の名前で保存】します。
任意の名前で保存したCONFIGファイルを、一旦閉じてください。



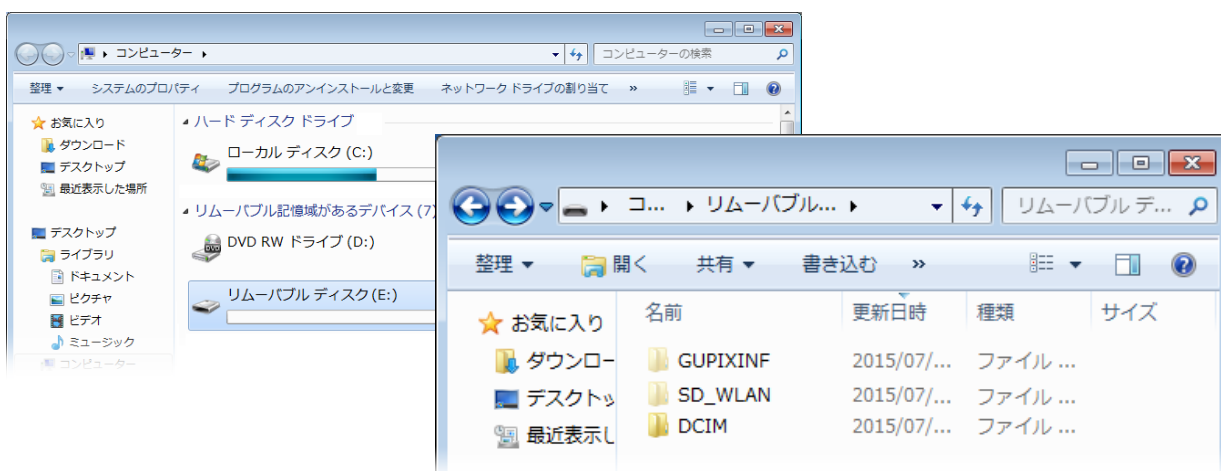
FlashAirの設定 - ③

- ⑦ 提供された ■ ER-A_TV-マニュアル> 【2-FlashAir設定ファイル】 フォルダを開きます。

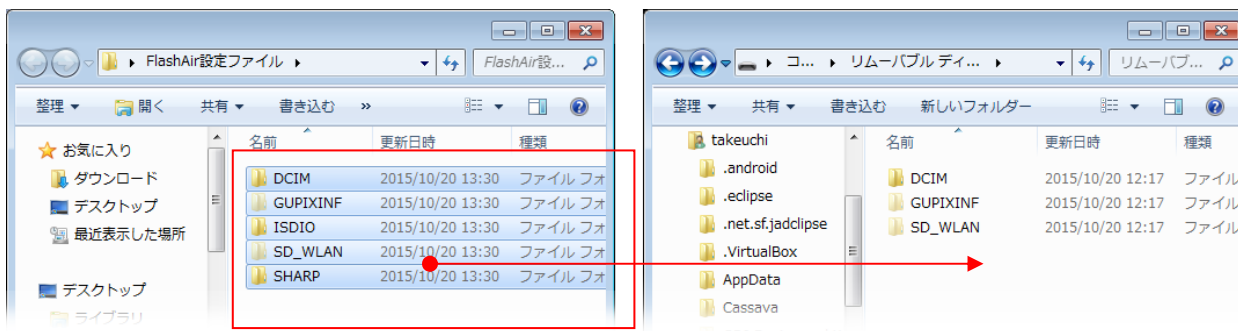


Flash Air

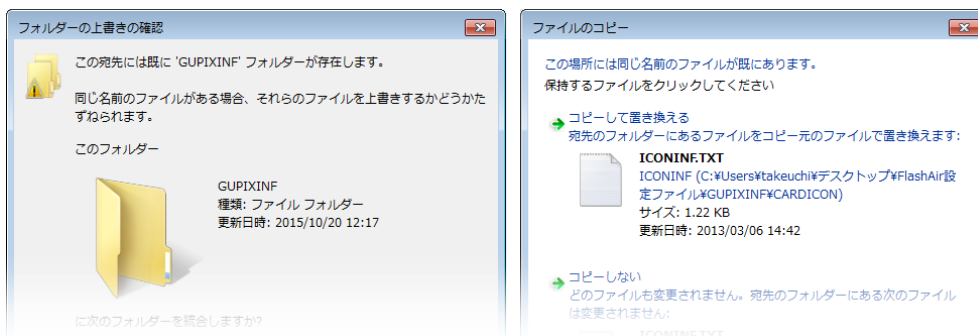
- ⑧ 手順②～④と同様に「FlashAir」も開きます。



- ⑨ 「FlashAir設定ファイル」フォルダ内の全てを選択して「FlashAir」にドラッグ&ドロップで全てコピーします。※ 右クリックのコピー&ペーストも同様

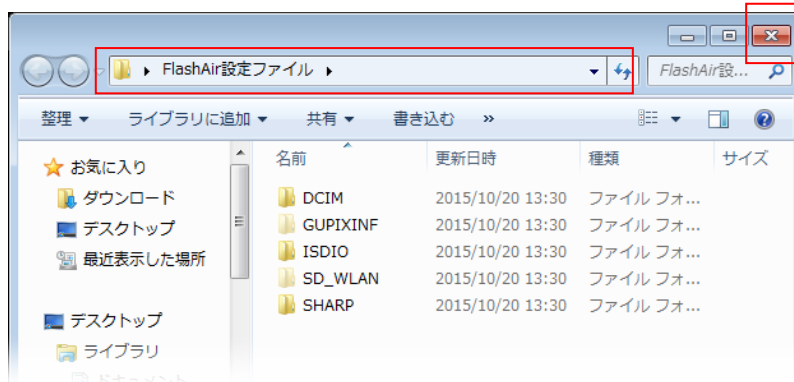


※ 上書きの確認・置き換えの確認がでて、許可してください。

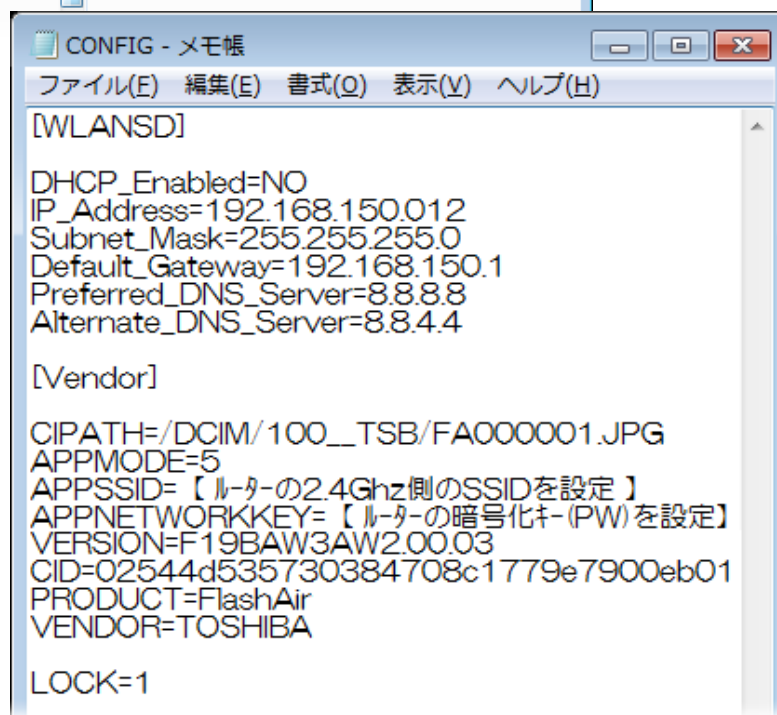
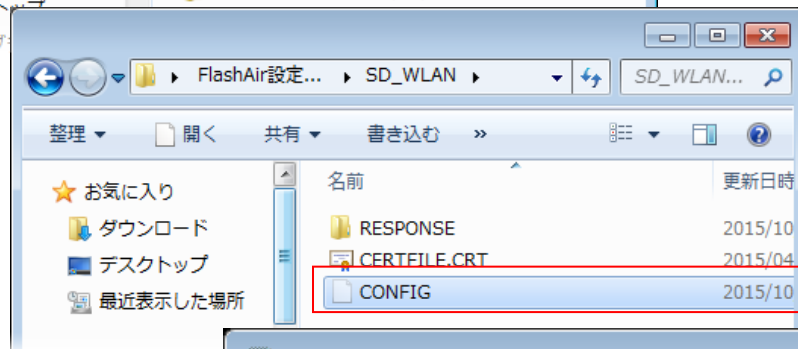
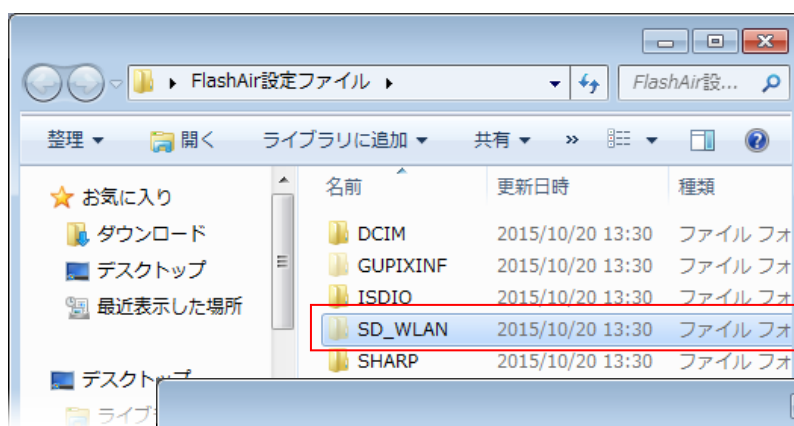


FlashAirの設定 - ④

- ⑩ 開いていた「FlashAir設定用ファイル」フォルダを閉じます。

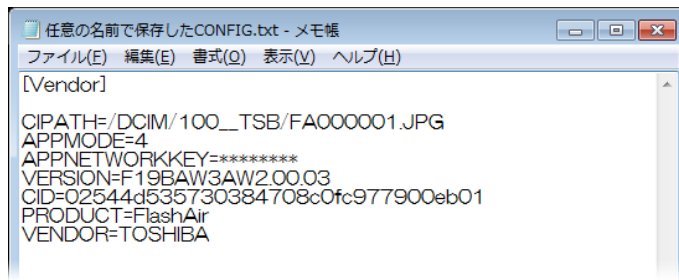


- ⑪ Myコンピュータ>FlashAir(リムーバブルディスク：O) > SD_WLAN フォルダ内の「CONFIG」ファイルをメモ帳で開きます。

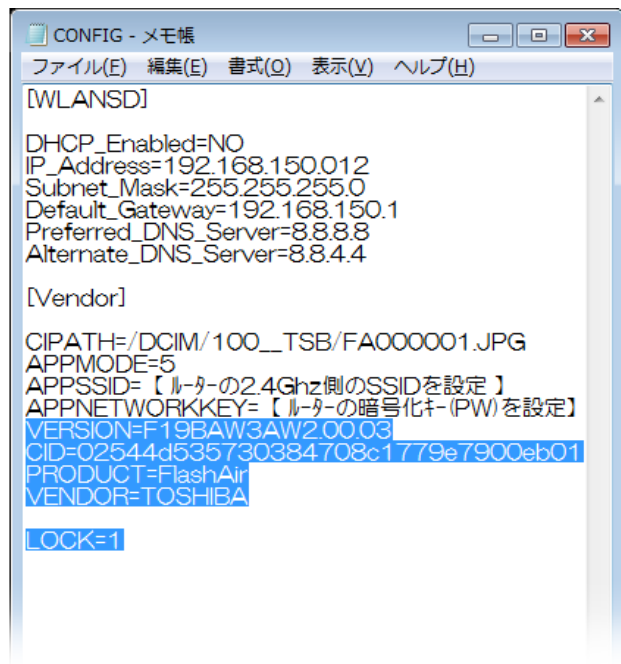
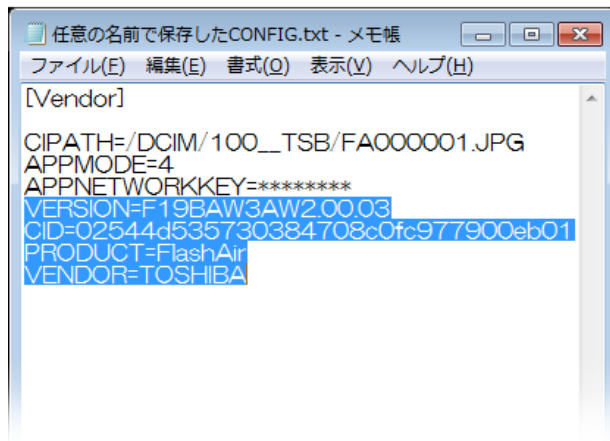


FlashAirの設定 - ⑤

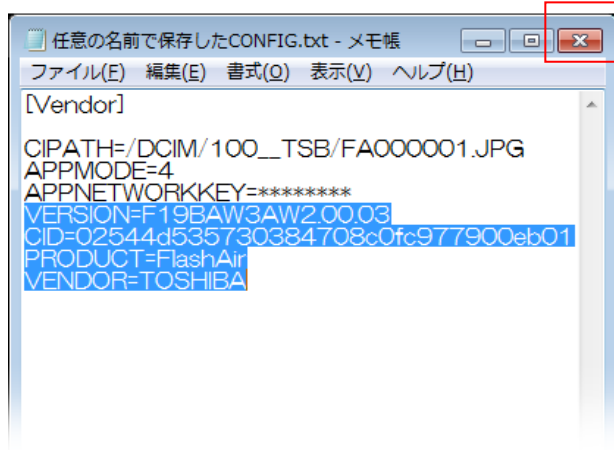
- ⑫ 手順⑥で、デスクトップ等に、「任意の名前で保存したCONFIGファイル」を開きます。



- ⑬ 「任意の名前で保存したCONFIGファイル」(元のFlashAir) の、下記(左)ブルー部分を、FlashAirのCOFIGファイル、下記(右)ブルー部分へコピーします。(次項へ続く)



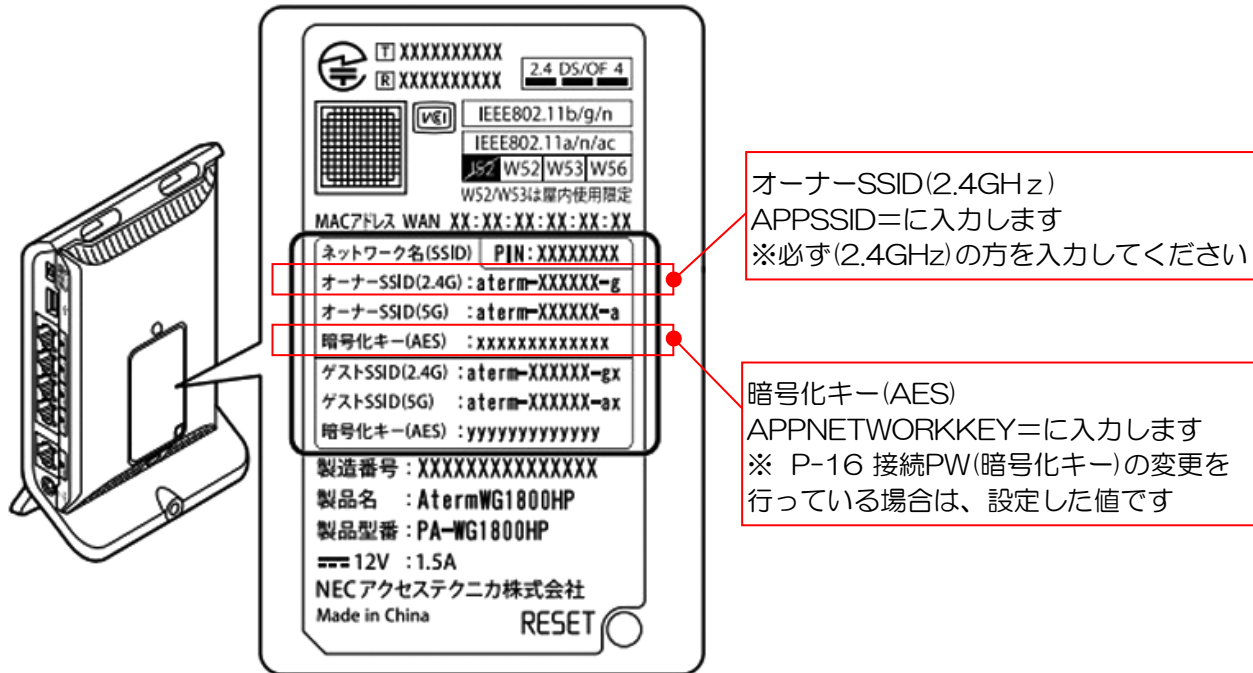
- ⑭ 「任意の名前で保存したCONFIG」ファイルは閉じます。



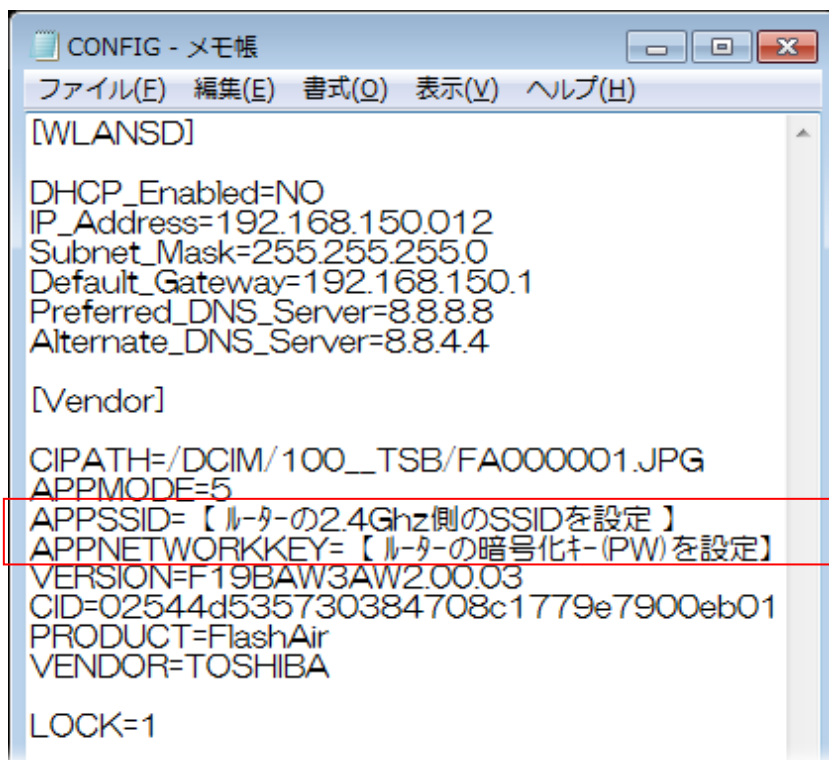
FlashAirの設定 - ⑥

FlashAirの「CONFIG」ファイルを編集します。

- ① 設定したWiFiルーターの裏面に記載している暗号化キー(AES)を、入力します。
注) P-16を参照して、暗号化キー(AES)を変更している場合、この限りではありません。



- ② 前項で編集したFlashAir内の「CONFIG」ファイルの、下記赤枠部分に、ルーターに記載(上記参照)されている、「SSID」と「暗号化キ-」を入力して ファイル>「保存」で、CONFIGファイルを閉じます。



- ③ 以上で、FlashAirの設定は終了ですので、P-23.を参照してFlashAirを安全に取り外してください

※ FlashAirの取り出しを手順通りに行わず、FlashAirの異常が有る場合、
P-56の「FlashAir初期化マニュアル」を参照して初期化を行ってください

■ ER-A421/421設定マニュアル

ER-A のバージョンアップ (重要)

ER-A421_411のバージョンが最新版で無い場合、Tenpovisorとの接続ができません。
プログラムを最新版に更新します。

- ①「登録モード」画面で、「モード切替」を押します



- ※「登録モード」ではない場合、**戻る強制解除**「戻る」を数回押します

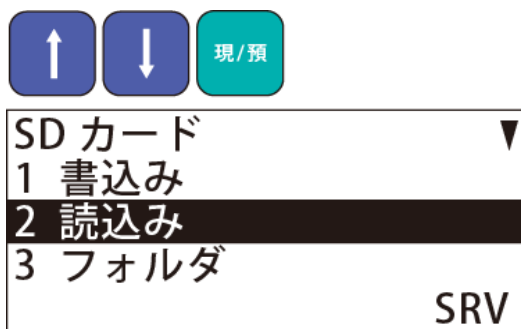
- ② モード選択画面に切り替わりますので、テンキーの「9」を8回押して「現/預」ボタンを押します



- ③「SRV」画面になりますので「3 SDカード」を選択



- ④「SDカード」画面で「2 読み込み」を選択



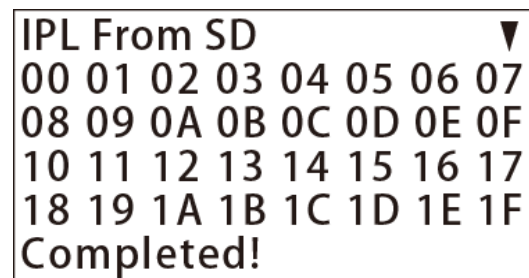
- ⑤「SDカード」画面で読み込むファイルを選択
「ROM UP DATE」を選択します。



- ⑥「読み ROM UP DATE」画面
「1 実行する」を選択



- ⑦ UP DATEの実行中はカウントアップされます
「Completed!」と表示されたら、バージョンアップは完了です。



- ⑧ コンセントを一旦抜いて、次項
「マスターリセット」を行います。



ER-A のマスタリセット

ER-A421_411の利用開始時に、マスタリセットが必要となります。電源を入れる際にマスタリセット(初期化)を行い、日付・時刻合わせ、責任者登録を行います。

- ① コンセントを入れる際に「↑」と、数字の「1」を、同時に押しながら、コンセントを差込み電源を入れます。



- ② 「マスタリセット」が開始されますバージョンを確認してください。



【注意】

Versionが1.08で無い場合、バージョンアップが必要となります。前項「ER-Aのバージョンアップ」を実施してください。

- ③ マスタリセットが完了すると「日付時刻」画面になりますので、下記設定例を参照して日付時刻合わせを行ってください。



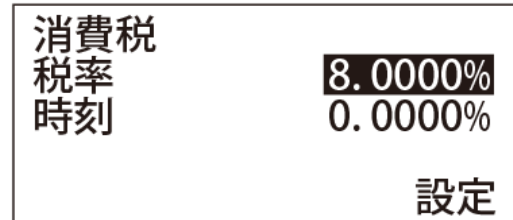
- (例) 2015年7月7日に日付をあわせます。
テンキーで20150707「確定」と入力
※7月は、07と入力します。



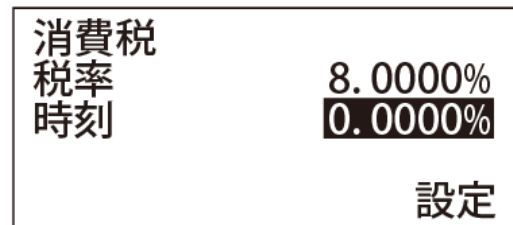
時刻合わせ (例) 15:05
1505「確定」と入力
※24時間表記で入力してください

- ④ 「消費税」入力画面に切り替わりますので、税率を確認して「確定」を押し最後に「現/預」で決定します

確定
支払



現/預



- ⑤ 「登録モード」画面に切り替わります。「責任者無」となっていますので、責任者登録を行います。※ レジ操作には責任者登録が必須です。



- ⑥ 登録する責任者番号を入力して「責任者」ボタンを押します。



ER-A本体

ER-A フォルダ選択

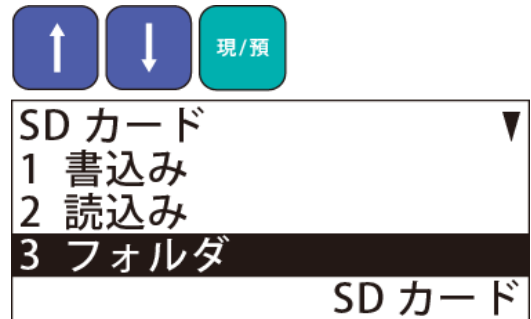
ER-A421_411とTenpovisorがインターネット接続を行うには、WiFi機能があるSDカードの「FlashAir」が必用となります。

FlashAireをER-A421/411に挿入して、フォルダを選択します。

- ① 「FlashAir」を、ER-AのSDカードスロットルへ挿入します。



- ④ 「SDカード」画面で「3 フォルダ」を選択します。



- ⑤ 「フォルダ」画面で「フォルダ選択」を選択



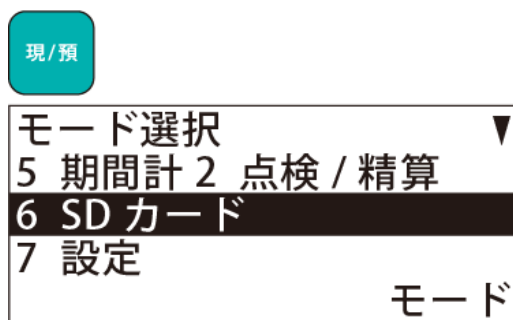
- ⑥ 「フォルダ選択」で「TVERA」が表示されます。「現/預」で決定します



- ② 「登録モード」画面で、「モード切替」を押します



- ③ モード選択画面に切り替わりますので「↑」「↓」キー「6 SDカード」を選択し「現/預」ボタンを押します。



ER-A 設定データの読込

各種設定を行ったFlashAirのデータをER-A421/411で読込みます。

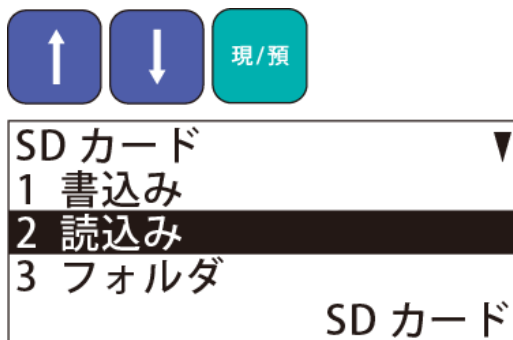
- ①「登録モード」画面で、「モード切替」を押します



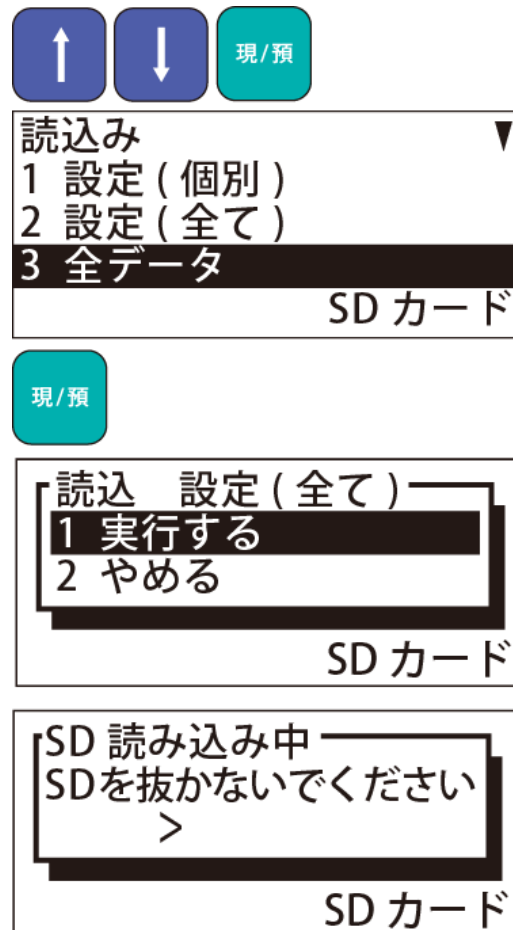
- ② モード選択画面に切り替わりますので「↑」「↓」キー「6 SDカード」を選択し「現/預」ボタンを押します。



- ③ SDカード画面に切り替わりますので「↑」「↓」キーで、「2 読込み」を選択し「現/預」ボタンを押します。



- ④ 読込み画面で「3 全データ」を選択して「現/預」キー
「1 実行する」で「現/預」キーを押します



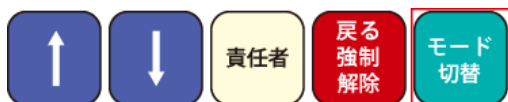
ER-A &TV接続設定 - ①

ER-A 421_411とTenpovisorを連動させる上で、ER-A421_411を下記手順で設定してください

- ① 販売画面から、設定画面を表示します

0 個 ** 合計		0
17:07	責任 1	

キーの「モード切替」を押します



- ② 画面が「モード選択」に切り替わります

モード選択 ▼	
1 停止	
2 取引後訂正	
3 日計 点検 / 精算	
モード	

キーの「↑」「↓」で「8 iSDC」を選択

↑	↓	責任者	戻る強制解除	モード切替
モード選択 ▼				
6 SD カード				
7 設定				
8 iSDC				
モード				

「現/預」キーで決定します



- ③ 「iSDC」画面になりますので「↑」「↓」キーで「2 設定」を選択し「現/預」キーで決定します

iSDC ▼
1 点検
2 設定
3 通信処理
iSDC

- ④ 「設定」画面になります「1 サーバー設定」を選択して「現/預」キーで決定します

設定 ▼
1 サーバー設定
2 送受信項目設定
iSDC

- ⑤ 「サーバ設定」画面になります。通信方式を選択します。

サーバー設定 ▼▲
ユーザ-ID
パスワード
通信方式
HTTP
A

- ⑥ キーボードの「・」を押します。



- ⑦ 「HTTPS」に変わりました。

サーバー設定 ▼▲
ユーザ-ID
パスワード
通信方式
HTTPS
A

ER-A &TV接続設定 - ②

サーバー設定は、基本的に会社URLを設定します。

※ 複数店舗利用時は、店舗毎に、店舗コード/チェックデジットの設定(右下図参照)が必要です。

※ ○○○○=店舗URL、△△△△=店舗コード、□=チェックデジットとなります。

上記○○○○、△△△△、□は、Tenpovisorご契約後に発行されます

⑧ 「サーバー設定」画面

サーバー設定

1-サーバーID

パスワード

通信方式

HTTPS

A

⑩ 「↑」「↓」キーで「設定データ受信」を表示

○○○○の部分を変更

【/○○○○/ser/ERDown?s=△△△△&c=□】

サーバー設定

設定データ受信

/○○○○/ser/ERDown?s=△△△△&c=□

A

※ 1店舗、複数台使用時は、□部分の変更が必要となります。P-48参照

※ 複数店舗使用時は、△△△△の変更が必要となります。P-52参照

⑪ 「↑」「↓」キーで「T-LOG送信」を表示

○○○○の部分を変更

【/○○○○/ser/ERTlog?s=△△△△&c=□】

サーバー設定

/○○○○/ser/ERDown?s=△△△△+□

T-LOG 送信

/○○○○/ser/ERTlog?s=△△△△&c=□

A

⑫ 「↑」「↓」キーで「接続確認」を表示

○○○○の部分を変更

【 /○○○○/ser/ERConf 】

サーバー設定

/○○○○/ser/ERTlog?s=△△△△+□

接続確認

/○○○○/ser/ERConf

A

⑬ 設定の反映

「現/預」を押して設定を反映します。

「設定画面」に戻りますので「戻る」を、数回押して「登録画面(TOP)」へ戻ります。

現/預

設定

1 サーバー設定

2 送受信項目設定

iSDC

戻る
強制
解除

0 個 ** 合計 0

17:07 責任 1

注意

以下の設定用のURLやコードは、「Tenpovisor」ご契約後に発効される、下記書類に記載させていただきます。

○○○○=店舗URL

△△△△=店舗コード

□=チェックデジット

局番=マシンNo

Tenpo Visor 会社情報一覧				
会社コード	XXXXX	URL	XXXXXX	
会 社 名	株式会社ビジコム			
管理者用				
ID				
パスワード				
顧客パスワード				
ビジコムメンテナンス				
ID				
パスワード				
顧客パスワード				
店舗コード	店 舗 名 (店 舗 略 称)		C/D	
0001	XXXXXXXX(XXXX)		6	
店舗コード	局番	サーバ	C/D	
0001	100	sv2	6	
0001	101	sv2	6	

ER-A & TV接続テスト

WiFiの接続状態、設定を確認するには、下記メニューから設定情報、通信状態をレシートで印字します

- ① 販売画面から、設定画面を表示します

0 個 ** 合計		0
17:07	責任 1	

キーの「モード」を押します

↑	↓	責任者	戻る 強制 解除	モード 切替
---	---	-----	----------------	-----------

- ② 画面が「モード選択」に切り替わります

キーの「↑」「↓」で「8 iSDC」を選択

↑	↓	責任者	戻る 強制 解除	モード 切替
モード選択 6 SD カード 7 設定 8 iSDC モード				

「現/預」キーで決定します

わ 0	記号 00	万円	小計	現/預
--------	----------	----	----	-----

- ③ 「iSDC」画面になりますので「↑」「↓」キーで
「1 点検」を選択し「現/預」キーで決定します

iSDC	
1 点検	
2 設定	
3 通信処理	
iSDC	

- ④ 「点検」画面になりますので「↑」「↓」キーで
出力項目(右図参照)を「現/預」キーで決定します

点検	
1 設定内容	
2 通信状態	
iSDC	

「1 設定内容」 印字見本

SHOP BUSICOM	
ご来店いただき ありがとうございます	
2015年 7月7日 15:00	責任 01
000100#0428	担当 1
iSDC	
設定内容	
サーバー設定	
ユーザ-ID	
パスワード	
通信方式	HTTPS
サーバー	www.tenpovisor.jp
認証	
精算データ送信	
設定データ受信	/0000/ser/ERDown?s=△△△△&c=□
T-LOG 送信	/0000/ser/ERTlog?s=△△△△&c=□
接続確認	/0000/ser/ERConf
送信項目設定	
T-LOG 送信	取引毎
精算データ送信	なし
設定データ受信	なし

「2 通信状態」 印字見本

SHOP BUSICOM	
ご来店いただき ありがとうございます	
2015年 7月7日 15:00	責任 01
000100#0428	担当 1
iSDC	
通信状態	
WiFi	
接続状態	接続
SSID	○○○○○○○
電波強度	86
チャンネル	5
MAC	88:68:23:1B:B1:50
IP アドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	255.255.255.000
ゲートウェイ	000.000.000.000
プライマリDNS	210.130.001.001
セカンダリDNS	210.130.000.001
サーバー状況	
1	200 OK
2	200 OK
3	200 OK

Tenpovisorマスタダウンロード機能-概要

Tenpovisorで新規登録・更新・したマスタは、通常翌朝のam5:00に配信され、レジ起動時に取り込まれます。（詳細 P-63）

TenpoVisorで作成可能なマスタ

・部門マスタ ・商品マスタ ・担当者マスタ（※ 調整中）

上記マスタの新規・更新したものだけ(商品マスタの3商品を更新したら、3商品だけ)を、翌日の朝5時にファイル作成を行います。

ファイルは、レジ起動時に、設定ダウンロード画面が表示されますので取り込みます。

例) TenpoVisorマスタの配信～ダウンロード

① 7/1 PM 20:00

商品マスタの1商品を新規で、2商品を更新。

102000001000	新商品	¥900	
102000001000	商品更新	¥700	
102000001000	商品更新	¥800	

② 7/2 AM 05:00

新規・更新された3商品分のファイルを作成して、クラウド上のフォルダに保存

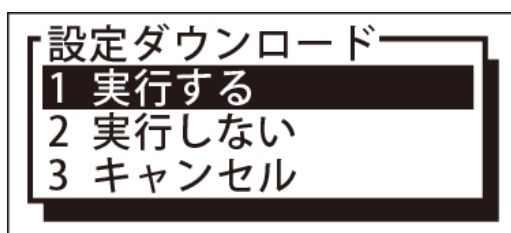


③ 7/2 AM10:00

レジを起動します。次に「現/預」・・等を押します。
※他のキーでも可



④ クラウド上のフォルダを確認し、ファイルがあると下記画面が表示されます。
「設定データダウンロード」画面で「1 実行する」を選択し実行します。



□ 手動更新時の手順

① 「登録画面(TOP)」から「モード選択」画面へ移行し「iSDC」を選択します。



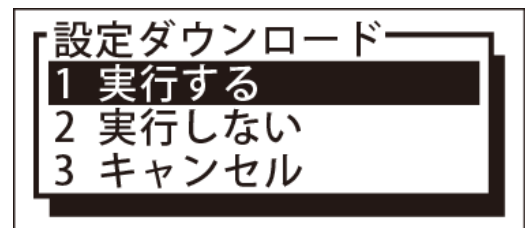
② 「iSDC」メニューから「3 通信処理」を選択。



③ 「通信処理」の「1 設定ダウンロード」を選択。



④ 「設定データダウンロード」画面で「1 実行する」を選択で実行されます。



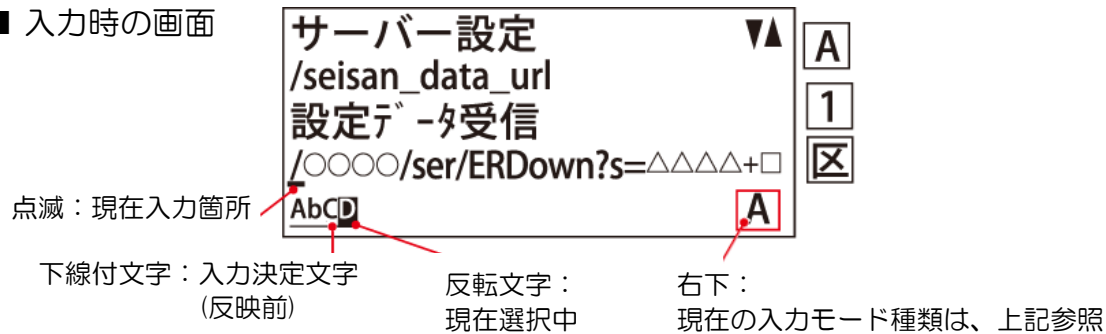
ER-A本体

付録 ER-A 文字入力方法

ER-A421と、ER-A411はキー配列が異なりますが操作は同じです。

(注)サーバ設定の入力欄は、入力制限がかかっており、他の入力時等と動作が異なります。

■ 入力時の画面



ER-A本体



■ 文字種の変更

切替 %1 を、押すと下記の要に変更します。

A > **1** > **区** > **A** ...

■ 記号の入力

切替 %1 で入力文字種が **A** **1** 英数の時

記号 00 を押すと、「@」「_」「/」・・・等、順に記号を表示

■ 英字の大・小文字変更（例）

さ 9 DEF を、押す度に下記の要に
大文字 > 小文字 > 大文字・・・
の順で表示します。

D > E > F > d > e > f > D > E ...

行き過ぎた場合 **前候補 (-)** で戻ります。

付録 ER-A文字入力方法(例)

下記、サーバー設定「www.tenpovisor.jp」の入力例を参考に入力してください

■入力例)「www.tenpovisor.jp」の場合

サーバー設定 ▼▲
サーバー
www.tenpovisor.jp
認証 A

①「文字種」の変更

サーバー設定 ▼▲
サーバー
認証 区

切替 %1 を、押して入力モードを A に変更

サーバー設定 ▼▲
サーバー
認証 A

②「www」連続した英字入力

5 3 WXYZ を5回押して「w」を表示

※ 連続押して(WXYZw) の順に変わります

サーバー設定 ▼▲
サーバー
認証 W A

1つ目の「w」で → 領収書 を押します再度 5 3 WXYZ を5回押して「w」を表示し → 領収書 を・・・(繰返し)

サーバー設定 ▼▲
サーバー
認証 W A

③「.」ピリオド(ドット)の入力

記号 00 を1回押した後 前候補 (一) を1回押して「.」を表示

※ 連続押して下記の様になります
! ? / : ; ~ · & % ¥ \$ * # - + =
() 「 」 [] < > @ _ 〒 ‘ ’ , . , , ,

※行き過ぎた場合、 前候補 (一) で戻ります。

サーバー設定 ▼▲
サーバー
認証 WWW. A

④「tenpo」アルファベット

2 や 4回押して「t」を表示します

サーバー設定 ▼▲
サーバー
認証 WWW.t A

※ 入力するキーが変わった場合 → 領収書 は不用

⑤以降、同じ要領で入力します

⑥ 入力の終了

※文字を反映させる場合 確定 支払 を押します

⑦ 設定の反映

現/預 を押して設定を反映して終了です

戻る 強制 解除 を、連続で押すと販売画面へ戻ります。

■ 1店舗複数台使用时設定マニュアル

FlashAirのIP設定(1店舗複数台使用時)

1店舗複数台使用時は、CONFIGファイル内の、「IP Address」を重複しない様に設定を変更します。

また、各ER-Aのマシン番号を変更する必要があります(次項参照)

1台利用時の、IPアドレスは192.168.150.012で変更ありません。

2台目以降は末尾の012を変更します。

(複数店舗で1台使用の場合、全ての店舗で同じIPアドレスの使用が可能)

※下記、ER-A側のマシン番号の設定(必須)は、次項で後ほど行います。
(マシン番号とは、同一店舗内で複数台使用時における機器の識別番号)

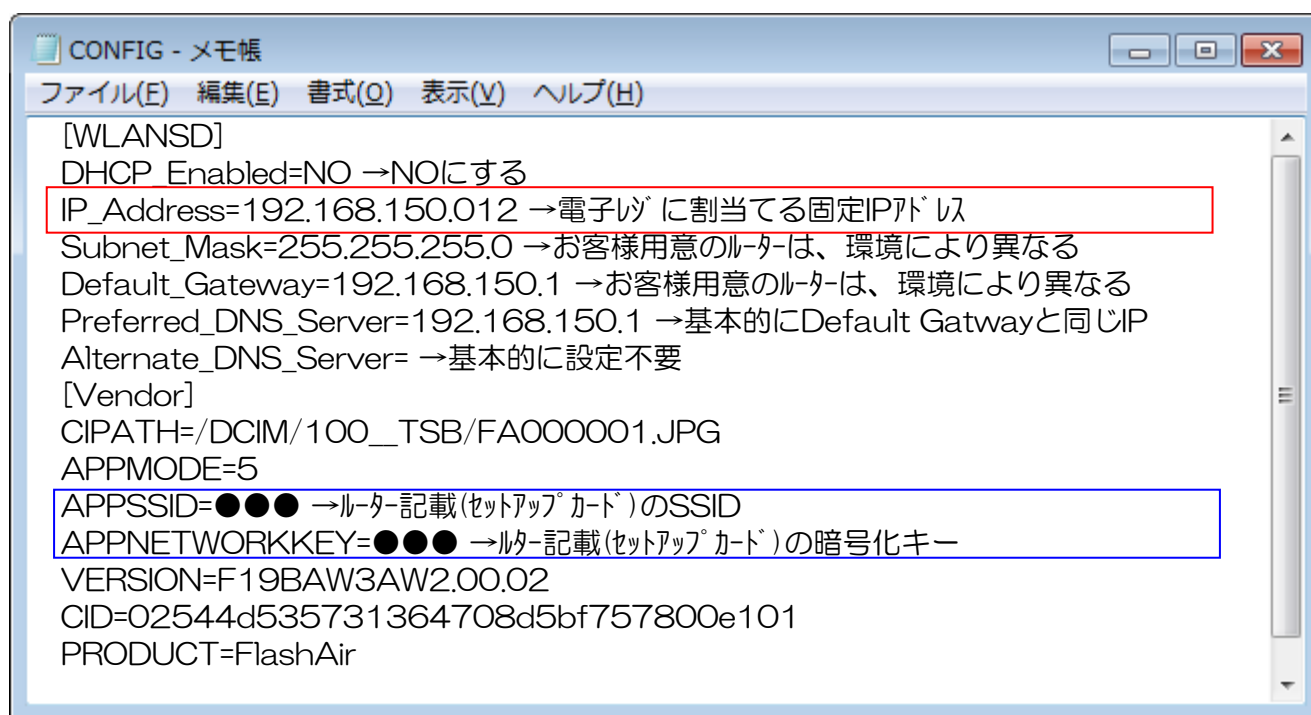
設定例)

マシン番号1: IP Address=192.168.150.012

マシン番号2: IP Address=192.168.150.013

マシン番号3: IP Address=192.168.150.014

CONFIGファイルの下記、赤枠内を上記設定例を参考に割振ってください。



1店舗、複数台利用の場合、全ての電子レンジを合算して1店舗としてTenpovisor上で表示します。

※1店舗内の、1階と2階で売上・在庫を分けたい場合は、Tenpovisorの契約を2店舗として、契約を締結する必要があります。

注意)

商業施設等で、別会社・別店舗で、ER-A(Tenpovisorソリューション)の機器が、WiFiエリア内に有る場合、設定変更する必要がある場合がございます。

別途、お問合せください。

ER-A マシン番号(1店舗複数台使用時)

マシン番号設定(Tenpovisor局番設定)を行います。

※1店舗1台の場合は100番に設定されていますが、複数台の場合は「Tenpovisor会社情報一覧」(P-42参照)に記載されている、局番をマシンNoとして、2台目以降の機器に設定してください。

- ① 販売画面から、「モード切替」ボタンで設定画面を表示します

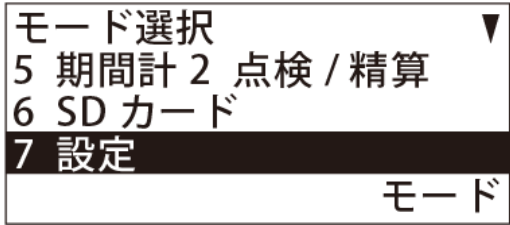



0 個 ** 合計 0
17:07 責任 1

- ② モード選択画面になります「↑」「↓」キーで「設定」を選択し「現/預」で決定します




モード選択
1 停止
2 取引後訂正
3 日計 点検 / 精算
モード



モード選択
5 期間計 2 点検 / 精算
6 SD カード
7 設定
モード

- ③ 「設定」画面になりますので、「設定」を選択し「現/預」で決定します




設定
1 設定内容印字
2 設定
3 オートキー設定
設定

- ④ 「設定」画面になりますので、「↑」「↓」キーで「マシン設定」を選択し決定します




設定
1 商品設定
2 ダイレクトキー
3 機能キー
設定



設定
5 テキスト
6 従業員
7 マシン設定
設定

- ⑤ 「マシン設定」の「マシンNo」に、局番番号を入力します。




マシン設定
マシン No 000000
一連 No 0000
マシン設定

マシンNo=局番

※一連Noは関係ありません

例)

局番=101の場合

「000101」と入力します。

注意

以下の設定用のURLやコードは、「Tenpovisor」ご契約後に発効させていただきます。
〇〇〇〇=店舗URL、△△△△=店舗コード、□=チェックデジット、**局番=マシンNo**

■ 複数店舗使用时設定マニュアル

ER-A & TV接続設定 - ① (複数店舗)

複数店舗で利用時に、ER-A421_411とTenpovisorを連動させる上で、ER-A421_411を下記手順で設定してください

- ① 販売画面から、設定画面を表示します

0 個 ** 合計		0
17:07	責任 1	

キーの「モード」を押します

↑	↓	責任者	戻る 強制 解除	モード 切替
---	---	-----	----------------	-----------

- ② 画面が「モード選択」に切り替わります

モード選択 ▼	
1 停止	
2 取引後訂正	
3 日計 点検 / 精算	
モード	

キーの「↑」「↓」で「8 iSDC」を選択

↑	↓	責任者	戻る 強制 解除	モード 切替
モード選択 ▼				
6 SD カード				
7 設定				
8 iSDC				
モード				

「現/預」キーで決定します

わ 0	記号 00	万円	小計	現/預
--------	----------	----	----	-----

- ③ 「iSDC」画面になりますので「↑」「↓」キーで「2 設定」を選択し「現/預」キーで決定します

iSDC ▼	
1 点検	
2 設定	
3 通信処理	
iSDC	

- ④ 「設定」画面になります「1 サーバー設定」を選択して「現/預」キーで決定します

設定 ▼	
1 サーバー設定	
2 送受信項目設定	
iSDC	

- ⑧ 「サーバ設定」画面になります。

サーバ設定 ▼▲	
ユーザ-ID	
パスワード	
通信方式	HTTPS
A	

ER-A & TV接続設定 - ② (複数店舗)

複数店舗のご利用の場合は、店舗コード(△△△△)の設定と、
チェックデジット(□)の設定が必要となります。

⑧ 「サーバ設定」画面

サーバ設定

▼▲

ユーザ-ID

パスワード

通信方式

HTTPS

A

⑩ 「↑」「↓」キーで「設定データ受信」を表示 〇〇〇〇と△△△△と□の部分を変更

【/〇〇〇〇/ser/ERDown?s=△△△△&c=□】

サーバ設定

▼▲

設定データ受信

/〇〇〇〇/ser/ERDown?s=△△△△&c=□

A

⑪ 「↑」「↓」キーで「T-LOG送信」を表示 〇〇〇〇と△△△△と□の部分を変更

【/〇〇〇〇/ser/ERTlog?s=△△△△&c=□】

サーバ設定

▼▲

/〇〇〇〇/ser/ERDown?s=△△△△+□

T-LOG 送信

/〇〇〇〇/ser/ERTlog?s=△△△△&c=□

A

⑫ 「↑」「↓」キーで「接続確認」を表示 〇〇〇〇の部分を変更

【/〇〇〇〇/ser/ERConf】

サーバ設定

▼▲

/〇〇〇〇/ser/ERTlog?s=△△△△+□

接続確認

/〇〇〇〇/ser/ERConf

A

⑬ 設定の反映

「現/預」を押して設定を反映します。
「設定画面」に戻りますので「戻る」を、
数回押して「登録画面(TOP)」へ戻ります。

現/預

設定

▼

1 サーバ設定

2 送受信項目設定

iSDC

戻る
強制
解除

0 個 ** 合計 0

17:07 責任 1

注意

以下の設定用のURLやコードは、
「Tenpovsior」ご契約後に発効される、
下記書類に記載させていただきます。

〇〇〇〇=店舗URL
△△△△=店舗コード
□=チェックデジット
局番=マシンNo

Tenpo Visor 会社情報一覧

会社コード	XXXXXX	URL	XXXXXXXX
会社名	株式会社ビジコム		
管理者用			
ID			
パスワード			
匿名パスワード			
ビジコムメンテナンス			
ID	サンプル		
パスワード			
匿名パスワード			
店舗コード	店舗名(店舗略称)		C/D
0001	XXXXXXXXXX(XXXX)		6
店舗コード	局番	サーバ	C/D
0001	100	sv2	6
0001	101	sv2	6

■ 付録 FlashAir初期化マニュアル

FlashAir設定用プログラムのインストール

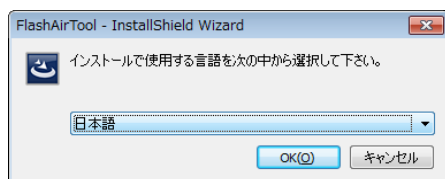
ER-A_TVマニュアル > 【FlashAir設定(初期化用)プログラム】フォルダ内のFlashAir.exeをダブルクリックして、FlashAir設定用プログラムをパソコンにインストールします

※ FlashAirに異常が有る更に初期化を行う為に使用します。

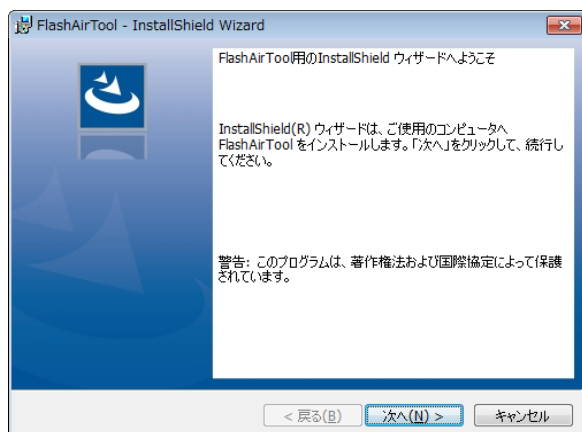
- ① 「ER-A_TV-マニュアル」フォルダ >
「FlashAir 初期化マニュアル」フォルダ内の、
Flash Air.exeをクリックします



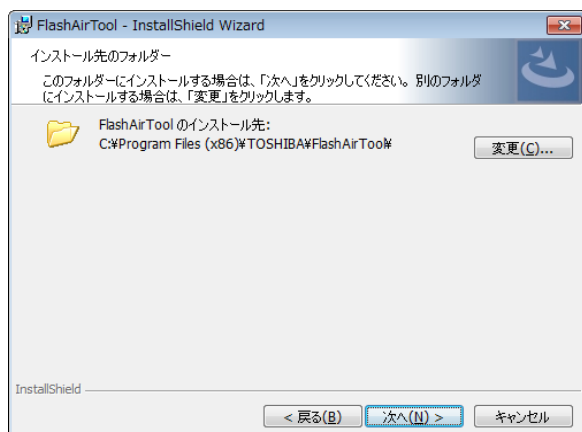
- ② 言語選択画面で「日本語」を選択し「OK」



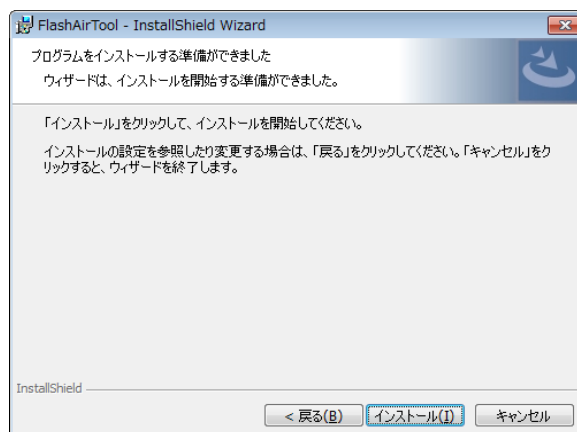
- ③ ウィザードが開始されますので「次へ」をクリック



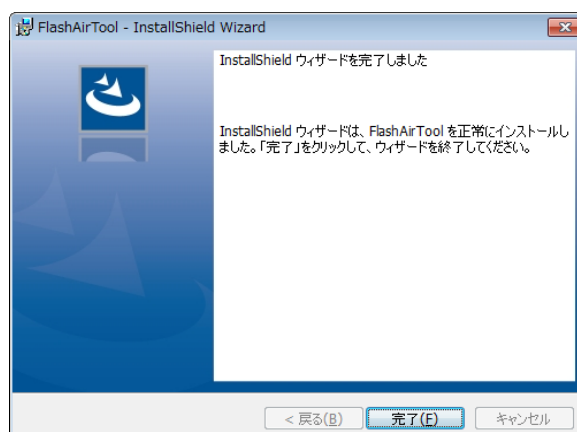
- ④ インストール先フォルダを訪ねられますので、
変更が無い限り「次へ」をクリック



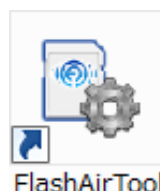
- ⑤ インストールを開始します「インストール」をクリック



- ⑥ インストールが完了しました「完了」でとじます



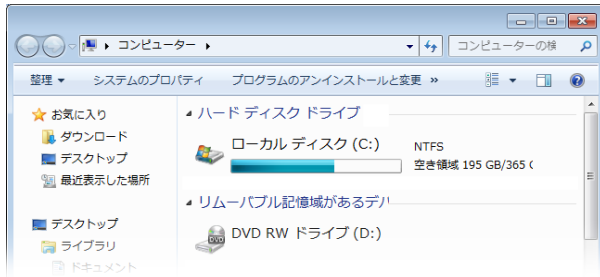
- ⑦ デスクトップに下記、アイコンが作成されているのを確認します。



FlashAirの登録

プログラムにFlashAirの登録をおこないます。

- ① マイコンピュータをクリック、または、「Alt」+「E」でコンピュータを開いて、現在のドライブ構成を確認します。



- ② FlashAirを下図の様な方法でパソコンに接続します



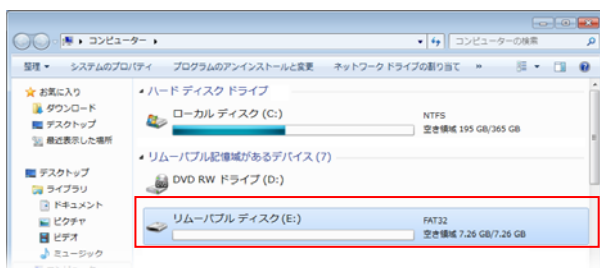
パソコンの
SDカードスロット



SDカードリーダー



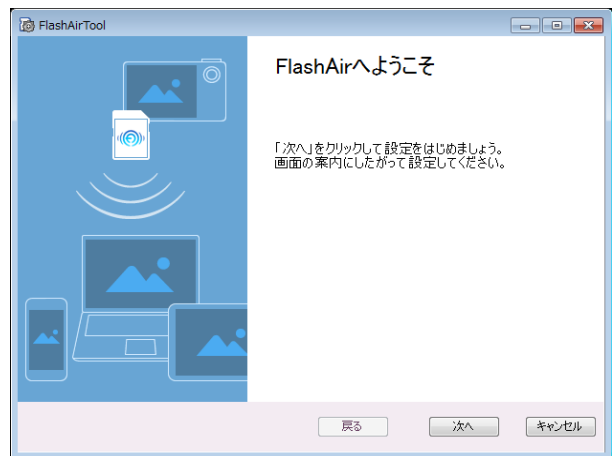
- ③ 複数のリムーバブルディスクがある場合、増えたリムーバブルディスクをメモします。後述の、初期化時にFlashAirを抜き差しする上で、どれかを、判断する必要があります



- ④ 前項で作成された「FlashAirTool」アイコンをクリックします

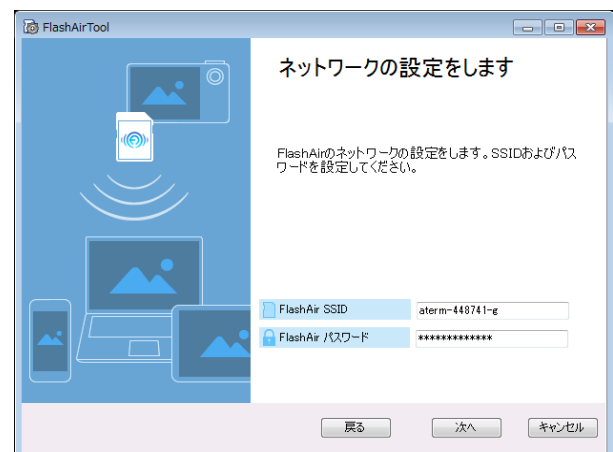


- ⑤ ようこそ画面が表示されるので「次へ」をクリックします

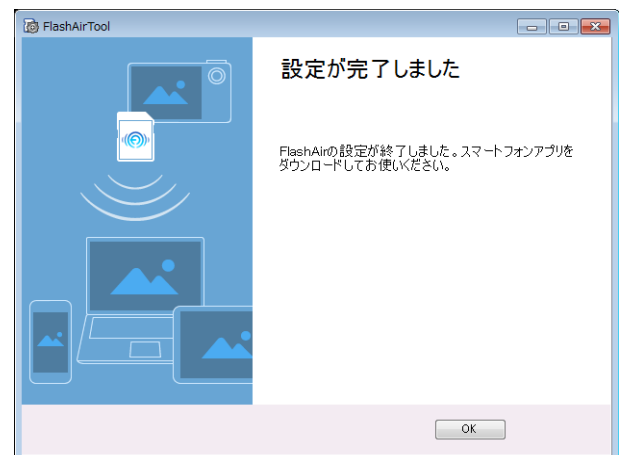


Flash Air

- ⑥ ネットワークの設定をしますと表示されますそのまま「次へ」をクリックします



- ⑦ 設定が完了しましたと、表示されますので「OK」をおして終了します



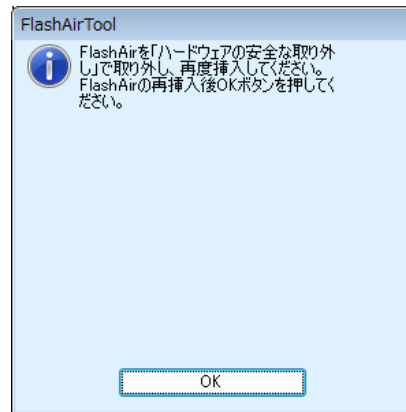
FlashAirの初期化 - ①

異常があった場合、書き手順でFlashAirの初期化をおこないます。

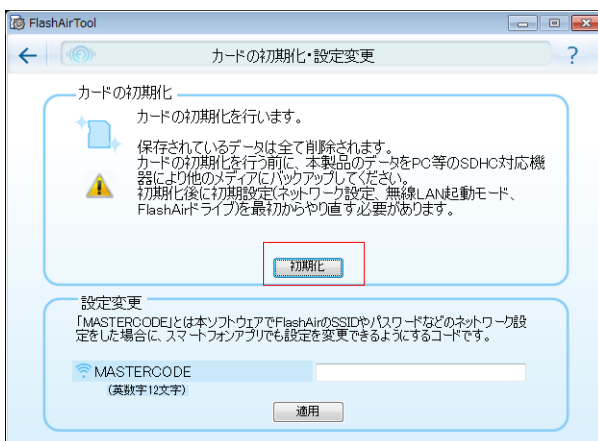
- ① FlashAirツールが開きますので「カードの初期化・設定変更」をクリックします。



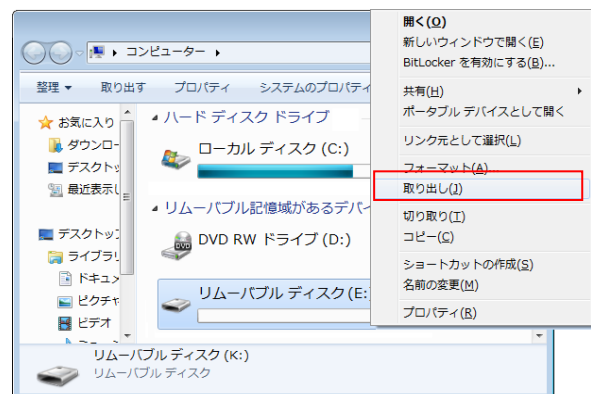
- ④ FlashAirを「ハードウェアの安全な取り外しで、取り外して再度挿入します」と表示されます。



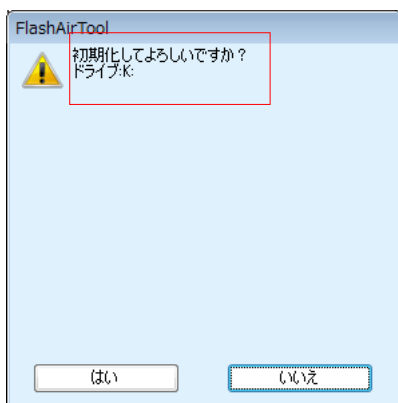
- ② カードの初期化・設定変更が開きますので「初期化」をクリックします。



- ⑤ コンピューターのFlashAir (リムーバブルディスク) を右クリックして「取り出し」をクリックした後、パソコンから「FlashAir」を取り出します。



- ③ 確認画面が表示されますので「はい」をクリックします



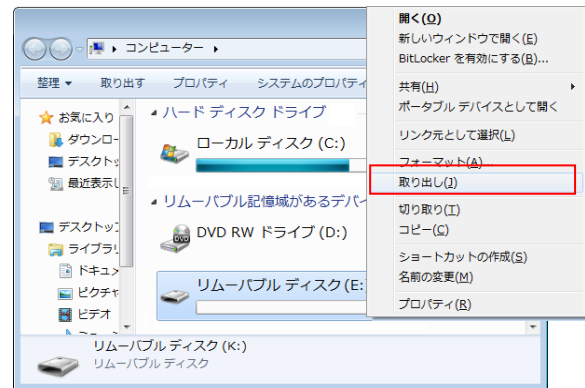
- ⑥ 一度抜いたFlashAirを再度挿入します



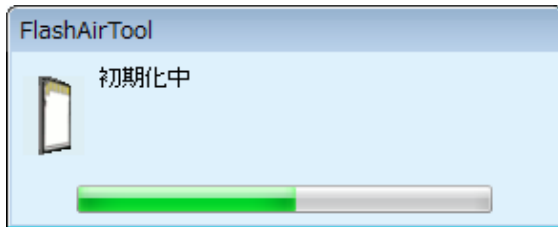
FlashAirの初期化 - ②

異常があった場合、書き手順でFlashAirの初期化をおこないます。

- ⑦ FlashAirの抜き差しが終わったら「OK」をクリック
- ⑩ コンピューターのFlashAir(リムーバブルディスク)を右クリックして「取り出し」をクリックした後、パソコンから「FlashAir」を取り出します。



- ⑧ 初期化が始まります



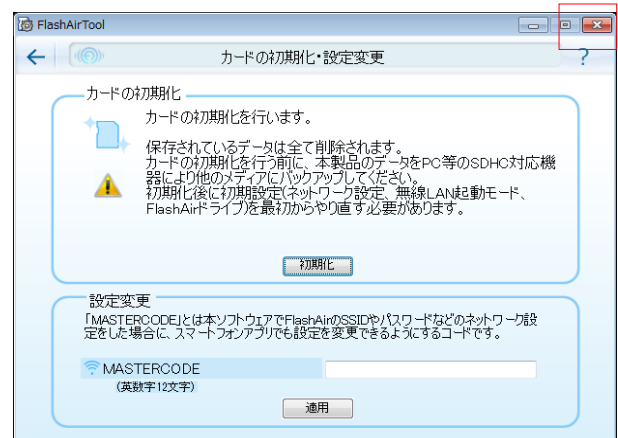
- ⑪ 一度抜いたFlashAirを再度挿入します



- ⑨ 初期化が完了しました「FlashAirをハードウェアの安全な取外し」で取外し、再度挿入してください。と、表示されます。(2度目)



- ⑫ カードの初期化・設定変更画面が表示されますので、右上の「×」で終了します



■ Tenpovisor設定マニュアル (マスタ作成含む)

商品マスタの配信と更新- ①

Tenpovisorで、新規作成・更新を行ったマスタは、翌日のAM5:00にクラウド上のフォルダに作成します。ER-Aは、前日に「売上精算」を行っている場合、AM5:00以降に起動した際に「設定ダウンロード」と表示され、実行する事でTenpovisorの商品マスタが反映されます。

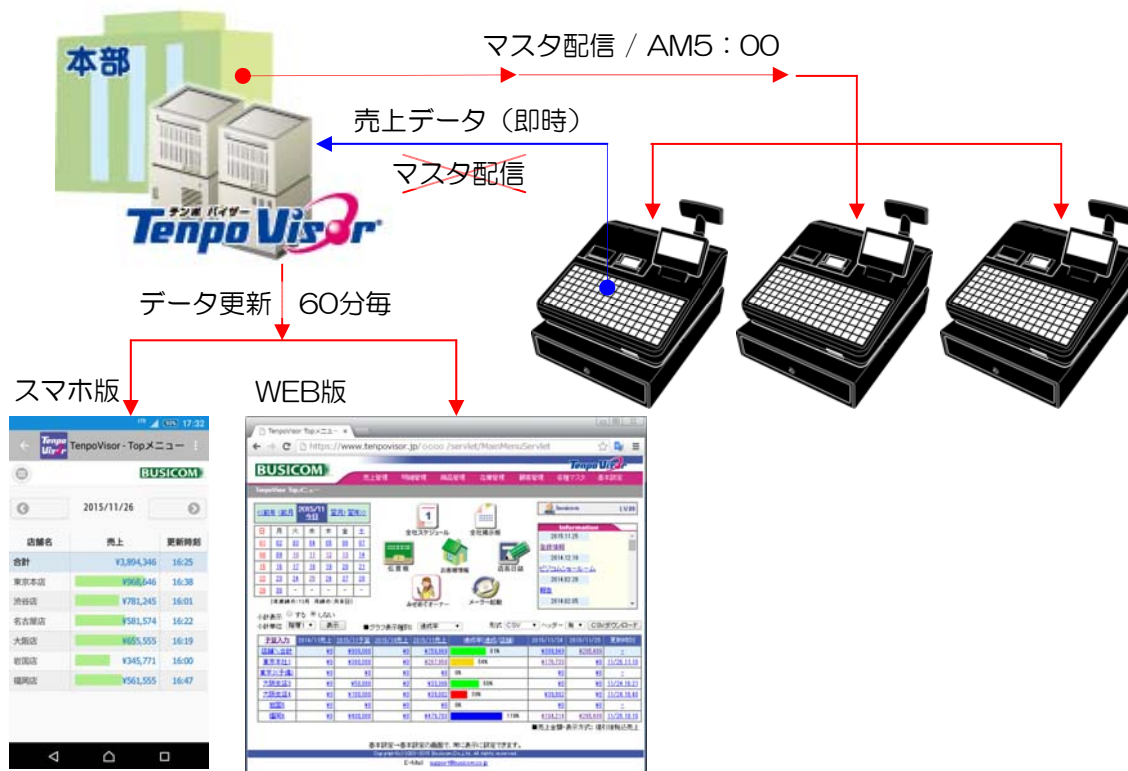
■ マスタ作成と更新時間について

Tenpovisorで作成・更新した、商品マスタ・部門マスタ・**担当者マスタ**は、作成日の翌日AM5:00にファイルを作成します。

前日に「売上精算」を行っている場合、ER-A421/411は、AM5:00以降の操作時に、設定ダウンロードを行うか表示されます。(操作手順、次項参照)

※ ER-A421/411側で、作成・更新したマスタはTenpovisorにアップロードされません。

ER-A421/411の売上げデータは、**1時間に一回更新し**、在庫数・売上データの変更を行います。



■ マスタ受信とSDカード(FlashAir)について

Tenpovisorで作成・更新した各種マスタをER-Aで受信した場合、ER-A本体のデータは更新されますが、SDカード(FlashAir)内のデータは更新されません。

キーシートの印刷等行う場合、SDカード(FlashAir)のデータを更新する必要があります。(操作手順、次項参照)



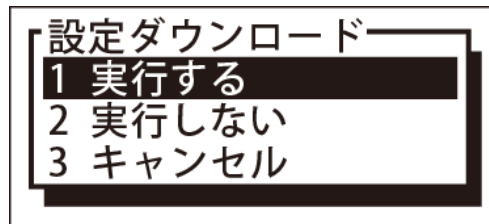
商品マスタの配信と更新- ②

Tenpovisorで、新規作成・更新を行ったマスタのダウンロード、SDカード(FlashAir)のデータ更新は下記手順でおこないます。

■ Tenpovisorで、新規作成・更新した商品マスタをER-Aで取込みます

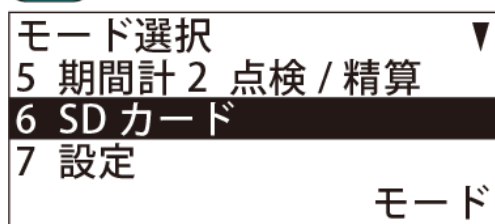
※前日に「売上精算」処理を行わないと、取込画面が表示されません

- ①「モード切替」を押して、レジを起動します ②「モード切替」ボタン以外のキーを押すと下記画面が表示されますので、「設定ダウンロード」を実行してマスタをダウンロードします。



■ ER-AにダウンロードしたデータをSDカード(FlashAir)に取込みます

- ①「モード切替」を押して「SDカード」を選択 ④ 書式のための「4 設定(全て)」を選択します



- ② SDカードの「1 書込み」を選択します



- ⑤ 書式 設定(全て)で「1 実行する」で実行



- ③ 書込みの「1 書込みのみ」を選択します



※「ER-A411_A421 カスタマサポートツール」を使用して、キーシートの印刷等行う前は、必ずデータの更新を行ってください。
また、安全の為にキーシート印刷の有り無しに関わらず、定期的にデータ更新を行ってください。

ログイン(パソコン編)

Tenpovisorは、インターネットブラウザを利用したクラウドサービスです。パソコンやスマートフォン等から利用が可能で、利用するパソコンの台数制限や、利用者の制限はありません。

■ Tenpovisor会社情報

Tenpovisorのご契約を頂くと、BUSICOMより「会社情報一覧」が発行されます。会社情報一覧には、Tenpovisorにアクセスする為のURLも含まれています。

会社コード		弊社管理用コードとなりますが、他オプション契約時に利用
URL		貴社専用のTenpovisorに接続するためのURL
会社名		ご契約頂いた、会社名
管理者用ID	※1	最高権限を持った管理者のログインID
管理者用パスワード	※1	最高権限を持った管理者のログインパスワード
管理者用顧客パスワード	※1	最高権限を持った管理者の顧客関連の画面にログインするパスワード
店舗コード	※2	ER-Aの接続設定用
チェックデジット	※2	ER-Aの接続設定用
店舗名	※2	上記、店舗コード・チェックデジットを割振った、お客様指定の店舗名
局番	※3	ER-Aのマシン番号設定用

- ※1 1会社に一つだけ作成します。Tenpovisorを利用するユーザーを増やす場合は、こちらの管理者用ユーザーIDでログイン後ユーザーを増やしてください。
- ※2 頂いた店舗のER-AとTenpovisorを接続する際の設定用となり、複数店舗の場合はコード・チェックデジット等が異なります。
- ※3 店舗毎のER-Aのマシン番号設定用となり、1店舗1台の場合は共通コードとなりますが、1店舗複数台利用時は、台数分異なるコードを発行させていただきます。

■ Tenpovisorの利用方法

- ① インターネットブラウザで【 <https://www.tenpovisor.jp/●●●●/servlet/LoginServlet> 】を入力してアクセスします※●●●●の部分は会社情報の【URL】に置き換えます。

- ② ユーザーID
会社情報の
【管理者用ID】を入力

- ③ パスワード
会社情報の
【管理者用パスワード】
を入力

- ③ ログイン

基本設定

基本設定で重要となるのは、商品マスタの税区分となります。

「商品マスタ税区分」は【外税】で運用してください。

(税込の場合、非課税品等の処理がER-Aで、できなくなります。)

■ ポイント単価	1 円
■ ポイント有効期限	1 年
■ 商品コード自動発番	☒ あり ☐ なし
■ 売上金額・表示方式	値引後税抜売上
■ 年度締め	3月
■ 月締め	月末日
■ トップメニュー売上表示	☒ 常に表示する ☐ しない
■ カテゴリ表示	☒ 使用する ☐ 使用しない
■ 日報表示形式	☒ 基本形式 ☐ 拡張形式(免税対応等)
■ 指定コード1	商品コード
■ 指定コード2	JAN
■ 指定コード3	なし
■ TVPOS	☐ 使用する ☒ 使用しない
■ TVPOS画面サイズ調整	☐ 使用する ☒ 使用しない
■ TVPOS明細行数調整	☐ 使用する ☒ 使用しない
■ 商品画像	☒ 使用する ☐ 使用しない
■ 自動発注	☒ 使用する ☐ 使用しない
■ 商品マスタ税区分	☒ 外税 ☐ 内税 ☐ 非課税
■ 商品マスタ税計算端数設定	☒ 四捨五入 ☐ 切り捨て ☐ 切り上げ
■ 税抜表示初期設定	☐ する ☒ しない
■ 店舗間自動移動設定	☐ 使用する ☒ 使用しない ☐ POSデータから移動データを作成する リードタイム 1日 ☐ 移入先行データから移出データを作成する

TenpoVisor

青線部分は、ER-A連動時の設定に関係が無い項目となります

売上金額・表示方式	「値引後税抜売上」に設定してください。
年度締め	年度締めの設定をします。「Top画面 売上一覧表」「予算入力」などに反映します。
月締め	月締めの設定をします。「Top画面 売上一覧表」などに反映します。
TOP画面 売上表示	「Top画面 売上一覧表」を表示するかしないかの設定です。
カテゴリ表示	カテゴリの機能を使用するかしないかの設定です。
日報表示形式	「売上管理 全体」の条件画面にある「日報表示形式」のデフォルトを設定します。
指定コード1～3	帳票のコード欄に商品コード、JAN、インストア、バーコード、型番1、型番2から自由に3種類選択することが可能。登録した設定が各帳票に反映されます。
商品画像	商品マスタ・リスト等で、商品画像機能を使用するかしないかの設定です。
商品マスタ税区分	「商品管理 商品マスタ」のデフォルトの税種別を設定します。
商品マスタ税計算端数設定	「商品管理 商品マスタ」の税抜、税込の税計算において端数処理の設定をします。
税抜表示初期設定	各帳票にある条件「税抜表示」する、しないのデフォルトを設定します。

※ 重要 ※ 部門コードについて

部門とは、商品（PLU）をまとめる(集計)単位で、ER-Aでは99個の部門を作成でき、さらに作成した部門を大部門（9個）中部門(最大99個)にまとめる(集計)事ができます。

商品を登録する上で、最初に部門を作成(必須)しますが、作成する際にはグループ単位の、集計「部面別売上集計」や部門検索に影響がでますので運用を決めてから作成してください。

※部門をグループ化しての集計を利用しない場合、大部門は不要です。

注意) 部門作成時は【先頭2桁】がER-Aとの連動部分となります。

例) 部門321で作成した場合、ER-A側部門は32、部門110の場合、ER-A側は11

大部門 (半袖)				大部門 (ジャンパー)	
部門 (Tシャツ)	部門 (ポロシャツ)	部門 (BDシャツ)	部門 (VネックT)	部門 (スタジオジャンパー)	部門 (ウィンドブレーカー)
PLU- 無地Tシャツ PLU- カレッジTシャツ PLU- ワートンTシャツ	PLU- 鹿子ポロシャツ PLU- 無地ポロシャツ	PLU- オックスフォード	PLU- 無地Vネック	PLU- エンバースジャンパー PLU- 袖牛皮ジャンパー	PLU- スタジアム PLU- スプリング*

□ 部門(部門コード3桁)とは

商品を(PLU=単品)グループ化(最大99部門)します(1つの部門に理論値で3万個のPLUを登録可能)

注意)

部門コードの先頭1桁「0」使用しないで下さい。【10～99番で設定】 例) 015・001・095・・・等

部門コードの下1桁は「0」にしてください。

□ 中部門 >> ER-A側の部門数が99までなので、使用できません。（大部門になります）

□ 大部門(部門コード先頭1桁)とは

部門(最大99個)を、グループ化(9個)します

■ 商品コード構成

3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【部門コード = 3桁】

【単品コード = 6桁連番】

枝番コード = 3桁】

商品マスターで自動生成

000を付加してください

320

部門 = 先頭から3桁目までの数値となります(大・中部門に含まれる為、先頭から3桁のコード)コード範囲 例) 上記、部門コードのコード範囲は、320 (ウィンドブレーカー)部門内のPLU (スタジオ & スプリング)を含みます

320

中部門 = ER-Aの部門数が99までの為設定不可

320

大部門 = 先頭から1桁目の数値となります(大部門だけの為、先頭から1桁のコード)コード範囲 例) 上記、大部門コード3 (メンズ)のコード範囲は、300～399の中部門・部門となりPLU (無地Tシャツ・・・～スプリング)を含みます

■ コード採番(例)

大部門 (先頭1桁)		部門 (3桁)		連番	商品名	枝番	商品コード (PLU)			
コード	名称	コード	名称				部門 +	連番	枝番	
3	メンズ	310	半袖	000001	無地Tシャツ	000	>	310	000001	000
				000002	カレッジTシャツ	000		310	000002	000
				000003	ワートンTシャツ	000		310	000003	000
					}					
		000009	無地Vネック	000	>	310	000009	000		
		320	ジャンパー	000001	エィバスジャンパー	000	>	320	000001	000
				000002	袖牛皮ジャンパー	000		320	000002	000
							}			
		000009	スプリング	000		310	000009	000		
2	ウィメンズ	200	半袖	000001	キャラクター	000	>	200	000001	000
				000002	ボーダーシャツ	000		200	000002	000
				000003	マリントシャツ	000		200	000003	000
					}					
		000009	無地ブラウス	000	>	200	000009	000		
		210	スカート	000001	フレアミニ	000	>	210	000001	000
				000002	タイトミニ	000		210	000002	000
							}			
		000009	コットンロング	000	>	210	000009	000		

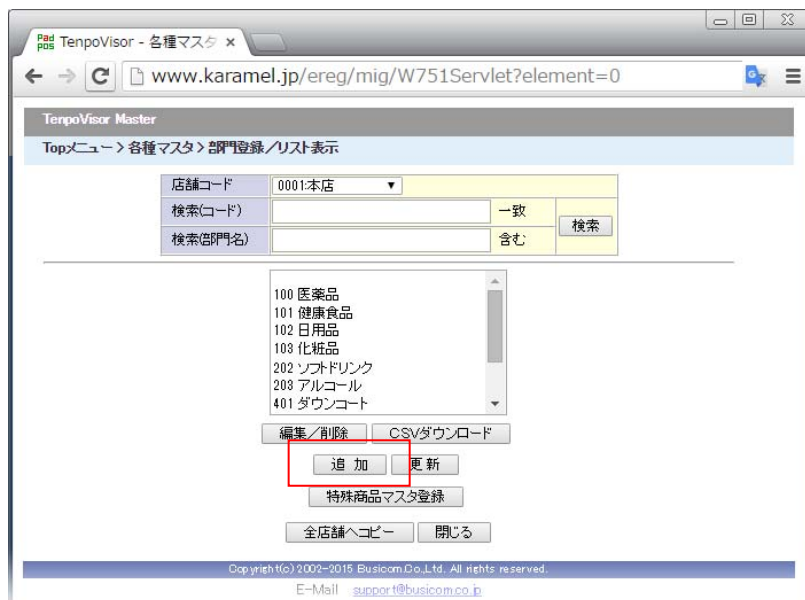
部門マスタの作成

商品マスタを作成する前に、部門構成をどの様にするか前項を参照して作成してください ※ 部門登録で先頭1桁「0」は使用不可です。また、部門マスタの作成は必須です

① TOPメニュー > 各種マスタ > 「部門登録」をクリックします。



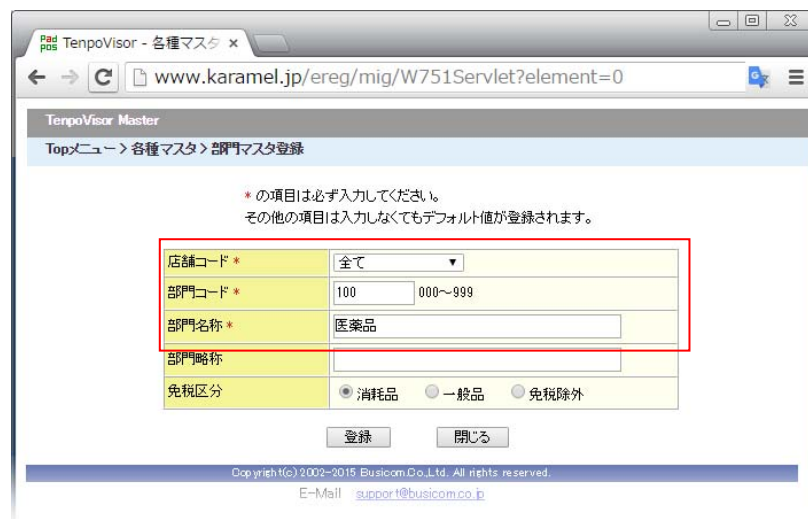
② 部門登録/リスト表示(現在登録されている部門)が表示されます。「追加」を押します。



③ 部門マスタ登録が開きます。「店舗コード」は「全て」を選択して、部門コード・部門名を入力して「登録」を押します。※免税区分は使用しません。

※ 部門登録は3桁となりますが、先頭2桁がER-Aに対応しています。

例) 110・120・130・・・200・210の様に、3桁目は【0】にしてください。



大部門マスタの作成

商品マスタを作成する前に、部門構成をどの様にするか前項を参照して作成してください

※ 大部門は、部門(部門含む)の集計単位となります。

部門をグループ化しての集計や、検索等を利用しない場合、大部門は不要です。

① TOPメニュー > 各種マスタ >「大部門マスタ」をクリックします。



② 大部門マスタが開きます。下部のリストは現在登録されている中部門です。
大部門コード・名称を入力して「登録」を押します。

Tempovisor



商品マスタの登録/PLU - ①

商品マスタの作成は、部門登録が終わってから登録してください。

① TOPメニュー > 商品管理 > 「商品マスタ」をクリックします。



② 商品マスタが開きます。

赤枠：入力必須項目です。

青枠：入力する事で、集計や在庫金額計算等、Tenpovisorを更に活用できる項目です。

部門コード *		連番	000007	枝番	000				
JAN		確認	インストアコード	確認	バーコード	確認	※確認ボタンで重複チェックが可能です。		
商品名カナ		商品名 *	ブレンドコーヒー						
商品名サブカナ		商品名サブ							
型番1		型番2		メーカー		選択	主仕入先	0	選択
発売日		登録日							
定価	0	仕入値	0	税抜金額		税込(8%)			
複数単価		特価1		特価2		税込(0%)			
仕入1		仕入2		税区分	☒ 外税 ☐ 内税 ☐ 非課税	売値税計算	☒	端数設定	四捨五入
欄番		サブジャンル		選択	容量		複数		
ランク		品状態		条件		固有ポイント			
バーコード枚数		発注点		用途	☒ 在庫管理 ☒ ポイント ☒ 合併 ☒ 自動発注				
カラー	0		サイズ	0					
型番	0		ブランド	0					
男女	0		季節	0					
画像URL	プレビュー								
ページURL									
EOコード	単位								

* の項目は必ず入力してください。その他の項目は入力しなくてもデフォルト値が登録されます。

登録 クリア

Copyright (c) 2002-2015 Busicom Co., Ltd. All rights reserved.
E-Mail support@busicom.co.jp

商品マスタの登録/PLU - ② 必須項目

商品マスタ、下記赤枠内の登録は、**必須項目**となります。
商品マスタの作成は、部門登録が終わってから登録してください。

① 部門コード *			② 連番	000007	検番	000
③ JAN	確認	インストールコード	確認	バーコード	確認	※ 確認ボタンで重複チェックが可能です。
商品名カナ	④ 商品名 * ブレンドコーヒー					
商品名サブカナ	商品名サブ					
型番1	型番2	メーカー	選択	主仕入先	0	選択
発売日	登録日					
定価	仕入値	0	⑤ 税抜金額		税込(8%)	
複数単価	特価1		特価2		税込(0%)	
仕入1	仕入2		⑥ 税区分	外税	⑦ 売値税計算	端数設定:四捨五入
欄番	サブジャンル	選択	容量		複数	

① 部門コード (ER-A=部門)

Tenpovisorの商品コードを構成する重要なコードとなります。登録した部門がリスト表示されますので、選択してください。

注) ER-Aに渡す部門コードは先頭2桁となります

部門コード *	100:医薬品(店舗コード:0001) 101:健康食品(店舗コード:0001) 102:日用品(店舗コード:0001) 103:化粧品(店舗コード:0001) 200:料理(店舗コード:0001) 201:スイーツ(店舗コード:0001) 202:ソフトドリンク(店舗コード:0001) 203:アルコール(店舗コード:0001)
---------	---

② 連番 (ER-A=JAN)

選択した部門に負荷するコードです。

基本設定>「商品コード自動発番」が【あり】の場合、任意で指定する必要がなければ入力の必要がありません。選択した部門コードの**最終連番で自動採番されます**。

→ 部門コード+連番に、0を3つ付加したコードがTenpovisorの商品コードとなります。

③ JAN (ER-A=PLUorJAN・インストールコード)

ER-Aのスキャン用コードまたは、キー配列コード(PLU1~210)を採番します。

(重複に注意してください) 詳細は事項を参照してください。

④ 商品名 (ER-A=テキスト)

Tenpovisor ER-A共に共通の名称となり、レシートの印字や、集計時の商品名として表示。

半角テキスト16文字 大文字テキスト8文字までがER-A側で表示・印字可能です。

⑤ 税抜金額 (ER-A=金額1)

(基本設定で商品マスタ税区分を 外税にしている場合、デフォルトで外税が適用されます)

売価金額は、税抜き金額を使用します。

※ 実店舗での運用が、総額表示(税込)の場合、ER-A側で商品マスタの金額に、消費税率を掛けた金額で販売を行います。(非課税商品の、販売時には、消費税率を掛けません)

※ER-A側の部門マスタに税率設定があります。

※ 商品マスタの金額を、税込にするとER-A側で非課税販売は行えなくなります。

⑥ 税区分

基本設定>「商品マスタ税区分」の設定値が、デフォルト適用されます

⑦ 金額の自動計算 (売値計算)

「売値計算」に☑を入れると、税込または税抜価格を入力して「Enter」を押すと、自動で計算します。

※計算時の端数の切上げ、切捨て設定は、「基本設定」>【商品マスタ税計算端数設定】で設定。

税込 * 金額入力	税抜金額	556	税込(8%)		Enter	税抜金額	556	税込(8%)	600
税抜 * 金額入力	税抜金額		税込(8%)	600					

商品マスタの登録/PLU - ③ 必須項目

JAN欄に登録するER-Aの商品コードは、

- ・ スキャン用コード時、JANやインストアコード等のバーコードラベル用コードを入力
- ・ キー配列コード(PLU1~210)は下記を参照して設定してください。

③ ER-AのPLUコードは5桁で入力します（先頭に0を付加）入力後、必ず【確認】を押してください。

部門コード *	110:料理(店舗コード:0001)	連番		枝番	
JAN	00001	確認	インストアコード		確認
			バーコード		確認

※確認ボタンで重複チェックが可能です。

注意) PLU入力時

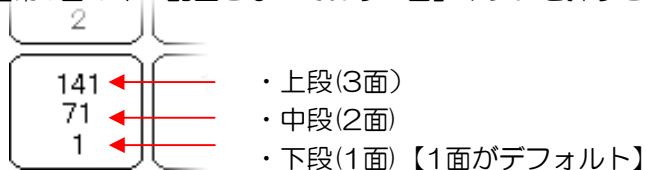
下記の場合必ずPLUを変更。		使用可能です。（チェックデジット不正の表示は無視）	
JAN	00001 使用済です。 (120000001000)	JAN	00001 使用可能です。
	確認		確認
JAN	00201 チェックデジット不正。 (正常値:8)	JAN	00201 確認

注) ER-Aの(PLU00001~00210)は、下記キーシートの場所に、各PLUが割当てられます。
キー配列を考慮してJAN欄にPLUコードを割当ててください。

戻る 強制 解除	モード 切替	147 77 7	154 84 14	161 91 21	168 98 28	175 105 35	182 112 42	189 119 49	196 126 56	203 133 63	210 140 70
印刷	面	146 76 6	153 83 13	160 90 20	167 97 27	174 104 34	181 111 41	188 118 48	195 125 55	202 132 62	209 139 69
PLU	仮締	145 75 5	152 82 12	159 89 19	166 96 26	173 103 33	180 110 40	187 117 47	194 124 54	201 131 61	208 138 68
分割	明細書	144 74 4	151 81 11	158 88 18	165 95 25	172 102 32	179 109 39	186 116 46	193 123 53	200 130 60	207 137 67
券売	信用3	143 73 3	150 80 10	157 87 17	164 94 24	171 101 31	178 108 38	185 115 45	192 122 52	199 129 59	206 136 66
信用1	信用2	142 72 2	149 79 9	156 86 16	163 93 23	170 100 30	177 107 37	184 114 44	191 121 51	198 128 58	205 135 65
小計	現/預	141 71 1	148 78 8	155 85 15	162 92 22	169 99 29	176 106 36	183 113 43	190 120 50	197 127 57	204 134 64

ER-Aのキー配置図

通常1面のキー配置となっており「面」ボタンを押すと、2面>3面>1面 >2面と切り替わります



配置 (例)

商品コード(120000007000)の商品名(野菜ジュース)を、1面の左上、

⑦番の位置に配置する場合、JAN欄に、PLU番号【00001】を入力します

※キーシートの印字は、P-88「カスタマサポートツール設定マニュアル」を参照

機能キー	ワンタッチPLUキー	147 77 7	154 84 14	161 91 21	168 98 28	175 105 35	182 112 42	189 119 49	196 126 56	203 133 63	210 140 70
戻る 強制 解除	モード 切替	146 76 6	153 83 13	160 90 20	167 97 27	174 104 34	181 111 41	188 118 48	195 125 55	202 132 62	209 139 69
印刷	面										

商品マスタの登録/PLU - ④ 任意項目

商品マスタ、下記青枠内の登録は、任意設定項目となりますので、必要に応じて設定してください。

型番1		型番2		メーカー		選択	主仕入先	0	選択
発売日		登録日							
定価	0	仕入値	0	税抜金額		税込(8%)			
複数単価		特価1		特価2		税込(8%)			
仕入1		仕入2		税区分	☒ 外税 ☐ 内税 ☐ 非課税	売値税計算	☒	端数設定:四捨五入	
棚番		サブジャンル		容量		複数			
ランク		品状態		条件		固有ポイント			
バーコード枚数		発注点		用途	☒ 在庫管理 ☒ ポイント ☒ 合併 ☒ 自動発注				
カラー	0			サイズ	0				
型番	0			ブランド	0				
男女	0			季節	0				
画像URL	プレビュー								
ページURL									

① メーカー

各種マスタ>メーカー登録を行う事で、選択可能

・売上一覧の集計単位や、分類別売上明細管理・各種帳票でメーカー表示を行えます。

② 主仕入先

各種マスタ>仕入先登録を行う事で、選択可能

・分類別売上明細管理や、売上一覧の集計単位、仕入を行う際にリスト表示されます。

③ 仕入値

仕入値を入力する事で、在庫金額・移動平均金額・・等の計算・表示が可能となります。

④ サブジャンル

部門とは異なる、集計単位として利用可能で、売上一覧等でサブジャンル集計ができます。

⑤ 画像URL

商品リスト等で、商品画増を表示する為の、画像URLを登録します。

※ 下図の様に、画像があるWEBページを並べ、登録したい画像を、商品リストの登録する場所(No image)までドラッグ&ドロップで画像を登録可能です。



・こちらの機能は、GoogleChrome/FireFoxでご利用可能です。



・300Kバイト(300000バイト)以上の画像は指定できません。
・jpg, jpeg, gif, png, bmp : 左記以外の形式のファイルは指定できません。

⑥ ページURL

商品リスト等で画像を使った場合、画像をクリックすると登録したURLのページを開きます。

例) 商品画増を貼付け、URLを登録すると、画像クリックで、商品詳細WEBページを表示

商品マスタの登録/部門

部門販売用の商品マスタ、下記赤枠内の登録は、**必須項目**となります。
青枠内は、部門販売時に金額を固定で登録したい場合に設定が必要となります。
商品マスタの作成は、部門登録P-68が終わってから登録してください。

① 部門コード *			連番		核番	000
② JAN	確認	Instコード	確認	バーコード	確認	※確認ボタンで重複チェックが可能です。
商品名カナ	③ 商品名 * ブレンドコーヒー					
商品名サブカナ						
型番1		型番2		メーカー	選択	主仕入先 0 選択
発売日		登録日				
定価	0	仕入値	0	⑤ 税抜き金額		税込(8%)
複数単価		特価1		特価2		税込(8%)
仕入1		仕入2		⑥ 税区分	⑦ 外税 内税 非課税	⑧ 売値税計算 端数設定:四捨五入
欄番		サブジャンル	選択	容量		複数

① 部門コード (ER-A=部門)

Tenpovisorの商品コードを構成する重要なコードとなります。登録した部門がリスト表示されますので、選択してください。

注) ER-Aに渡す部門コードは先頭2桁となります

※連番

PLU管理(単品管理)を行う場合は必要ですが、部門販売の場合は設定不要です。

部門コード *	100:医薬品(店舗コード:0001) 101:健康食品(店舗コード:0001) 102:日用品(店舗コード:0001) 103:化粧品(店舗コード:0001) 200:料理(店舗コード:0001) 201:スイーツ(店舗コード:0001) 202:アトドリンク(店舗コード:0001) 203:アルコール(店舗コード:0001)
---------	--

② JAN (ER-A=PLUorJAN・Instコード)

ER-Aの、キー配列コード(PLU1~210)を採番します。

(重複に注意してください) 詳細はP-72 or P-92を参照してください。

④ 商品名【部門名】 (ER-A=テキスト)

Tenpovisor ER-A共に共通の名称となり、レシートの印字や、集計時の部門名として表示。

半角テキスト16文字 大文字テキスト8文字までがER-A側で表示・印字可能です。

⑤ 任意) 部門販売時に、金額を固定にする場合設定 (ER-A=金額1)

(基本設定で商品マスタ税区分を外税にしている場合、デフォルトで外税が適用されます)

売価金額は、税抜き金額を使用します。

※ 実店舗での運用が、総額表示(税込)の場合、ER-A側で商品マスタの金額に、消費税率を掛けた金額で販売を行います。(非課税商品の、販売時には、消費税率を掛けません)

※ER-A側の部門マスタに税率設定があります。

※ 商品マスタの金額を、税込にするとER-A側で非課税販売は行えなくなります。

⑥ 任意) 税区分 (上記部門に固定金額を設定した場合設定してください)

基本設定>「商品マスタ税区分」の設定値が、デフォルト適用されます

⑦ 任意) 金額の自動計算 (売値計算)

「売値計算」に☑を入れると、税込または税抜き価格を入力して「Enter」を押すと、自動で計算します。

※計算時の端数の切上げ、切捨て設定は、「基本設定」>【商品マスタ税計算端数設定】で設定。

税込 * 金額入力	税抜き金額	556	税込(8%)		> Enter >	税抜き金額	556	税込(8%)	600
税抜 * 金額入力	税抜き金額		税込(8%)	600					

ユーザーの利用権限設定

ログインID毎に、Tenpovisorの各メニュー・・・等(下記赤枠メニュー等)の、操作を出来なくする、権限設定を設ける事ができます。
最初に、各メニューのアクセスLVを数値で設定します。



① TOPメニュー > 基本設定【権限設定】



② 各メニュー等の一覧表が表示されます。右側が権限設定の数値となります。
最高権限が9となりますので、1～8の範囲で設定します。

■ 設定（例）

・ TOPメニュー>「売上管理」を下記の様に設定

売上管理	管理番号	名称	権限
全体	1010	売上管理 全体	7
日別・月別	1020	売上管理 日別月別	5
売上比較	1030	売上管理 比較	7
ポイント	1040	売上管理 ポイント	8
部門別	1050	売上管理 部門	6
予算入力	1060	売上管理 予算入力	8
簡易経費入力			
値引集計			

・ ユーザー権限を下記の様に設定

ユーザID	担当者名	権限
busicom	最高権限	9
busicom1	システム管理者1	8
busicom2	マネージャー	7
busicom3	チーフ	6
busicom5	アルバイト	2

上記設定例の場合

メニュー	権限	操作(閲覧・設定)可能ユーザー
売上管理		
全体	② →	最高権限者9・システム管理者8・マネージャー7
日別・月別	⑤ →	最高権限者9・システム管理者8・マネージャー7・チーフ6・アルバイト2
売上比較	⑦ →	最高権限者9・システム管理者8・マネージャー7
ポイント	⑧ →	最高権限者9・システム管理者8
部門別	⑥ →	最高権限者9・システム管理者8・マネージャー7・チーフ6
予算入力	⑧ →	最高権限者9・システム管理者8
簡易経費入力		
値引集計		

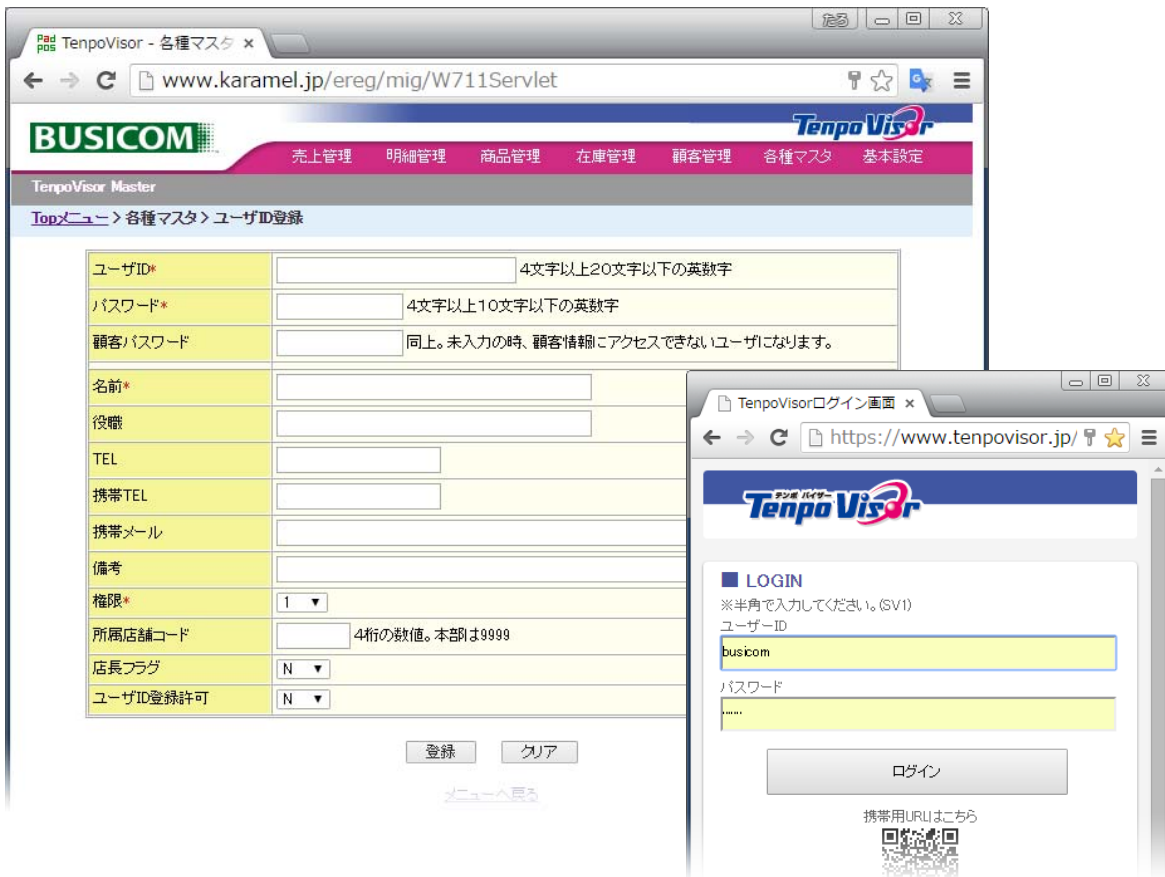
Tenpovisor利用ユーザー登録

Tenpovisorへアクセス、操作するユーザーに制限はありません。
貴社にて、ユーザーを作成・管理する事が可能です。
※ご契約直後は、最高権限の管理者だけが、ユーザーを作成可能です

① TOPメニュー > 各種マスタ【ユーザーID登録】



② 貴社専用Tenpovisorにログインする、ユーザーIDとPWを個別に設定が可能です。



Tenpovisor

上記、ログイン：ユーザーID、ログイン：パスワード、名前、権限が必須項目となります。

【権限】については、前項を参照して、作成するユーザー毎に権限を設定してください。

【ユーザーID登録許可】 Y=YESにしたユーザーは、ユーザーID登録が可能となります。

【所属店舗コード】 発注仕入機能を利用する場合、別途お問合せください。

【顧客パスワード】 ER-Aには顧客管理機能が無いため、顧客管理機能は利用できません。
(顧客情報を閲覧する場合、パスワードが必要となります)

Tenpovisorの利用不可項目

Tenpovisorは、様々なPOSシステムと連動しており、ER-Aとの連動では一部機能が利用できません。
下記を参考に、ご利用ください。

■ TOPメニュー

下記、赤線のメニューは、ER-Aよりデータが上らない、また未実装の機能となります。また、利用可能なメニューでもメニュー内機能で、一部利用できない項目がございます。

例)
処理種別
廃棄・売掛・委託預り・・・等

売上管理	明細管理	商品管理	在庫管理	顧客管理	各種マスタ	基本設定
全体	処理種別	商品マスタ	在庫一覧	顧客マスタ	ユーザID登録	基本設定
日別・月別	売上一覧	商品リスト	在庫比較	顧客リスト	ユーザー一覧	権限設定
売上比較	商品別	商品ベスト	部門集計	顧客ポイント	部門登録	店舗情報
ポイント	顧客別	商品移動(商品別)	棚卸取込	顧客ベスト	メーカ登録	消費税設定
部門別	担当者別	商品移動(店舗別)	棚卸比較	顧客移動	仕入先登録	ログインLOG
予算入力	ポイント別	商品移動(日別)	棚卸更新	貸倒ポイント	サブジャンル登録	データ件数
簡易経費入力	粗利別	カテゴリ別分析	発注	顧客カルテ	カテゴリ登録	
値引集計	曜日・時間別	カテゴリ別商品一覧	発注リスト	CSV取込	CSV取込	
TYPOS	分類別	カテゴリ商品マスタ	発注分仕入		CSV取込	
	免税リスト	商品移動一覧	新規仕入		CSV取込	
	入出金メモ別	CSV取込	仕入リスト		クレジット登録	
		データ配信	分荷		中部門マスタ	
		商品メニュー	分荷修正		大部門マスタ	
			分荷リスト		商品券登録	
			発注点登録		値引理由登録	
			店舗間移動処理		入出金メモ登録	
					グループマスタ	

■ 全体レポート

1-値引

割引・値引き・・・等は、全て値引きとして集計されます。

2-クレジット

信用取引は、全てクレジットに集計されます

Link先機能は未実装です

3-チケット・商品券

Link先、商品券のつり銭表示は未実装です

※ 右記、画像下部の他項目以下は、未対応項目となります。

■ShopNo 0001	■最終伝票番号 1000013	■伝票枚数 13
■天気 不明	■来客数 11人	■平均単価 ¥4,644円

	数	金額		数	金額
①税抜売上(内税込)		¥51,094	②税込売上		¥54,390
値引	2	¥1,298	外税値引	2	¥-1,298
小計後値引	0	¥0	内税値引	0	¥0
小計後割引	0	¥0	非課税値引	0	¥0
サービス	0	¥0			
使用ポイント(10円/円)		¥0	⑥外税受領額		¥3,296
まるめ調整		¥0	⑦内税受領額		¥0
③値引項目小計		¥1,298	消費税受領額合計⑥+⑦		¥3,296
④値引後税抜売上①+③		¥52,392	⑤値引後税込売上②+③		¥55,688
値引後内税売上④-⑦		¥52,392	⑤-⑦		¥55,688
現金収支					
売掛	0	¥0	仕入	0	¥0
クレジット	3	¥-19,659	仕入消費税		¥0
口座	0	¥0	移動出	0	¥0
クレジット	0	¥0	移動入	0	¥0
チケット・商品券		¥-5,000	破棄	0	¥0
入金	1	¥1,500	外税入金	0	¥0
出金	1	¥-1,980	内税入金	0	¥0
売掛入金現金	0	¥0	非課税入金	1	¥1,500
内金残金	0	¥0	小計後割増	0	¥0
内金残金入金	0	¥0	返品	4	¥2,100
⑧上記現金収支項目小計		¥-25,139	内金	0	¥0
⑨現金収支合計⑤-⑧		¥30,549	発行ポイント		0円
⑩つり銭金		¥0	使用ポイント		0円
⑪金種合計金額		¥0	喪失ポイント		0円
現金過不足⑩-(⑨+⑪)		¥-30,549	クレジット出金	0	¥0
消費税					
外税対象額		¥51,094	内税対象額		¥0
外税計算額		¥4,088	内税計算額		¥0
⑥外税受領額		¥3,296	⑦内税受領額		¥0
受領額合計⑥+⑦		¥3,296	非課税対象額		¥0
他項目					
ポイント対象金額	0	¥0			

■ TVアプリ設定マニュアル

TVアプリ入手

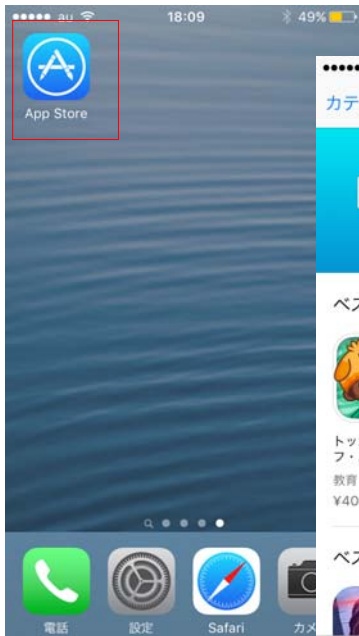
Tenpovisorをスマートフォンで利用する場合、専用アプリをインストールしてご利用頂けます。

(モバイル機器での利用を前提としているので、一部機能制限がございます)

※インターネットブラウザで、パソコン用サイトの利用も可能です。

■ iPhoneの場合

①「App Store」をタップ



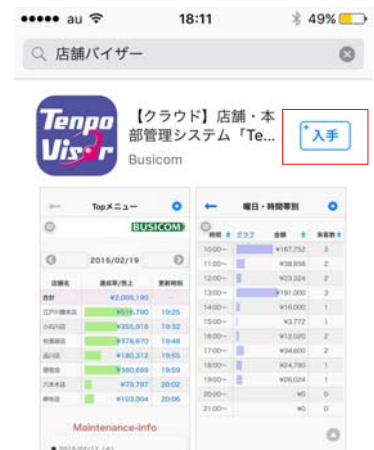
②「検索」をタップ



③「店舗バイザー」で検索

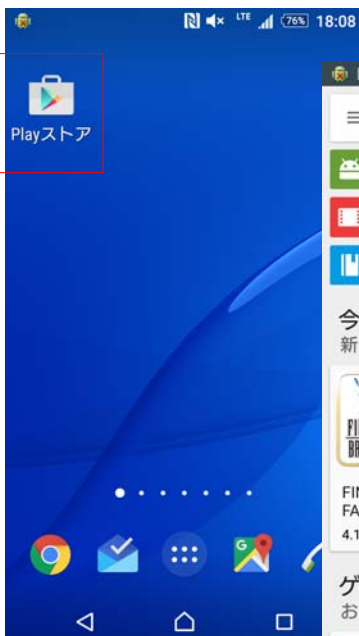


④「入手」

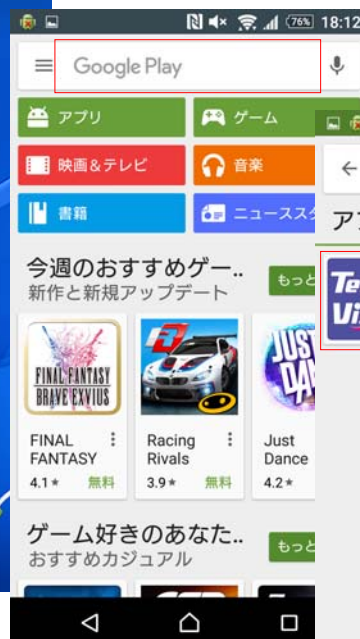


■ Androidの場合

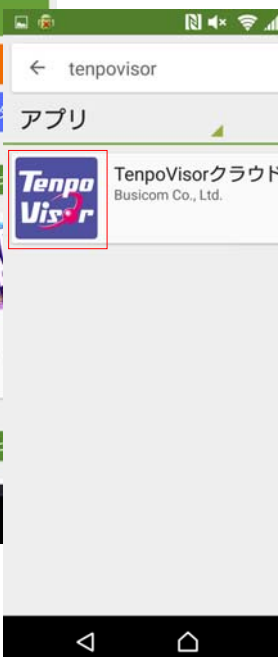
①「Playストア」をタップ



②「店舗バイザー」で検索



③「店舗バイザー」をタップ



④「インストール」



TVアプリ-ログイン設定

Tenpovisorアプリの設定は、自動ログイン設定を行い、後は項目の表示設定となります。※基本設定は全て、ブラウザ版Tenpovisor設定を引き継ぎます。

- ① 右上の「設定マーク」をタップします



- ② 「システム設定」をタップします



- ③ 「システム設定」が開きます
会社情報を用意 P-42参照



- ④ 会社情報を入力し、左上で
戻ります
※最高権限ユーザーの場合



- ⑤ ユーザーID・パスワードが入力
された状態で、ログイン画面に
戻りますので「ログイン」します。



- ⑥ TenpovisorアプリTOP画面
売上一覧が表示されます。



利用ユーザー登録 P-76で作成したユーザーの場合、設定したIDとPWになり、会社URLは全て共通になります。

TV-アプリ

■ TVアプリ【全体日報】

⑥ー⑧	¥176,296	
現金収支		
クレジット	3	¥-17,306
商品券	1	¥-10,000
入金	1	¥1,500
出金	1	¥-980
⑨上記現金収支項目小計		¥-26,786
⑩現金収支合計⑥-⑨		¥149,510
仕入	0	¥0
仕入消費税		¥0
移動出	0	¥0
移動入	0	¥0
返品	5	¥2,039
現金売上		¥148,990
消費税		
外税対象額		¥163,079
内税対象額		¥0
外税計算額		¥13,046
内税計算額		¥0
⑦外税受領額		¥13,024
⑧内税受領額		¥0
受領額合計⑦+⑧		¥13,024
非課税対象額		¥0
物販		
物販売上	220	¥163,079
粗利金額		¥162,886

TVアプリ-全体日報表示設定

基本的な、表示設定となりますので、在庫管理等行わない場合は、在庫関連も非表示にする事で、日報を見やすくカスタマイズする事が可能です。

- ① TOP>右上設定マーク>基本設定>
「表示項目」をタップ



- ② 全体日報の表示項目が開きますので、
右記を参照して設定します。



■ 設定項目（赤字を非表示にします）

最終伝票 No	仕入
伝票枚数	仕入消費税
天気	移動出
来客数	移動入
買取来客数	廃棄
平均単価	商品券釣銭
税売上(内税含)	発券チケット
税込金額	外税入金
値引	内税入金
小計後値引	非課税入金
小計後割引	返品
小計後割増	内金
セット値引	発行ポイント
ミックス値引	使用ポイント
サービス	損失ポイント
使用ポイント	デビット出金
まるめ調整	現金売上
単品値引	万券枚数
値引項目小計	【消費税】
免税(消耗品)	外税対照額
免税(一般品)	内税対象額
値引後税売上	外税計算額
値引後税込売上	内税計算額
外税受領額	外税受領額
内税受領額	内税受領額
消費税受領額合計	受領額合計
値引後内税売上	非課税対象額
値引後税込売上・内税受領	免税対象額(消耗品)
【売上除外】	免税額(消耗品)
売上除外	免税対象額(一般品)
売上除外後	免税額(一般品)
売上除外後(税抜)	免税返品対象額(消耗品)
【現金収支】	免税返品額(消耗品)
使用ポイント	免税返品対象額(一般品)
売掛	免税返品額(一般品)
クレジット	【他項目】
リボ	ポイント対象額
デビット	一般(プロパー)売上
チケット商品券	特価(セール)売上
商品券	特価(セール)①売上
商品券釣銭調整	特価(セール)②売上
入金	業者委託販売
出金	業者委託仕入
売掛入金現金	業者委託預り
内金残金	【売掛入金】
内金残金入金	売掛入金
買取	売掛入金(現金)
委託精算	売掛入金(手形)
上記現金収支項目小計	売掛入金(振込)
現金収支合計	売掛入金(その他)
つり銭金	【物販】
金種合計金額	物販売上
現金過不足	粗利金額

TVアプリの利用不可メニュー

Tenpovisorは、様々なPOSシステムと連動しており、ER-Aとの連動ではTVアプリの一部機能が利用できません。 下記を参考に、ご利用ください。

■ 左メニュー内>「顧客登録」「顧客検索」

■ 売上傳票>種別内「買取」「廃棄」「売掛」「委託預り」

The first screenshot shows the app's main menu with '顧客登録' (Customer Registration) and '顧客検索' (Customer Search) highlighted with red arrows. The second screenshot shows the '商品ベスト' (Product Best) screen with filters for date (2015/03/10), store (0001:本店), department (002:100...), and type (販売 - Sales). A table lists 5 items with their names, quantities, and total amounts. The third screenshot shows a list of transaction types: 販売 (Sales), 仕入 (Purchase), 買取 (Purchase), 移出 (Transfer Out), 移入 (Transfer In), 廃棄 (Disposal), 売掛 (Accounts Receivable), and 委託預り (Entrusted Deposit), with the first four crossed out.

順位	商品名	数量	合計金額
1	アテン SN錠	4	¥23,520
2	335880-特	8	¥14,240
3	335880-特	8	¥9,200
4	のどぬへるスプレー	7	¥6,510
5	Aroma Soap & Brush	5	¥6,300

■ 商品ベスト>種別内「買取」「廃棄」「売掛入金」

The first screenshot shows the app's main menu with '商品ベスト' (Product Best) highlighted with a red arrow. The second screenshot shows the '商品ベスト' screen with filters for date (2015/02/02 ~ 2015/03/10), store (0001:本店), and type (全て - All). A table lists transactions with columns for date, time, invoice number, processing, and amount. The third screenshot shows a list of transaction types: 全て (All), 販売 (Sales), 仕入 (Purchase), 買取 (Purchase), 移出 (Transfer Out), 移入 (Transfer In), 廃棄 (Disposal), 売掛 (Accounts Receivable), 入金 (Deposit), 出金 (Withdrawal), and 売掛入金 (Accounts Receivable Deposit), with the first four crossed out.

日付	時間	伝票No	処理	金額
15/02/02	14:29	1	販売	¥230,000
15/02/02	15:01	2	販売	¥3,990
15/02/02	16:23	3	販売	¥11,500,000
15/02/02	16:26	4	販売	¥10,290,000
15/02/03	14:38	1	販売	¥102,900
15/02/04	14:38	4	販売	¥1,995,000
15/02/04	14:39	5	販売	¥115,000
15/02/04	18:07	1	売掛入金	¥10,000,000

■ カスタマサポートツール設定マニュアル

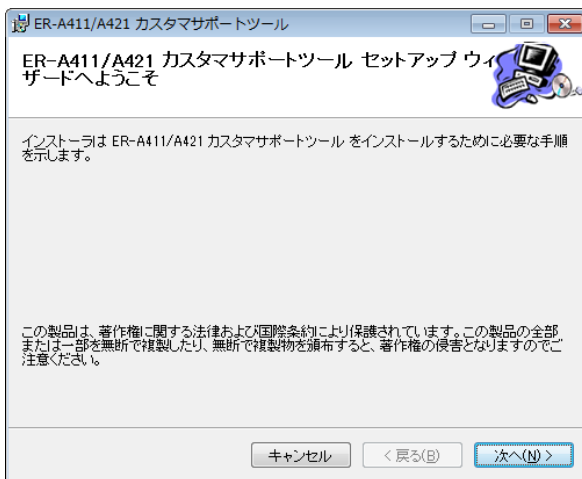
インストール

ロゴ印刷・キーシート印刷等を行うカスタマサポートツールをインストールします。

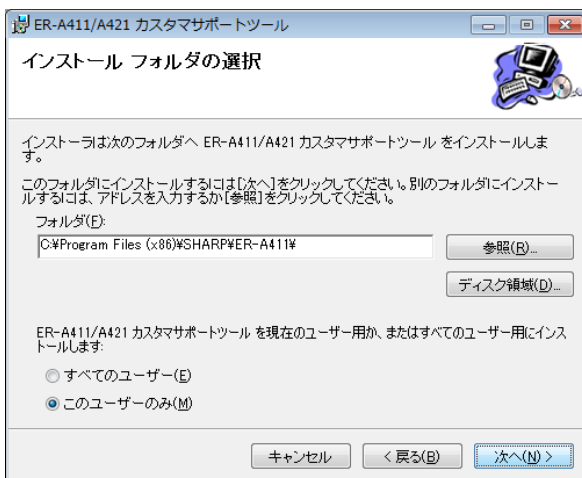
- ① 「■ER-A_TV-マニュアル」フォルダ >
「カスタマサポートツール」フォルダ内の
「WER-A411-SuportTool.msi」をクリック



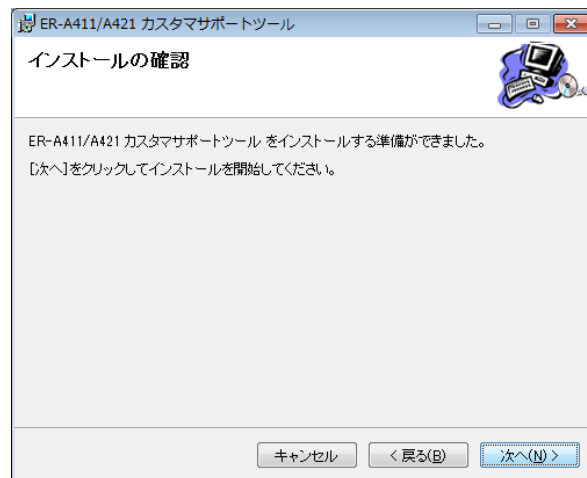
- ② セットアップウィザードが開始されます。
「次へ」をクリック



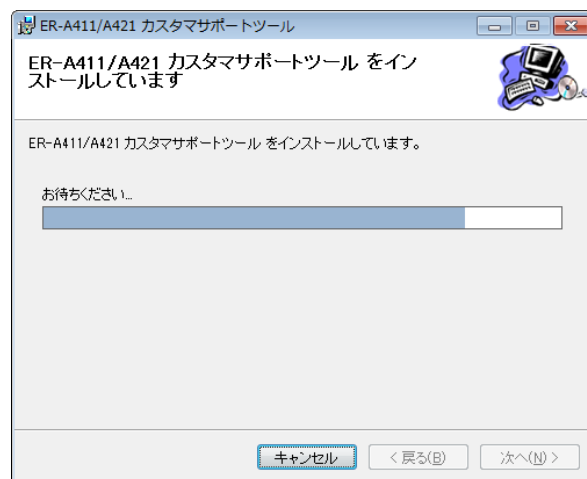
- ③ インストールフォルダの選択画面も「次へ」
をクリック



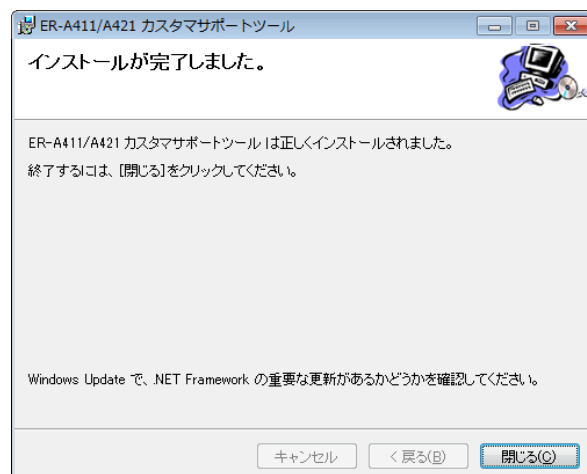
- ④ インストールの確認「次へ」をクリック



- ⑤ インストールが開始されます



- ⑥ インストールの完了です



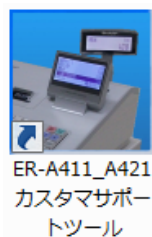
フォルダ選択

カスタマサポートツールを使用する上で、フォルダの設定を行います。

- ① ER-AのFlashAir を、パソコンに挿入。



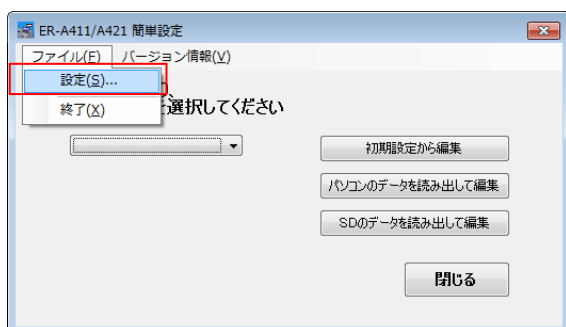
- ② デスクトップの「カスタマーサポートツール」ショートカットをクリックして起動します。



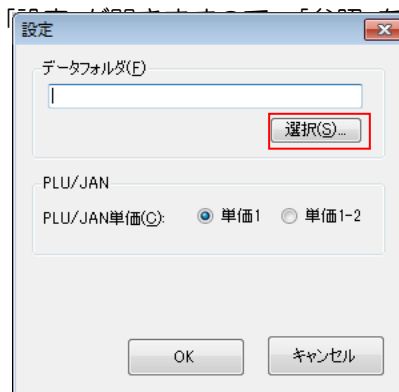
- ③ 「カスタマサポートツール」が開きますので、「ロゴ書き込み」をクリックします。



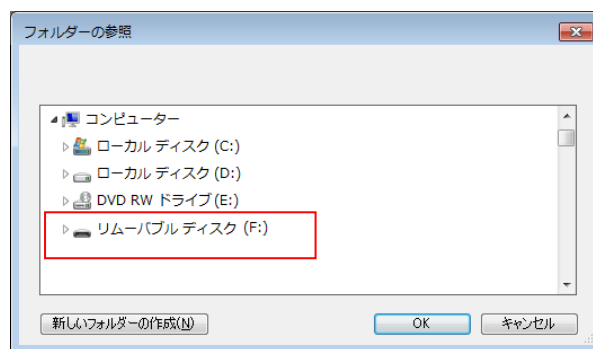
- ④ 「簡単設定」画面、左上「ファイル」>「設定」をクリックします。



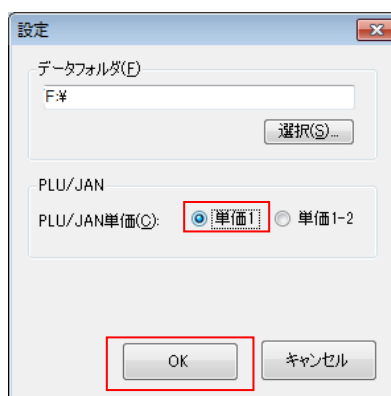
- ⑤ ER-Aの現在のデータを読み込む場所を設定します。
「設定」画面の「データフォルダ(E)」をクリックします。



- ⑥ 「フォルダーの参照」画面で、FlashAirを差込むリムーバブルディスクを選択します。



- ⑦ 「PLU/JAN単価」が、「単価1」になっている事を確認して「OK」をクリックします。



※ カスタマサポートツールには、マニュアルがございますので別途お問い合わせください。

ロゴ書き込み

レシート・領収書にお店のオリジナルロゴを印刷する場合は、下記の方法で行います。
ロゴの作成が難しい場合は、別途有料でロゴ作成を承ります。（P-112参照）

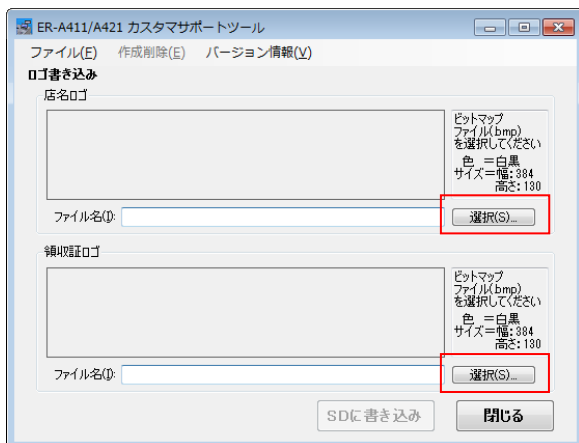
- ① 「カスタマサポートツール」が開きますので、「ロゴ書き込み」をクリックします。



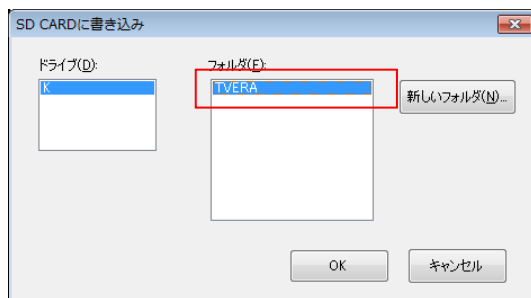
- ④ 「ロゴ書き込み」画面にロゴが表示されたら「SDに書き込み」をクリックします。



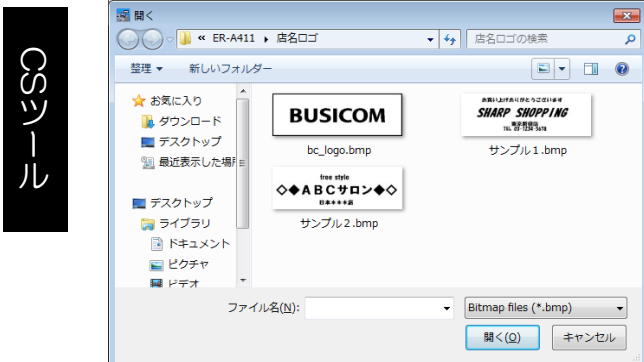
- ② 「ロゴ書き込み」画面になりますので、個別に「選択」をクリックして、ロゴを保存しているフォルダを選択します。



- ⑤ 「SD CARDに書き込み」で、FlashAirの「ドライブ」を選択し、フォルダ「TVERA」を選択し「OK」で書き込みます。



- ③ ロゴを保存しているフォルダを選択、使用するロゴを選択し「開く」をクリックします。



□ ロゴのサイズについて

イメージファイルは、
店名ロゴは幅：384 × 高さ：130 ピクセル、
領収証ロゴは幅：384 × 高さ：168 ピクセル
のモノクロビットマップ(.bmp)を使用してください。また、イメージファイルを読み込むとき、ビットマップの印刷密度もチェックされます。条件を満たしていないイメージファイルを指定した場合は、エラーメッセージが表示され、設定することができません。

・イメージファイルは、Windows® 標準搭載プログラムのペイントなどで作成してください。

キーNoに割付けられている商品の確認

ER-A本体キーの配置位置は、ワンタッチPLUキー番号で固定になっています。

TenpovisorのJAN欄に登録した「ワンタッチPLUキー番号」の【商品名】をキーシートに登録します。※機能キー・部門キーはTenpovisorで、割付できません。

■ Tenpovisorの【JAN】 = ER-Aの【PLU】

注) PLU入力時は、番号が同じにならないように入力してください。

ER-AのPLUは、ユニークな番号となりますので、同じ場合はエラーになります

商品コード	商品名	JAN	税	発売日	価格設定日	定価	仕入値	税込 (8%)	
010000001000	玉子サンド	00015	内		2015/03/27	¥0	¥0	¥600	変更 削除
010000002000	和風ハンバーガー	00016	内		2015/02/20	¥0	¥0	¥1,200	変更 削除
010000003000	和風スナック	00017	内		2015/02/20	¥0	¥0	¥900	変更 削除
010000004000	たらこスナック	00018	内		2015/02/20	¥0	¥0	¥1,000	変更 削除
010000005000	カルボナーラ	00019	内		2015/02/20	¥0	¥0	¥950	変更 削除
010000006000	ミートソース					¥0	¥0	¥800	変更 削除

例) 玉子サンドをPLU00015とした場合

JAN (PLU) を00015とした場合、ER-Aのボタン配置位置は下記となり、下記ボタンを押すと「玉子サンド」が入力されます。キーシート作成時は、「玉子サンド」と入力します

ワンタッチPLUキー									
147 77 7	154 84 14	161 91 21	168 98 28	175 105 35	182 112 42	189 119 49	196 126 56	203 133 63	210 140 70
146 76 6	153 83 13	160 90 20	167 97 27	174 104 34	181 111 41	188 118 48	195 125 55	202 132 62	209 139 69
145 75 5	152 82 12	159 89 19	166 96 26	173 103 33	180 110 40	187 117 47	194 124 54	201 131 61	208 138 68
144 74 4	151 81 11	158 88 18	165 95 25	172 102 32	179 109 39	186 116 46	193 123 53	200 130 60	207 137 67
143 73 3	150 80 10	157 87 17	164 94 24	171 101 31	178 108 38	185 115 45	192 122 52	199 129 59	206 136 66
142 72 2	149 79 9	156 86 16	163 93 23	170 100 30	177 107 37	184 114 44	191 121 51	198 128 58	205 135 65
141 71 1	148 78 8	155 85 15	162 92 22	169 99 29	176 106 36	183 113 43	190 120 50	197 127 57	204 134 64

■ ER-Aのキー配置図

通常1面のキー配置となっており「面」ボタンを押すと、2面>3面>1面 >2面と切り替わります

2	
141 71 1	・上段(3面) ・中段(2面) ・下段(1面)【1面がデフォルト】

キーシートの作成&印刷

ER-Aのキーシート作成は、下記手順で行います
キーシートは名称だけで

- ① 「カスタマーサポートツール」の「キーシート作成」をクリックします。

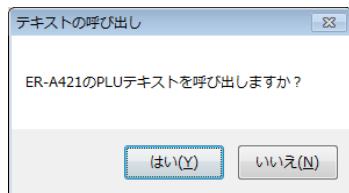


□ 注意 □

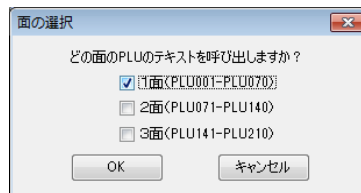
初回、キーシート作成時に、FlashAirがパソコンに無い場合、データ呼び出しが行えません



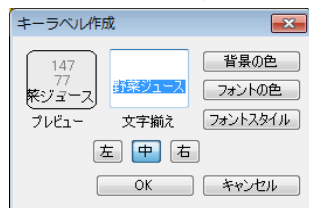
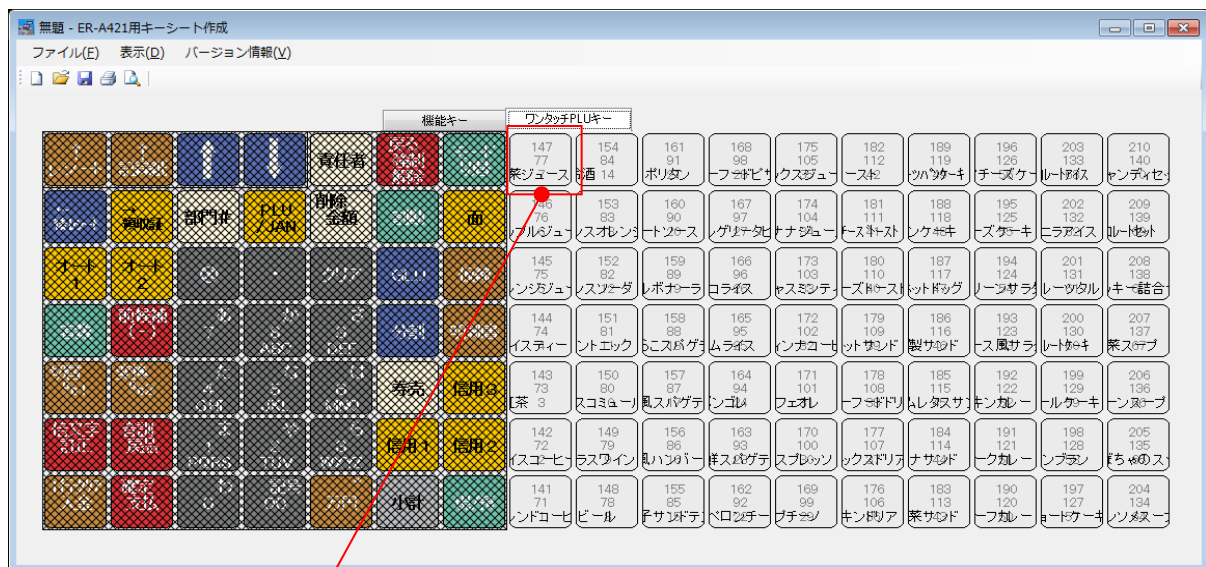
- ② 「テキストの呼び出し」が開きますので「はい」をクリックします。



- ③ 「ロゴ書き込み」画面になりますので「選択」をクリックします。ロゴを保存しているフォルダを選択します。



- ④ 「キーシート作成」が開きます。名称変更やカラー変更を行いたいボタンをクリックします。



- ⑤ キーシートの作成が完成しましたら「ファイル」から「印刷」で、キーシートを印字します。
この際に「名前を付けて保存」を行う事で、同じシートを呼出す事が可能です。
※ キーシートの印刷は、B4用紙のみに対応しています。
B4が印刷できるプリンターをご利用ください。

キーシートの保存先

ER-Aのキーシート用印刷データはPDFファイルで、下記場所に保存しています。
お店にプリンタが無い場合等は、コンビニエンスストアの複合機を使って印刷が可能です。

※本部等別の場所で作成したキーシートPDFは、下記場所に保存する事で、
カスタマーサポートツールで開けます。（任意の場所に保存したファイルを開くことも可能です）
※キーシートはFlashAirに、保存する事はできません

■ ファイルの場所

- ① デスクトップ「ER-A421/411カスタマサポートツール」ショートカットを右クリック

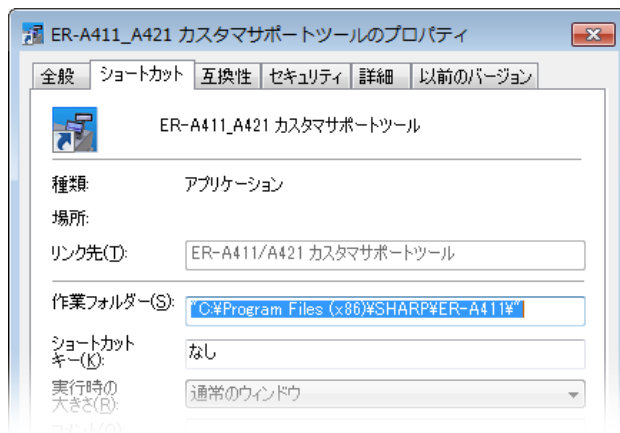


- ② 「ショートカット」タブ内の、作業フォルダーを確認
記述に沿って「ER-A410」フォルダまで開きます。（OSの種類によって、異なります）

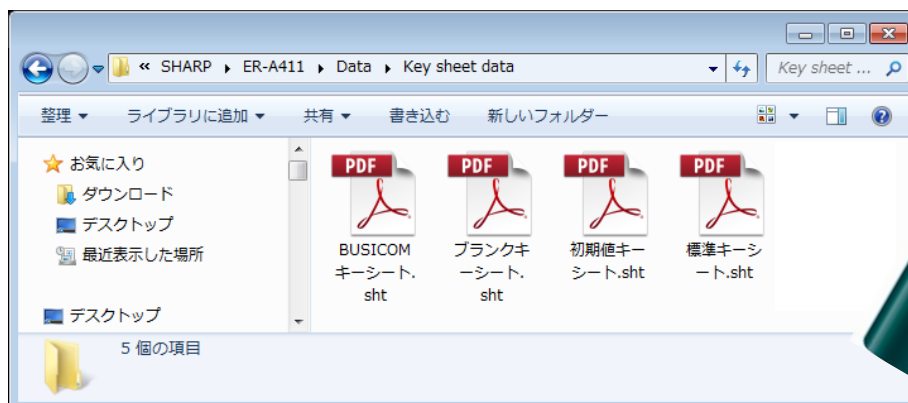
例) Windows7 64Bit

“C:\Program Files (x86)\SHARP\ER-A411\”

マイコンピュータ>Cドライブ>Program Files(x86)フォルダ>
SHARPフォルダ>ER-A410フォルダ



- ③ 「SHARP」フォルダ>「ER-A410」フォルダ以降は、
「Data」「Key sheet data」フォルダ内に、PDFファイルがあります。
このPDFファイルをUSBメモリ等に保存して、コンビニエンスストアで印刷します。



OS
メモ

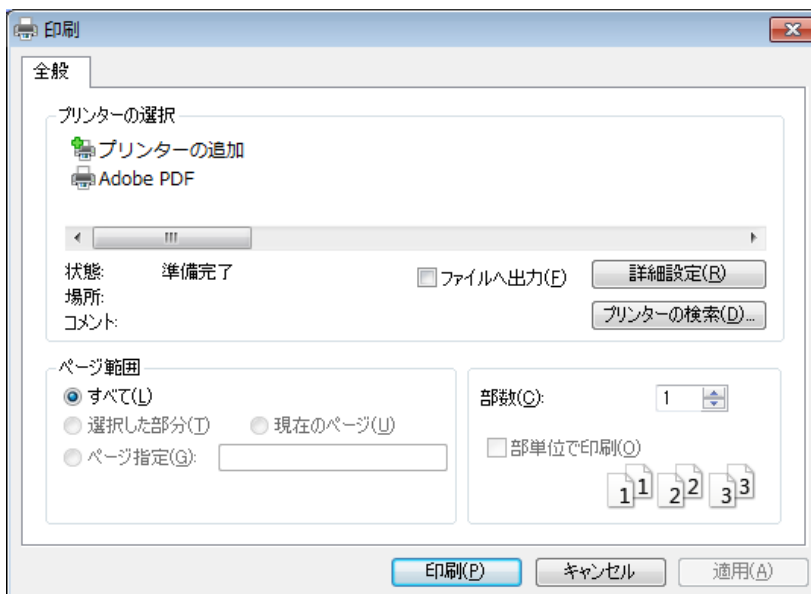
B4印刷が出来ない場合（コンビニ利用方法）

コンビニエンスストアでは、印刷サービスがありB4サイズの印刷も可能です。
USBメモリにPDFファイル方式で保存して、コンビニエンスストアで印刷する場合、
下記手順で行います。

- ① 「ファイル」の「印刷」をクリックします。

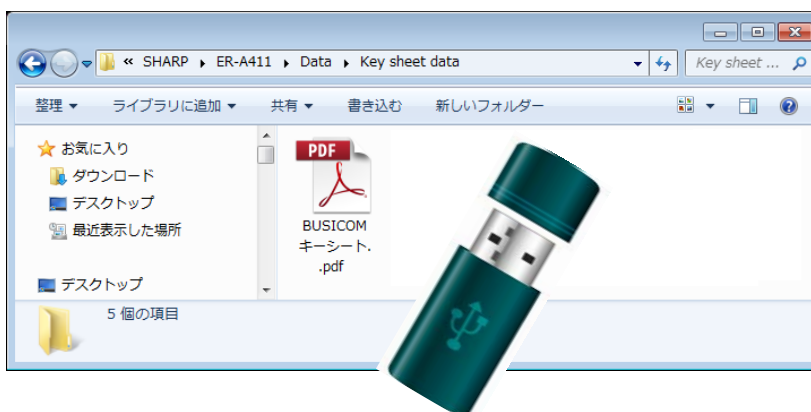


- ② 印刷ダイアログBOXから「PDF」を選択して、印刷＞任意の場所に保存



※ PDFファイル作成ソフトについては、Adobe社が有名ですが有料となります。
Vectorや窓の社等にフリーのソフトもございます。

- ③ 任意の場所に保存した、キーシートのPDFファイルをUSBメモリに入れ、コンビニエンスストアに持込み印刷します。



□タックシールの活用口

部分的に、メニュー名を変更したり、修正した場合

既存のキーシートの修正箇所に、名称を記入したタックシール等を貼ることで安易に修正可能です。

■ バーコードラベル印字マニュアル

ドライバインストール - ①

本マニュアルのバーコードラベルの印字には、Brother TD-2130が必要となります。
ハードウェアの詳細及び、ラベルサイズ等の確認はP-111を参照してください。

ラベルプリンタのドライバと、ラベル印刷用ソフトウェア

(P-touch Editor) をインストールします。

※ ER-A_TVマニュアル > 【ラベルプリンタ設定用】フォルダ内に
プログラムを同封していますが、製品付属をご利用ください。

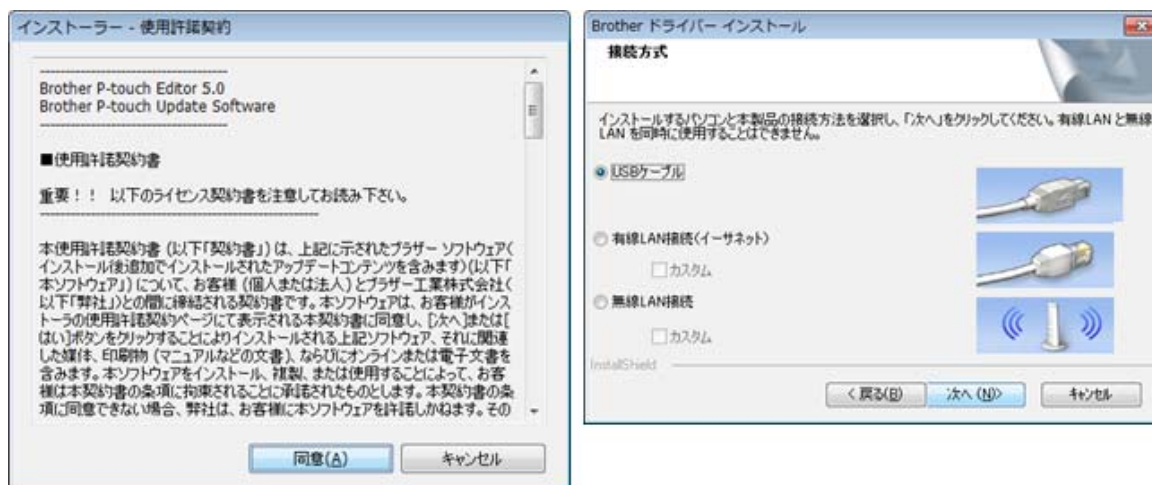


Brother
TD-2130

- ① Brother TD-2130に付属しているCD-ROMをDVD(CD)ドライブに
挿入すると自動再生されます。
- ② トップメニューの「標準インストール」をクリックします。



- ③ 使用許諾契約「同意」をクリックし、次に表示されるインストールの開始「インストール」をクリックします。
- ④ 接続ケーブルの種類を尋ねられますので、「USB」ケーブルをクリックします

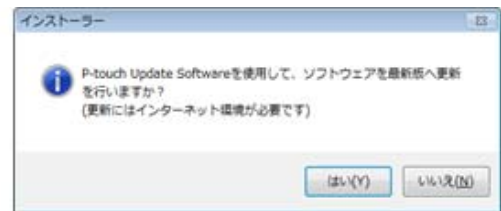
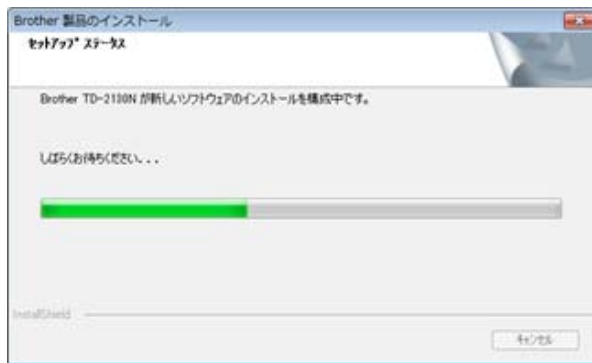


- ⑤ ケーブル接続が表示されますので、Brother TD-2130を付属のUSBケーブルで接続して、
Brother TD-2130の電源をONにしてください。

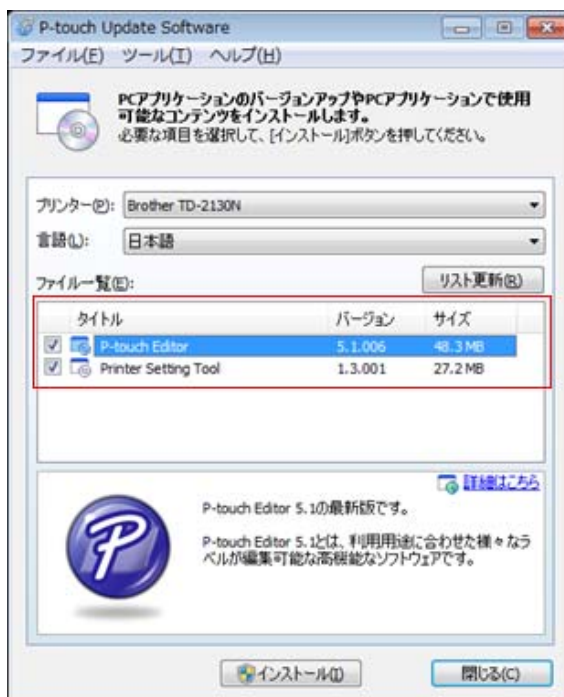


ドライバインストール - ②

- ⑥ ドライバーのインストールが終了すると、ソフトウェアの最新版に更新するか尋ねられますので「はい」をクリックしてください。

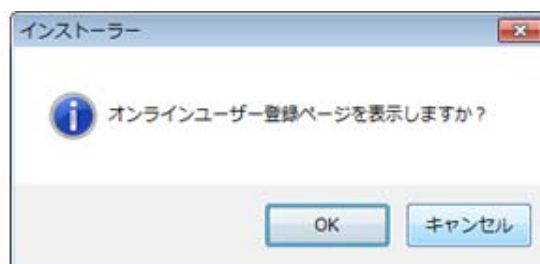
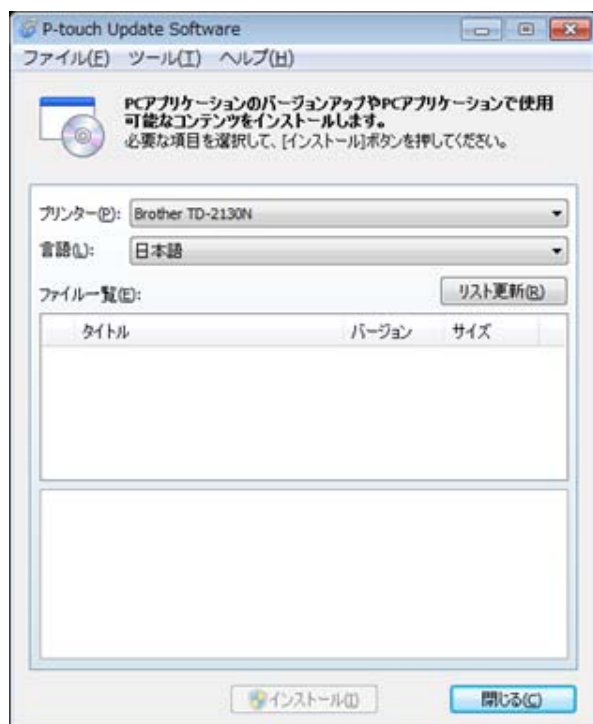


- ⑦ P-touch UpDate Softwareが開きます。ファイル一覧の「P-touch Editor」と「Printer Setting Tool」は必須で、他項目は任意でチェックを入れて、「インストール」をクリックしてください。
- ⑧ 使用許諾契約「同意」をクリックします。

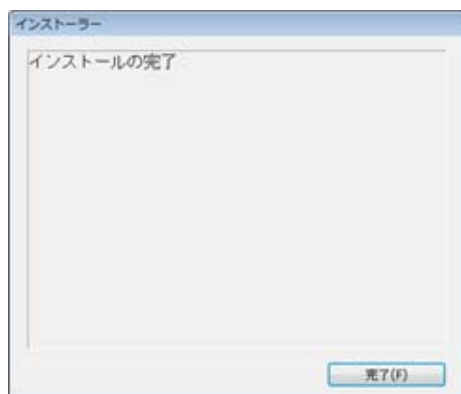


ドライバインストール - ③

- ⑨ P-touch UpDate Software閉じてください。
- ⑩ オンラインユーザー登録は任意で行ってください。



- ⑪ インストーラーを「完了」してください。
- ※CD-ROMを取り出して頂いて結構です。

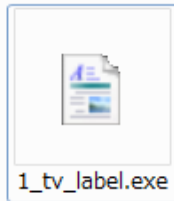


ラベルフォーマットのインストール

次に、TenpovisorCSVに対応したラベルフォーマットをインストールします。

- ① 提供された「ER-A_TV-マニュアル」フォルダ > 「TD-2130」フォルダ内の【1_tv_label.exe】を起動します。

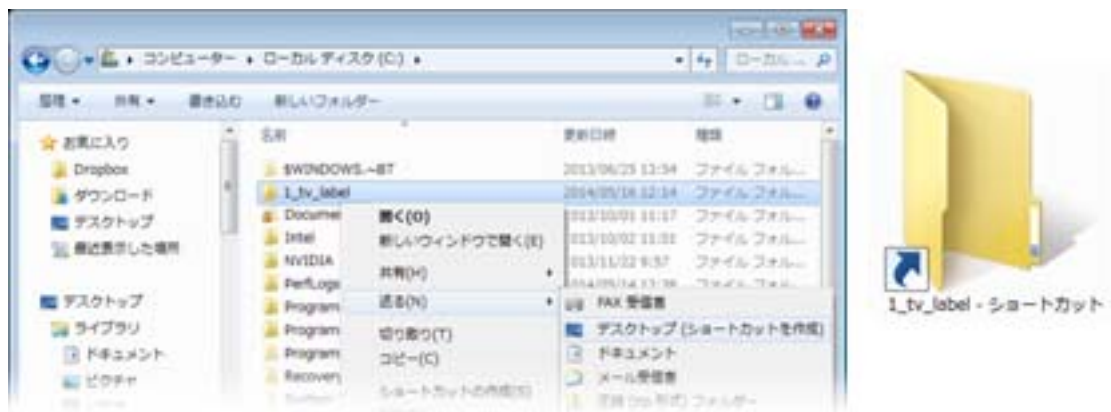
※ 「セキュリティ」の警告が表示される場合がありますが、「実行」してください。



- ② コンピューター>ローカルディスク(C)>に「1_tv_label」フォルダが作成されています。



- ③ 「1_tv_label」フォルダを右クリックして、メニューから、送る>デスクトップ(ショートカットを作成)をクリックして、デスクトップにショートカットを作成しておきます。



商品リストCSVのダウンロード

Tenpovisorの商品リストCSVファイルをダウンロード後、TD-2130のソフトウェアで読み込みバーコードラベルを印字します。

① TOPメニューから、商品管理>商品リストをクリックします。

② 商品リストが表示されます。

バーコードラベルを印字したい商品を商品リストで表示後、赤枠の、形式「CSV」ヘッダー「有」のまま、「CSVダウンロード」をクリックしてください。

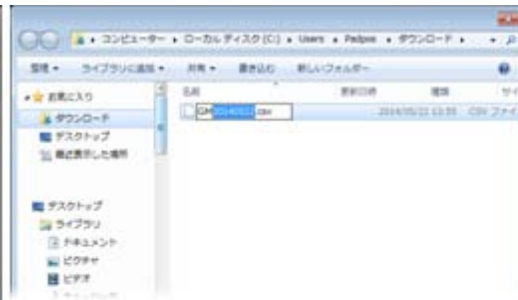
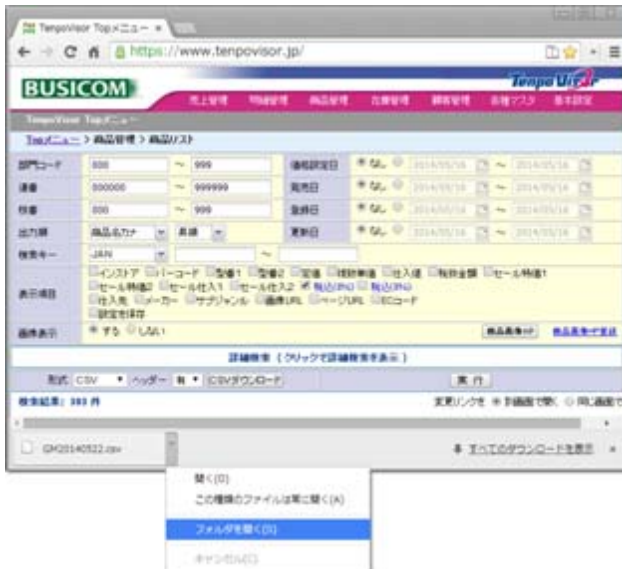
※商品リストの検索メニュー以外は、どのような設定にしても出力されるCSVファイルには影響をうけません。



③ ダウンロード先のフォルダから「GM-----.csv」(-----は、ダウンロードした日付)ファイルの名称を、日付を取って「GM.csv」ファイルに変更します。

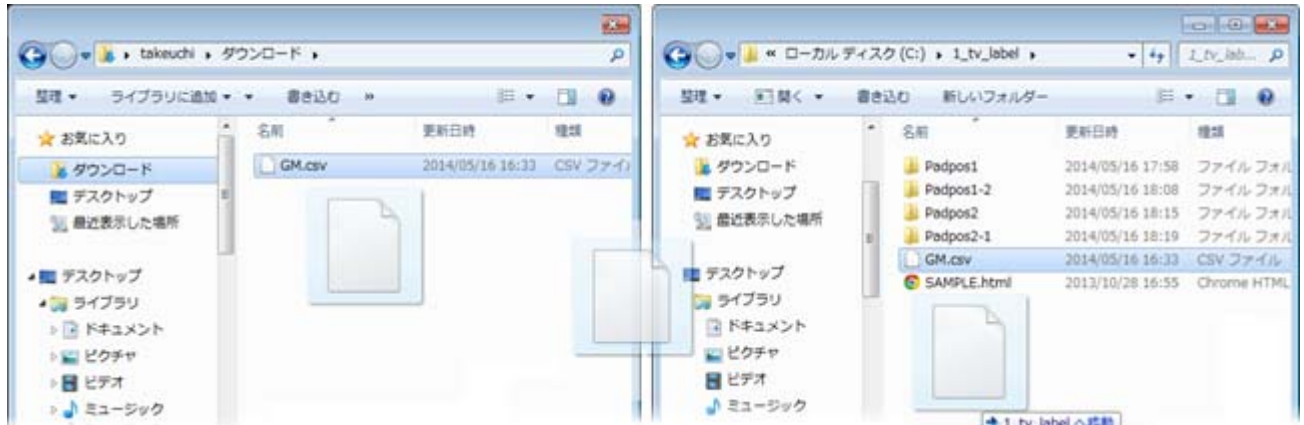
※ 下図は「google chrome」の例で、ブラウザの左下から「フォルダを開く」を選択すると、ダウンロード先のフォルダが表示されます。(ご利用のブラウザによって異なります。)

④ ファイルのリネームが終わりましたら、フォルダを開いたまま、デスクトップに作成した「1_tv_label」ショットカットアイコンをクリックしてフォルダを表示します。



商品リストCSVのダウンロード

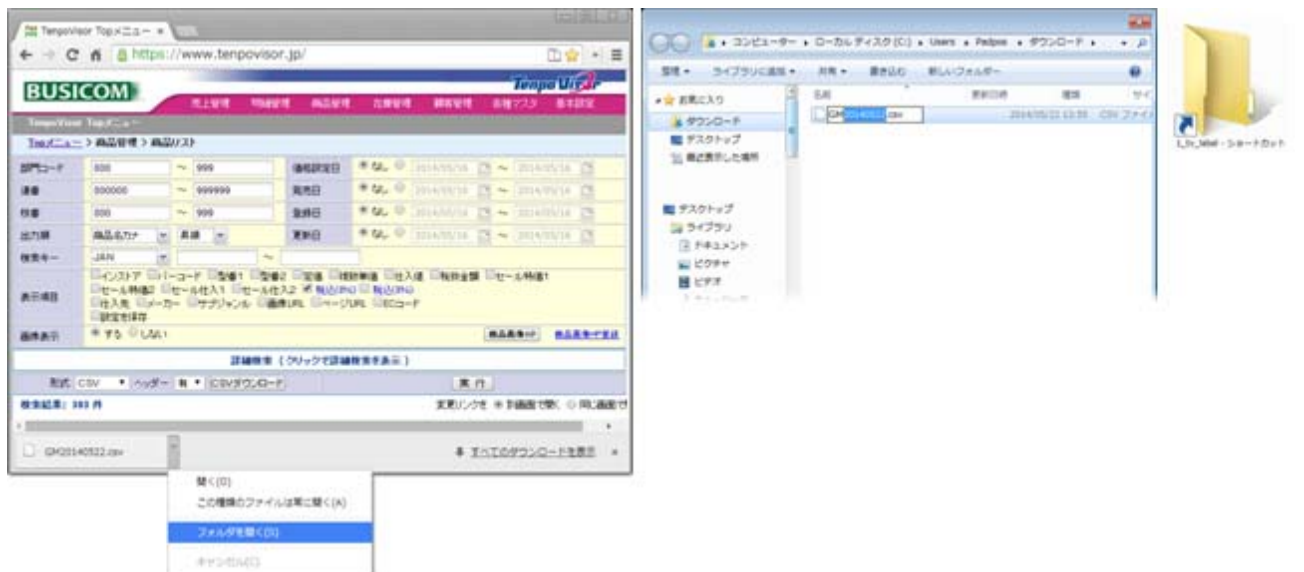
- ⑤ ダウンロード先フォルダ内の、リネームした「GM.csv」ファイルを、「1」_tv_label」フォルダへドラッグ&ドロップします。



- ⑥ 同一名称の名前があるので、「この場所には同じ名前のファイルが既にあります」と表示されますので「移動して置換」をクリックしファイルを上書きしてください。

※新たに印刷用の、商品リストをダウンロードする場合、上記作業が毎回必要となります。

- ⑦ ダウンロード先のフォルダを閉じて、「1_tv_label」のフォルダは開いたままにしてください。

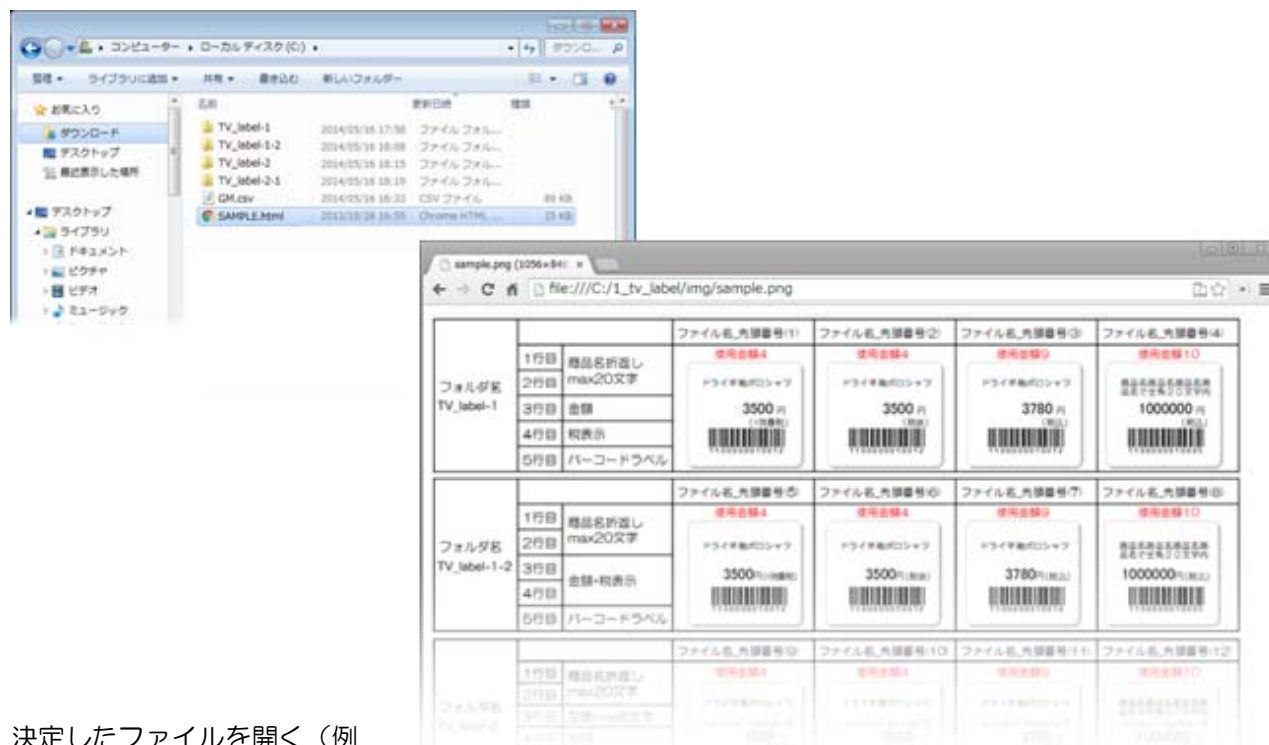


印刷用ラベルフォーマットの決定 - ①

ラベルの印字パターン(税抜金額・税込金額表示・等)は、ラベルフォーマット別になっています。印字パターンを決定してフォーマットを選択します。

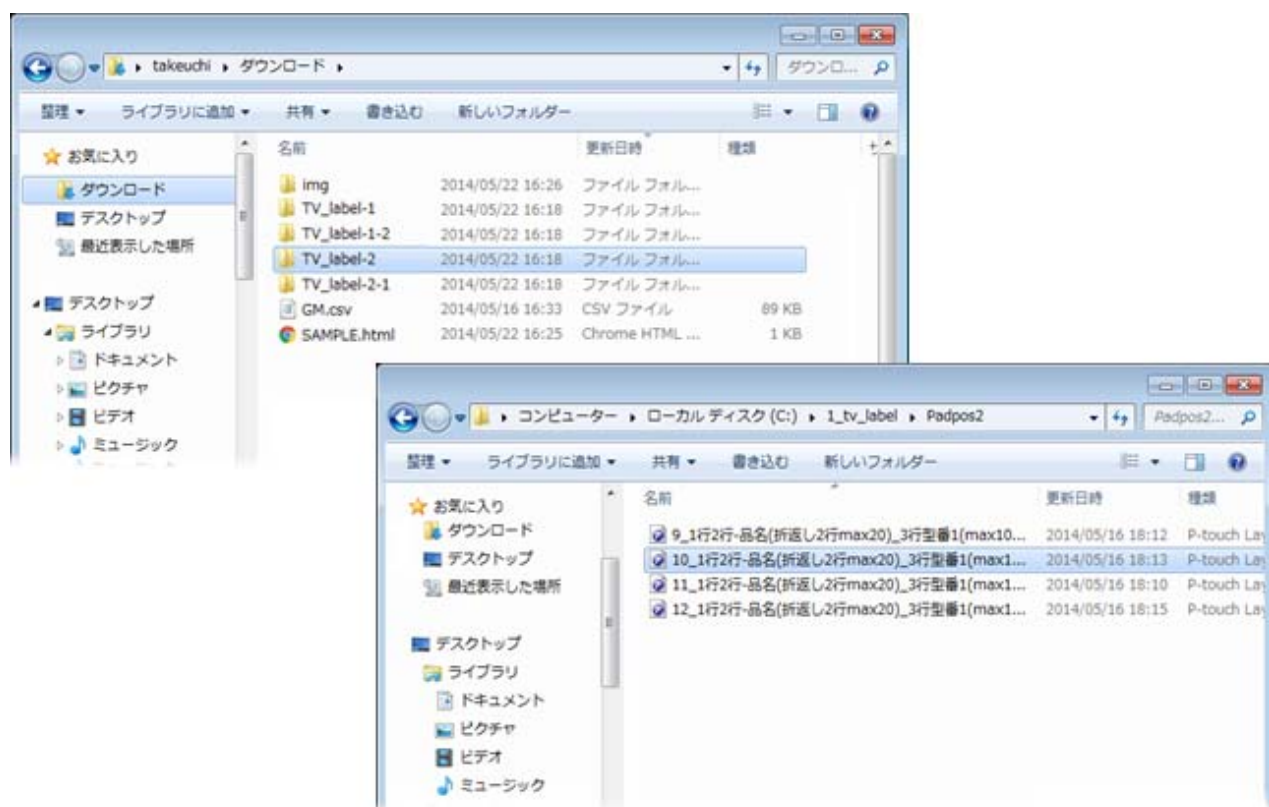
①「1_tv_label」フォルダ内にある、「SAMPLE.html」をブラウザで開くと、ラベルフォーマットの一覧が表示されます。使用するフォーマットを決定してください。

一覧表の左列名は、「フォーマットが入っているフォルダ名」一覧表の上部行見出しは「フォーマットファイルの先頭番号」です。※フォーマットファイルは、同じフォルダ内にあります。



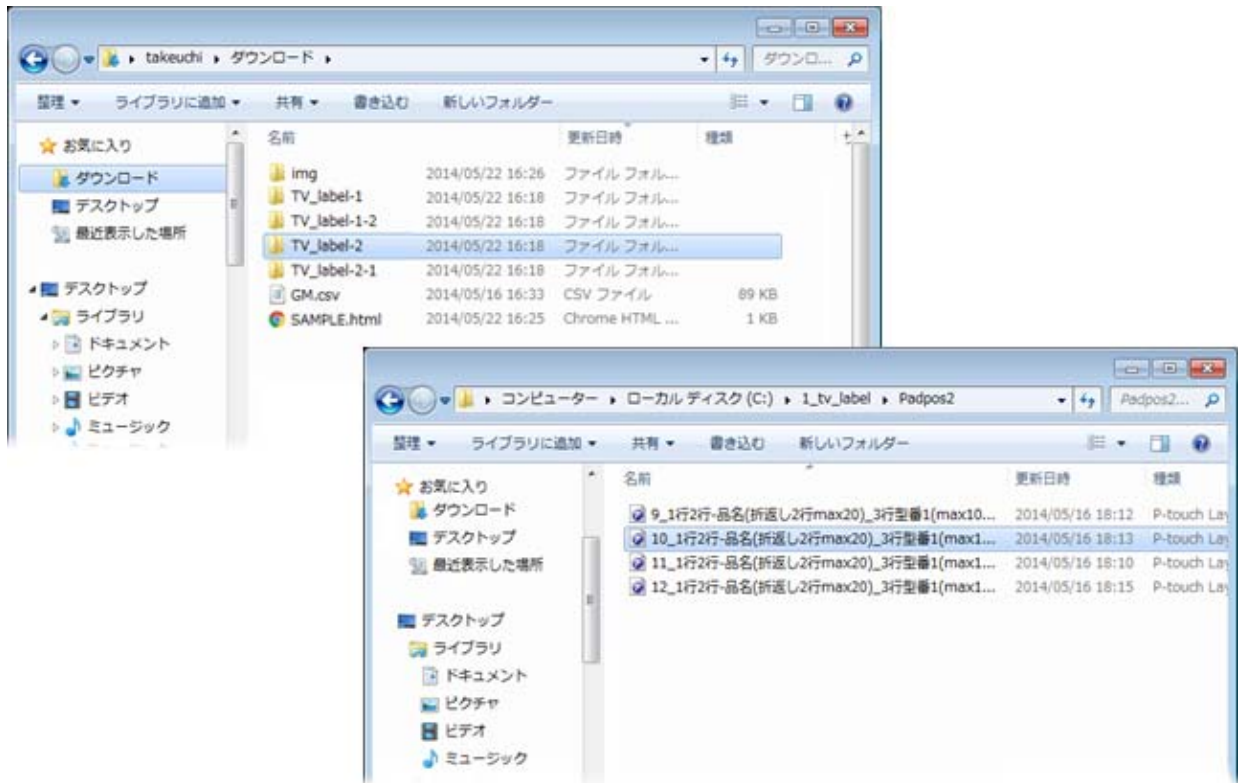
決定したファイルを開く(例

「フォルダ名TV_label-2」「ファイル名_先頭番号10番」の場合、下図の様に、同一フォルダ内に入っています。ファイル名称は長いので、ファイル名の先頭番号でご判断ください。

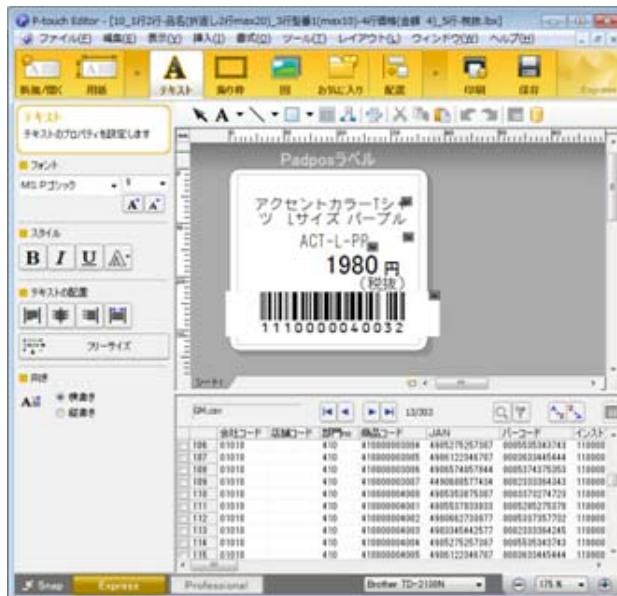


印刷用ラベルフォーマットの決定 - ②

② 「SAMPLE.html」の上部にあるフォルダから、使用するフォーマットをクリックします。



③ P-touch Editorが起動します。



注意)

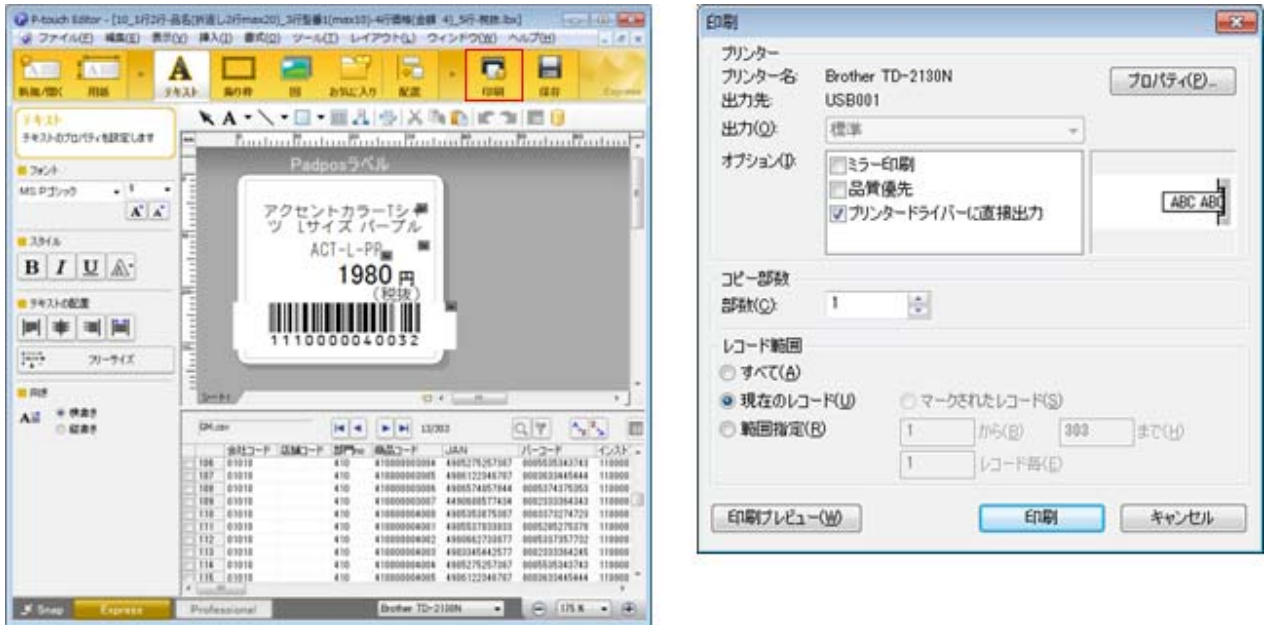
印刷用ラベルフォーマットの、TV_label-2を使用する場合、商品マスタの型番欄に登録が必要です。

印刷用ラベルフォーマットの、TV_label-2-1を使用する場合、商品マスタの商品名サブに登録が必要です。

バーコードラベルの印刷

ラベルの印字パターン(税抜金額・税込金額表示・等)が決定したら、P-touchEditorを起動して印刷します。

- ① Tenpovisorからダウンロードした「商品リストのCSV」ファイルを読み込んで、上記で選択したフォーマットで、インストールした「P-touch Editor」が起動します。
- ② 「P-touch Editor」右上の印刷ボタンを押すと、下部一覧表で選択されているレコードがラベルプリンターから印字されます。



■ 印刷ダイアログについて

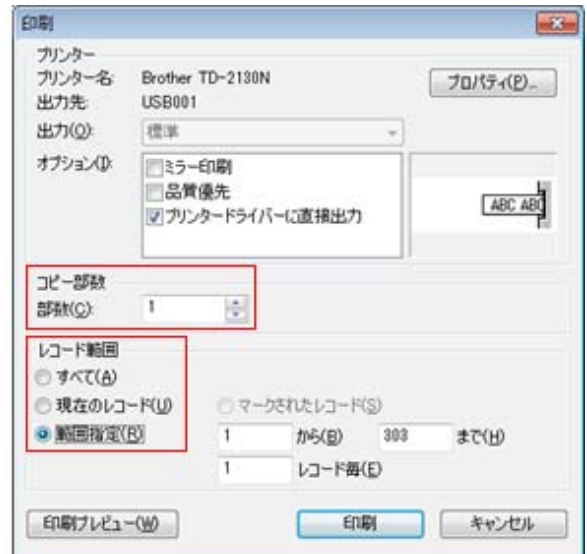
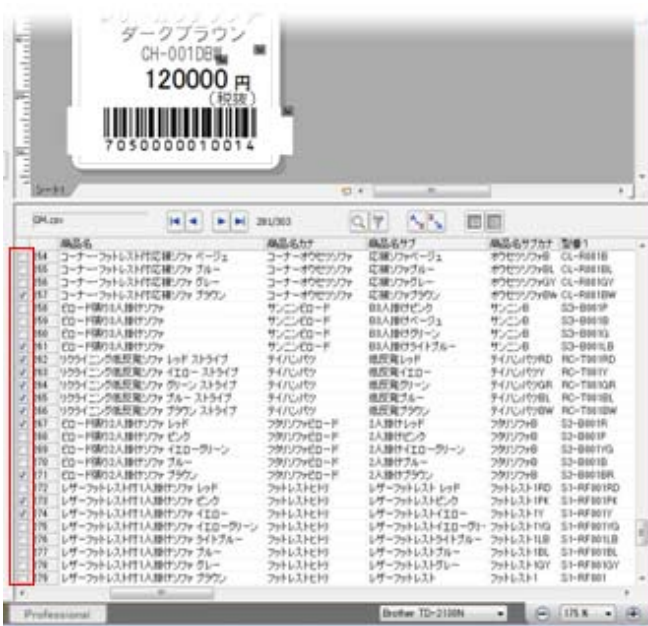
「レコード範囲」

すべて：P-touch Editorで読み込んだ「商品リスト」を全て印字します。

現在のレコード：P-touch Editor下部一覧表で選択されている商品だけを印字します。

範囲選択：P-touch Editor下部一覧表左にあるチェックBOXで選択した商品を印字します。下図参照

「コピー部数」上記、レコード範囲で設定した商品を「部数」の数、連続印字します。

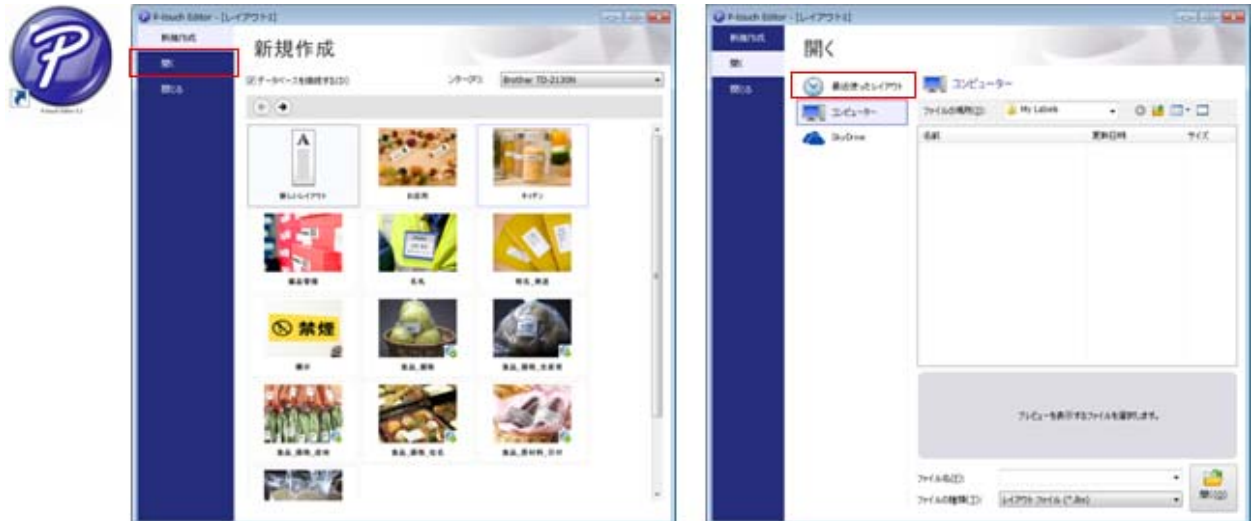


次回からのP-touchEditorの起動方法

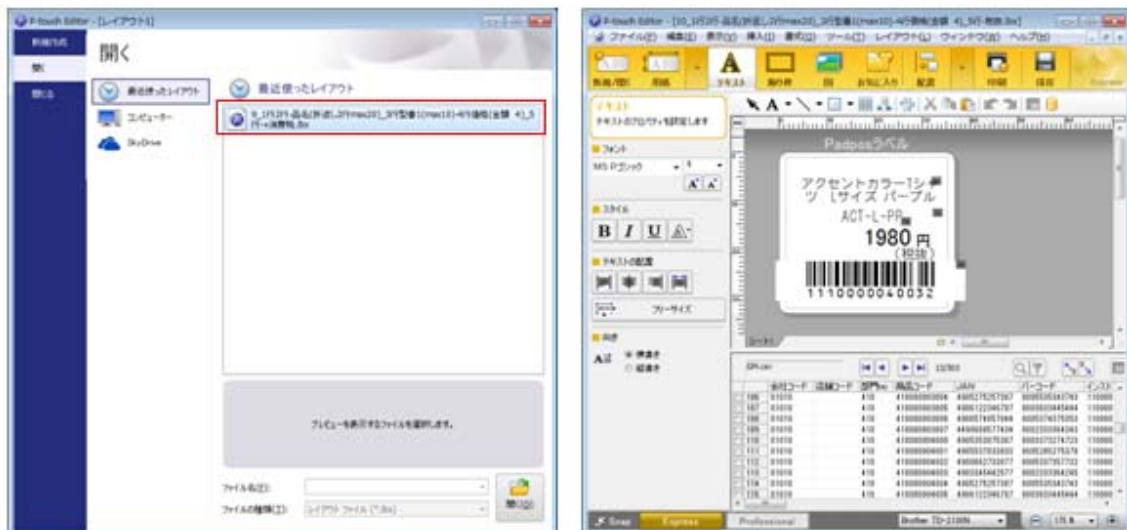
同一のラベル印字パターンの場合は、Tenpovisorから商品リストCSVのダウンロードは必要となりますが、前項のラベルフォーマットの選択は不要となります。

デスクトップに「P-touch Editorのショートカット」が作成されています。

- ① 「P-touch Editorのショートカット」をクリックすると「新規作成」画面が表示されますので「開く」をクリックします。
- ② 開く画面の「最近使ったレイアウトファイル」をクリックします。



- ③ 「最近使ったレイアウト」が表示されますので、レイアウトファイルを選択してクリックすると、下図の様に印刷画面となります。



■ その他

ラベルプリンタ(ハードウェア)ラベル用紙

Tenpovisorから出力したCSVファイルを使用してラベルを印字を行う一例となります。
本マニュアルで、使用するラベルプリンタ及び、感熱ラベルロール紙については、下記製品となります。

■ラベルプリンタ本体

BCTD-2130N

サーマルラベルプリンタ TD2130N<brother>

TenpovisorCSV専用プログラム付き



¥45,000(税抜)

印刷	印刷方式	感熱方式
インターフェイス	標準	USB Ver.2.0 Full Speed (ミニBタイプ ペリフェラル、Aタイプ ホスト)
寸法・質量	寸法	110 (W) × 215 (D) × 172 (H) mm
	質量	本体:1.34kg、Li-ion充電電池+充電電池ホルダー装着時:1.88kg
電源	標準	ACアダプターを使用 100-240V 50/60Hz (最大消費電力150W以下)
動作温度/湿度		5℃～40℃/20%～80% (結露なきこと)
同梱品 (本体、取扱説明書、保証書除く)		CD-ROM (P-touch Editor 5.0ほか収録)、 USBケーブル、ACアダプター、電源コード

■ラベルロール

STL3134N-W-5

感熱ラベル 31×34(1巻 = 2000枚) 5巻セット ¥ 8,550(税抜)

STL3134N-W-10

感熱ラベル 31×34(1巻 = 2000枚) 10巻セット ¥15,200(税抜)

STL3134N-W-20

感熱ラベル 31×34(1巻 = 2000枚) 20巻セット ¥28,500(税抜)

□ 印字見本



店名ロゴ作成依頼書

① いずれかに○をしてください。

ご発注日 年 月 日

☐	店名ロゴ(レシート用)	¥3,000-
☐	店名ロゴ(領収書用)	¥3,000-

※領収証ロゴに店名ロゴと同じデザインを使用する場合、
店名ロゴ(レシート用)だけに○をしてください。
(領収証ロゴ(領収証用)には○をしないでください。)
※指定なき場合は店名ロゴ(レシート用)で作成いたします。

②-1 書体(選択)

下記、いずれかで作成する場合○をしてください。

- ・小塚明朝 (M) 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・小塚明朝 (H) 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・小塚ゴシック (M) 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・小塚ゴシック (H) 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・メイリオ (i) 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・メイリオ (b) 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・HG 丸ゴシック (M) 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・HG 丸ゴシック (B) 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・HGS 行書体 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123
- ・HGS ゴシック E 日本語、あいう、アイウ、ABC、abc、123

②-1 書体(指定)

下記に、フォントの指定を指定してください。

③ 貴社にて原稿を用意する場合

1色の、画像データ(jpg,gif,ong,psd)、aiデータでお送り下さい。

※ 原稿を用意される場合、② 書体選択・指定は不用となります

④ 原稿見本 (実寸は、縦21.7mm 横48mm)

[お願い]

●黒のボールペンで大きくご記入ください。

●指定書体・マークはハッキリした正確な見本を添えてください。

※店名ロゴに黒色部分が多いときは、印刷密度の制限のため、原稿どおりに作成できませんので、
デザインの変更をお願いする場合があります。

④ ご依頼元 (内容に関してお問い合わせする場合があります。)

ご住所 〒

貴社名/貴店名

ご担当者

電話番号 _____ FAX番号 _____

E-Mail

